

# 平成 29 年度 決算概要等報告書

- 平成 29 年度 決算概要
- 主要施策成果
- 財務諸表（部局別・事業別）

都市整備部



# 平成29年度 決算概要等報告書（都市整備部） 目次

## ○決算概要

1 歳入歳出決算の概要	2
2 財務諸表	
(1) 部局別財務諸表	
・一般会計（都市整備部所管分）財務諸表及びその概要	4
(2) 会計別財務諸表	
・流域下水道事業特別会計財務諸表及びその概要	14
・港湾整備事業特別会計財務諸表及びその概要	23
・箕面北部丘陵整備事業特別会計財務諸表及びその概要	32
・不動産調達特別会計（都市整備部所管分）財務諸表及びその概要	41

## ○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 道路事業	50
(2) 河川砂防事業	61
(3) 海岸事業	72
(4) 港湾事業（一般会計）	80
(5) 交通対策事業	88
(6) 公園事業	96
(7) 流域下水道事業（特別会計）	104
(8) 港湾整備事業（特別会計）	114
(9) 箕面北部丘陵整備事業（特別会計）	122

## ○事業別財務諸表（その他）

(10) 都市整備総務事業	132
(11) 収用委員会運営事業	139
(12) 用地事業	145
(13) 狭山池博物館管理運営事業	152

(14) 津波・高潮ステーション管理運営事業.....	159
(15) 川の駅はちけんや管理運営事業.....	166
(16) 下水道事業（一般会計）.....	173
(17) 市街地整備事業.....	179
(18) 建設災害復旧事業.....	185
(19) 箕面北部丘陵整備関連事業（特別会計）.....	192
(20) 公共用地先行取得事業（特別会計）.....	199
(21) 不動産調達事業（特別会計）.....	206

◆ 根拠法令  
主要施策成果報告： 地方自治法第233条第5項  
部局・事業別財務諸表： 大阪府財政運営基本条例第25条第4項

## ○決算概要

## 1 歳入歳出決算の概要

### 歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一般会計	66,889,926,000	59,036,584,500	51,524,821,410	416,090	7,511,347,000
流域下水道事業特別会計	98,527,297,000	96,934,632,383	93,683,147,717	0	3,251,484,666
港湾整備事業特別会計	9,775,719,000	10,384,040,321	10,348,542,180	0	35,498,141
箕面北部丘陵整備事業特別会計	14,620,936,230	13,657,951,892	13,657,951,892	0	0
不動産調達特別会計	10,347,941,000	10,425,625,441	10,425,625,441	0	0

#### (1) 収入済額の主なもの

科 目	収入済額	内 容
都市整備費	32,287,804,520	道路橋りょう費補助金 207億8,986万余円
国庫補助金		河川海岸費補助金 109億 516万余円
流域下水道費負担金 (下水特会)	21,681,030,102	維持管理費負担金 198億8,297万余円
		建設費負担金 17億9,805万余円
一般会計繰入金 (下水特会)	15,241,426,000	流域下水道事業 152億4,142万余円

#### (2) 不納欠損額の主なもの

科 目	不納欠損額	内 容
都市整備使用料	389,620	都市計画使用料等において、時効完成等に伴い欠損処分をしたもの
雑 入	26,470	公園事業雑入において、債権放棄に伴い欠損処分をしたもの 等

#### (3) 収入未済額の主なもの

科 目	収入未済額	内 容
弁 償 金	6,189,677,396	請負業者に対し損害賠償請求したもので、係争中につき未済となっているもの
流域下水道費負担金 (下水特会)	3,077,223,547	公営企業会計への移行に伴う打切決算により発生したものであり、新会計において特例的収入として扱うもの
雑 入	1,307,102,479	豊能町木代地区の土砂崩落に係る復旧費用を原因者へ請求し、未済となっているもの等

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一般会計	192,829,027,815	159,783,528,072	24,997,247,000	8,048,252,743
流域下水道事業特別会計	98,527,297,000	78,986,006,244	2,578,752,000	16,962,538,756
港湾整備事業特別会計	9,775,719,000	9,474,540,332	35,933,960	265,244,708
箕面北部丘陵整備事業特別会計	14,620,936,230	12,969,948,180	1,134,322,000	516,666,050
不動産調達特別会計	10,347,941,000	10,347,939,324	0	1,676

(1) 翌年度繰越額の主なもの

科 目	翌年度繰越額	内 容
河 川 砂 防 費	12,632,459,000	国補正予算に対応するものであり、事業期間が不足するため (津波・高潮対策費等 63億4,149万余円) 地元等との調整等に日時を要したため(ダム建設費等 62億9,096万余円)
道 路 橋 り よ う 費	9,016,826,000	国補正予算に対応するものであり、事業期間が不足するため (街路費等 47億5,322万余円) 地元等との調整等に日時を要したため(道路改良費等 42億6,359万余円)
流 域 下 水 道 費 ( 下 水 特 会 )	2,578,752,000	国補正予算に対応するものであり、事業期間が不足するため (流域下水道施設建設費 17億 394万円) 地元等との調整に日時を要したため(流域下水道施設建設費等 8億7,481万余円)

(2) 不用額の主なもの

科 目	不用額	内 容
流 域 下 水 道 費 ( 下 水 特 会 )	16,961,538,756	公営企業会計への移行に伴う打切決算により発生したものであり、新会計において特例的 支出として扱うもの 等
道 路 橋 り よ う 費	3,264,529,125	国補正予算の交付金等が見込み額を下回ったため 等
河 川 砂 防 費	3,056,446,067	国補正予算の交付金等が見込み額を下回ったため 等

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>8,012</b>	<b>7,156</b>	<b>856</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>265,910</b>	<b>273,235</b>	<b>▲ 7,325</b>
現金預金	—	—	—	地方債	264,533	271,971	▲ 7,438
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	7,511	7,379	132	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	982	816	167
その他未収金	7,511	7,379	132	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 4,115	▲ 3,981	▲ 134	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	395	449	▲ 54
短期貸付金	642	642	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>1,309,587</b>	<b>1,339,671</b>	<b>▲ 30,084</b>
その他流動資産	3,974	3,115	858	地方債	1,296,270	1,325,506	▲ 29,235
<b>II 固定資産</b>	<b>3,885,804</b>	<b>3,862,805</b>	<b>22,999</b>	長期借入金	—	—	—
事業用資産	437,332	426,335	10,998	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	434,704	423,706	10,998	その他長期借入金	—	—	—
土地	399,393	387,068	12,324	退職手当引当金	12,078	12,735	▲ 656
建物	12,300	12,787	▲ 487	その他引当金	—	—	—
工作物	22,933	23,758	▲ 825	リース債務	1,238	1,431	▲ 193
立木竹	2	—	▲ 2	その他固定負債	—	—	—
船舶	0	0	0	<b>負債の部合計</b>	<b>1,575,497</b>	<b>1,612,906</b>	<b>▲ 37,409</b>
浮標等	76	93	▲ 17	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>2,318,319</b>	<b>2,257,055</b>	<b>61,265</b>
無形固定資産	2,629	2,629	—	(うち当期純資産増減額)	61,265	39,069	22,196
地上権	—	—	—				
特許権等	2,629	2,629	—				
インフラ資産	2,874,878	2,898,204	▲ 23,327				
有形固定資産	2,874,855	2,898,182	▲ 23,327				
土地	1,415,923	1,416,435	▲ 512				
建物	5,260	5,488	▲ 228				
工作物	1,453,673	1,476,259	▲ 22,586				
無形固定資産	22	22	—				
地上権	22	22	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	103	110	▲ 7				
図書	—	—	—				
リース資産	1,629	1,866	▲ 237				
ソフトウェア	2	14	▲ 12				
建設仮勘定	281,761	248,429	33,332				
投資その他の資産	290,098	287,846	2,252				
出資金	268,461	267,477	984				
法人等出資金	268,461	267,477	984				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	21,577	20,308	1,268				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	60	60	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>3,893,816</b>	<b>3,869,961</b>	<b>23,855</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>2,318,319</b>	<b>2,257,055</b>	<b>61,265</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>3,893,816</b>	<b>3,869,961</b>	<b>23,855</b>



行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A - B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>17,381</b>	<b>13,940</b>	<b>3,441</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	1,862	1,678	184
使用料及び手数料	4,841	4,873	▲ 32
国庫支出金(行政費用充当)	270	1,132	▲ 863
財産収入	314	110	204
寄附金	5	5	0
繰入金	957	329	627
特別会計繰入金	957	329	627
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	9,132	5,812	3,320
<b>2 行政費用</b>	<b>139,896</b>	<b>142,710</b>	<b>▲ 2,814</b>
税運動費用	—	—	—
給与関係費	12,386	12,578	▲ 192
物件費	11,646	13,857	▲ 2,211
維持補修費	12,436	10,694	1,741
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	14,840	13,155	1,685
国直轄事業負担金	5,818	10,793	▲ 4,975
繰出金	18,554	17,586	967
減価償却費	63,002	62,505	497
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	135	78	56
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	981	816	165
退職手当引当金繰入額	99	646	▲ 547
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	0	1	▲ 1
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 122,515</b>	<b>▲ 128,770</b>	<b>6,255</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A - B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	<b>46</b>	<b>44</b>	<b>2</b>
受取利息及び配当金	46	44	2
<b>2 金融費用</b>	<b>12,339</b>	<b>15,328</b>	<b>▲ 2,989</b>
地方債利息・手数料	12,339	15,328	▲ 2,989
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 12,293</b>	<b>▲ 15,284</b>	<b>2,991</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 134,808</b>	<b>▲ 144,054</b>	<b>9,246</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>52,722</b>	<b>39,827</b>	<b>12,895</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	54	83	▲ 29
分担金及び負担金(災害復旧費)	45	—	45
国庫支出金(公共施設等整備)	32,022	29,803	2,219
国庫支出金(災害復旧費)	835	2	833
固定資産売却益	38	19	19
過年度修正益	1,481	3,130	▲ 1,649
その他特別収入	18,247	6,790	11,457
<b>2 特別費用</b>	<b>12,431</b>	<b>8,744</b>	<b>3,687</b>
固定資産売却損	28	183	▲ 154
固定資産除却損	446	346	100
災害復旧費	1,562	1	1,561
過年度修正損	5,575	571	5,004
その他特別費用	4,819	7,643	▲ 2,824
<b>特別収支差額</b>	<b>40,291</b>	<b>31,084</b>	<b>9,208</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 94,517</b>	<b>▲ 112,970</b>	<b>18,453</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>119,460</b>	<b>128,917</b>	<b>▲ 9,457</b>
<b>再計</b>	<b>24,943</b>	<b>15,947</b>	<b>8,996</b>

部 局：都市整備部 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	17,224	13,863	3,361
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	1,862	1,678	184
使用料及び手数料	4,843	4,870	▲ 27
国庫支出金(行政支出充当)	270	1,132	▲ 863
財産収入	315	114	200
寄附金	5	5	0
繰入金	957	329	627
特別会計繰入金	957	329	627
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	8,973	5,734	3,238
行政支出	77,286	80,697	▲ 3,411
税連動支出	—	—	—
給与関係費	13,991	14,611	▲ 620
物件費	11,646	13,857	▲ 2,211
維持補修費	12,436	10,694	1,741
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	14,841	13,155	1,686
国直轄事業負担金	5,818	10,793	▲ 4,975
繰出金	18,554	17,586	967
金融収入	46	44	2
受取利息及び配当金	46	44	2
金融支出	12,339	15,328	▲ 2,989
地方債利息・手数料	12,339	15,328	▲ 2,989
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	880	2	878
分担金及び負担金(災害復旧費)	45	—	45
国庫支出金(災害復旧費)	835	2	833
その他特別収入	—	—	—
特別支出	1,562	1	1,561
災害復旧費	1,562	1	1,561
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 73,037	▲ 82,116	9,079

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	33,375	33,244	131
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	54	83	▲ 29
国庫支出金(公共施設等整備)	32,022	29,803	2,219
財産収入	200	195	5
基金繰入金(取崩額)	458	589	▲ 131
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	458	589	▲ 131
貸付金元金回収収入	642	2,575	▲ 1,933
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	79,342	79,598	▲ 255
公共施設等整備支出	76,448	77,238	▲ 789
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	984	1,131	▲ 147
貸付金	1,910	1,229	681
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 45,967	▲ 46,353	386
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 119,004	▲ 128,470	9,466
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	456	448	9
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	456	448	9
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 456	▲ 448	9
収支差額合計	▲ 119,460	▲ 128,917	9,457
一般財源等配分調整額	119,460	128,917	▲ 9,457
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	1,760,867	▲ 600,995	347,123	750,060	—	—	2,257,055
当期変動額	—	▲ 94,517	36,322	119,460	—	—	61,265
当期末残高	1,760,867	▲ 695,512	383,444	869,520	—	—	2,318,319

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加一減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				2,257,055	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	7,230				公園事業の実施等による資産の増 +13,179 減価償却による減 -1,481 地方債の発行等による減 -4,468
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)	40,410				道路事業等の実施による資産の増 +70,677 減価償却による減 -61,405 地方債の償還等による増 +31,138
③その他	12,033				リース資産の減 -237 交通対策事業及び道路事業等における 出資金増 +984 交通対策事業及び道路事業等における 長期貸付金増 +1,268 地方債の償還等による増 +10,003
小 計	59,673		59,673		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	849				退職手当引当金の減 +656 リース債務の減 +193
小 計	849		849		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	856				前払金の増 +858 未収金の増 +132 不能欠損引当金の増 -134
②その他の負債(資産を伴わないもの)		113			賞与等引当金の増 +167 リース債務の減 -54
小 計	856	113	743		
I～IIIの増減合計	61,377	113	61,265		
当期末純資産残高				2,318,319	

部 局：都市整備部 会 計：一般会計

固定資産附属明細表 (一般会計)

【都市整備部】

(単位：百万円)

固定資産 (有形)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	474,517	251,530	238,910	487,137	52,433	2,026	434,704
土地	387,068	250,792	238,327	399,533	141	141	399,393
建物	25,543	144	93	25,593	13,293	571	12,300
工作物	61,392	593	426	61,559	38,626	1,297	22,933
立木竹	—	2	—	2	—	—	2
船舶	129	0	65	64	64	—	0
浮標等	385	—	—	385	309	17	76
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	4,805,684	147,147	108,923	4,843,908	1,969,052	60,790	2,874,855
土地	1,416,435	88,423	88,790	1,416,068	145	145	1,415,923
建物	11,970	312	299	11,983	6,724	245	5,260
工作物	3,377,279	58,412	19,834	3,415,857	1,962,184	60,400	1,453,673
重要物品	1,124	8	23	1,109	1,006	11	103
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	3,371	212	53	3,531	1,902	449	1,629
ソフトウェア	14	—	12	2	—	12	2
建設仮勘定	248,429	62,184	28,852	281,761	—	—	281,761
合 計	5,533,139	461,082	376,773	5,617,448	2,024,393	63,288	3,593,055

固定資産 (無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	2,629	—	—	—	2,629
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	2,629	—	—	—	2,629
インフラ資産	22	—	—	—	22
地上権	22	—	—	—	22
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	2,651	—	—	—	2,651

## 法人等出資金明細表

【一般会計・都市整備部】

(単位：百万円)

区 分	出 資 先	貸借対照表価額	評価減実施累計額	評価減実施年度
出資による権利	(独) 日本高速道路保有・債務返済機構	130,314	—	
	大阪府道路公社	91,115	—	
	(公財) 国際花と緑の博覧会記念協会	1,715	—	
	(一財) 都市農地活用支援センター	100	—	
	(公財) 河川財団	30	—	
	その他	117	—	
	小 計	223,392	—	
有価証券	関西高速鉄道(株)	18,000	—	
	大阪高速鉄道(株)	9,463	—	
	大阪外環状鉄道(株)	6,869	—	
	中之島高速鉄道(株)	4,356	—	
	西大阪高速鉄道(株)	2,967	—	
	その他	3,415	—	
	小 計	45,069	—	
合 計	268,461	—		

## 貸付金明細表

【一般会計・都市整備部】

(単位：百万円)

貸 付 先	金 額
大阪外環状鉄道(株)	17,667
大阪府道路公社	2,329
府内市町村	1,810
(独法) 日本高速道路保有・債務返済機構	413
合 計	22,219

部 局：都市整備部 会 計：一般会計

部 局：都市整備部 会 計：一般会計

引当金明細表

【一般会計・都市整備部】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	3,981	136	0	1	4,115
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	816	982	814	1	982
退職手当引当金	12,735	354	755	255	12,078

※注 不納欠損引当金、賞与等引当金、退職手当引当金の当期減少額(その他)の主な要因は、  
要引当金額の見直しによる減

注記（一般会計・都市整備部財務諸表）

1. 偶発債務

（1）債務保証または損失補償に係る債務負担行為のうち、履行すべき額が未確定なもの

主なもの

事項	期間	支出予定額
平成30年度大阪府道路公社事業資金借入金に対する債務保証【一般会計・都市整備部・道路事業】	平成30年度 ～ 平成33年度	50億円の借入金の元金及び 利子並びに清算金
平成30年度大阪府土地開発公社公共用地取得事業資金借入金に対する債務保証【一般会計・都市整備部・用地事業】	平成30年度 ～ 平成34年度	71億85百万円
平成2年度から12年度の大阪府土地開発公社公共用地取得事業資金借入金に対する債務保証【一般会計・都市整備部・用地事業】	平成30年度	36億54百万円

2. 追加情報

（1）固定資産の減損の状況

区分	種類	件数	減損損失額
行政財産	土地	2	145 百万円

区分	種類	件数	減損損失額
普通財産	土地	1	141 百万円

部 局：都市整備部 会 計：一般会計

(2) 利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額

主なもの

事項	期間	支出予定額
大阪府道路公社事業資金借入金に対する利子補給 【一般会計・都市整備部・道路事業】	平成30年度 ～ 平成42年度	24億74百万円

(3) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①都市整備部の概要

道路、港湾などの交通体系の整備や、河川、ダム、下水道、公園などの都市基盤の整備などの事業を行っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○河川砂防事業

未収金として計上しているものの内、1,292百万円については、平成26年2月に豊能町木代地区で大阪府砂防指定地管理条例に違反して行われていた盛土行為地において、大規模な土砂崩落が発生し、府道余野茨木線が通行止め等になったことから、本府が行為者に代わり復旧工事等を行い、その費用を当該行為者に請求しているものです。

○道路事業

- 大阪府道路公社の西日本高速道路株式会社への路線移管に関連し、同公社に対する出資金の額(91,115百万円)を、南阪奈有料道路移管時(平成30年4月1日)に21,520百万円減額し、第二阪奈有料道路移管時(平成31年4月1日)に19,578百万円減額して、50,017百万円とする見込みです。
- 未収金として計上しているものの内、6,189百万円は、都市計画道路大和川線「常磐東開削トンネル工事」の損害額について、建設コンサルタント会社を被告として起している民事訴訟の損害賠償請求金額です。



## 都市整備部財務の概要【一般会計】

### ●貸借対照表

#### （貸借対照表の構造）

- ・ 都市整備部においては、機能的な交通ネットワークの形成や治水対策及び土砂災害対策などの都市基盤施設の着実な整備と適切な維持管理を実施しており、主に社会資本整備型の管理事業で構成されている。
- ・ 一般会計における全庁のインフラ資産のうち、約98%を当部が占めている。また、当部の総資産額のうち、道路・河川・港湾などのインフラ資産が約74%となっている。なお、府民一人当たりのインフラ資産額は約326千円（平成30年4月1日大阪府人口8,819,416人）であり、純資産比率は約60%、インフラ資産の老朽化比率は約57%となっている。
- ・ インフラ資産の取得財源としては、国庫支出金や地方債及び一般財源等であり、特に負債総額の約99%を地方債が占めている。

#### （当期の主な変化）

- ・ 当期は、資産が238億55百万円の増、負債が374億9百万円の減となり、純資産は612億65百万円の増となった。
- ・ 資産では、インフラ資産が減価償却等により233億27百万円の減となる一方で、建設仮勘定が道路・河川等の事業実施に伴い333億32百万円の増となった。これは、南海トラフ巨大地震対策（決算額：約96億円）や新名神高速道路のアクセス道路の整備（決算額：約67億円）をはじめとする事業の推進によるものである。
- ・ 未収金が132百万円の増となっているが、これは、河川砂防事業において、平成26年2月に発生した豊能町の土砂崩落における求償額が約134百万円増加したことが主な要因である。
- ・ 負債の減少は、地方債の償還によるものである。

### ●行政コスト計算書

#### （行政コスト計算書の構造）

- ・ 通常収支の部は、行政収入のうち、その他行政収入が91億32百万円で約53%を占めている。続いて、使用料及び手数料が48億41百万円で約28%を占めている。その他行政収入のうち、受託事業収入が54億11百万円で約59%を占めており、その主なものは、都市計画道路阪神高速大和川線事業の受託事業収入で49億13百万円となっている。
- ・ 行政費用では、道路・河川等の多くのインフラ資産を保有しているため、その減価償却費が630億2百万円で、約45%を占めている。続いて、流域下水道事業特別会計、箕面北部丘陵整備事業特別会計等、特別会計への繰出金が185億54百万円で約13%を占めている。
- ・ 特別収支の部は、特別収入が527億22百万円となっており、その主なものは、インフラ資産の整備にかかる国庫支出金320億22百万円となっている。

#### （当期の主な変化）

- ・ 通常収支の部では、行政費用が28億14百万円の減となっているが、これは維持補修費（約17億円の増）等が増加した一方で、国直轄事業である第二阪和国道事業が平成28年度末で完了したことに伴い、国直轄事業負担金が49億75百万円の減となったことが要因である。
- ・ 特別収支の部では、特別費用が36億87百万円の増となっているが、これは台風第21号の被害等により災害復旧費が15億61百万円の増となったことなどが要因である。

2 財務諸表

(2) 会計別財務諸表 ・ 流域下水道事業特別会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>17,949</b>	<b>2,522</b>	<b>15,427</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>22,225</b>	<b>24,164</b>	<b>▲ 1,938</b>
現金預金	14,697	2,522	12,175	地方債	21,634	23,637	▲ 2,003
歳計現金等	14,697	2,522	12,175	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	3,251	—	3,251	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	206	172	33
その他未収金	3,251	—	3,251	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	386	355	31
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>148,263</b>	<b>153,618</b>	<b>▲ 5,355</b>
その他流動資産	—	—	—	地方債	140,580	145,500	▲ 4,920
<b>II 固定資産</b>	<b>1,022,818</b>	<b>1,035,675</b>	<b>▲ 12,857</b>	長期借入金	—	—	—
事業用資産	0	0	0	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	0	0	0	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	2,393	2,485	▲ 92
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	0	0	0	リース債務	5,290	5,633	▲ 344
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>170,489</b>	<b>177,782</b>	<b>▲ 7,294</b>
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>870,278</b>	<b>860,414</b>	<b>9,864</b>
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	9,864	▲ 20,850	30,714
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	971,540	998,924	▲ 27,384				
有形固定資産	970,494	997,878	▲ 27,384				
土地	225,452	225,427	25				
建物	21,755	22,998	▲ 1,242				
工作物	723,287	749,454	▲ 26,167				
無形固定資産	1,045	1,045	—				
地上権	1,045	1,045	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	5	11	▲ 6				
図書	—	—	—				
リース資産	5,645	5,987	▲ 342				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	24,174	30,739	▲ 6,565				
投資その他の資産	21,454	14	21,440				
出資金	13	13	—				
法人等出資金	13	13	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	21,440	—	21,440				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	21,440	—	21,440				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	1	1	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>1,040,766</b>	<b>1,038,196</b>	<b>2,570</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>870,278</b>	<b>860,414</b>	<b>9,864</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,040,766</b>	<b>1,038,196</b>	<b>2,570</b>

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>51,484</b>	<b>30,321</b>	<b>21,163</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	21,411	20,905	506
使用料及び手数料	101	116	▲ 14
国庫支出金(行政費用充当)	8	8	▲ 1
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	27,324	6,844	20,481
特別会計繰入金	27,324	6,844	20,481
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2,641	2,449	192
<b>2 行政費用</b>	<b>88,339</b>	<b>99,535</b>	<b>▲ 11,196</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	2,466	2,506	▲ 40
物件費	9,371	11,678	▲ 2,307
維持補修費	7,608	9,881	▲ 2,274
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	164	1,498	▲ 1,334
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	29,681	32,810	▲ 3,129
減価償却費	38,930	40,792	▲ 1,862
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	206	172	33
退職手当引当金繰入額	▲ 86	197	▲ 283
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 36,855</b>	<b>▲ 69,214</b>	<b>32,359</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>2,116</b>	<b>2,537</b>	<b>▲ 421</b>
地方債利息・手数料	2,116	2,537	▲ 421
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 2,116</b>	<b>▲ 2,537</b>	<b>421</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 38,971</b>	<b>▲ 71,752</b>	<b>32,780</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>10,995</b>	<b>11,631</b>	<b>▲ 635</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	3,348	3,359	▲ 12
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	7,623	8,265	▲ 642
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	25	6	19
<b>2 特別費用</b>	<b>584</b>	<b>873</b>	<b>▲ 289</b>
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	5	194	▲ 188
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	579	679	▲ 99
その他特別費用	—	1	▲ 1
<b>特別収支差額</b>	<b>10,411</b>	<b>10,758</b>	<b>▲ 347</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 28,560</b>	<b>▲ 60,994</b>	<b>32,434</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>15,241</b>	<b>15,174</b>	<b>68</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>457</b>	<b>329</b>	<b>127</b>
<b>再計</b>	<b>▲ 13,776</b>	<b>▲ 46,150</b>	<b>32,374</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	49,782	30,321	19,461
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	19,883	20,905	▲ 1,022
使用料及び手数料	60	116	▲ 55
国庫支出金(行政支出充当)	—	8	▲ 8
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	27,324	6,844	20,481
特別会計繰入金	27,324	6,844	20,481
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2,515	2,449	66
行政支出	51,525	61,194	▲ 9,669
税運動支出	—	—	—
給与関係費	2,645	2,854	▲ 209
物件費	9,371	11,678	▲ 2,307
維持補修費	7,608	9,881	▲ 2,274
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	164	1,498	▲ 1,334
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	31,738	35,283	▲ 3,545
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	59	65	▲ 5
地方債利息・手数料	59	65	▲ 5
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,802	▲ 30,937	29,135

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	9,421	11,624	▲ 2,204
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	1,798	3,359	▲ 1,561
国庫支出金(公共施設等整備)	7,623	8,265	▲ 642
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	26,620	14,837	11,783
公共施設等整備支出	5,179	14,837	▲ 9,658
基金積立金	21,440	—	21,440
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	21,440	—	21,440
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 17,199	▲ 3,213	▲ 13,986
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 19,001	▲ 34,150	15,149
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	16,717	20,107	▲ 3,390
地方債	16,717	20,107	▲ 3,390
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	325	354	▲ 29
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	325	354	▲ 29
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	16,392	19,753	▲ 3,361
収支差額合計	▲ 2,609	▲ 14,397	11,788
一般会計からの繰入金	15,241	15,174	68
一般会計への繰出金	457	329	127
前年度からの繰越金	2,522	2,075	447
形式収支	14,697	2,522	12,175
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	14,697	2,522	12,175

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	939,481	▲ 386,754	148,677	—	161,184	2,174	860,414
当期変動額	—	▲ 28,560	23,640	—	15,241	457	9,864
当期末残高	939,481	▲ 415,314	172,316	—	176,425	2,631	870,278

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				860,414	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	1				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)		27,009			資産の減価償却 -37,849 事業実施等による資産の増 +3,893 地方債の償還等により +6,947
③その他	21,073				基金の増 +21,440
小 計	21,075	27,009	▲ 5,934		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	435				リース債務の減 +343 退職手当引当金の減 +92
小 計	435		435		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	15,427				歳計現金等の増 +12,175 その他未収金の増 +3,251
②その他の負債(資産を伴わないもの)		64			
小 計	15,427	64	15,363		
I～IIIの増減合計	36,937	27,073	9,864		
当期末純資産残高				870,278	

固定資産附属明細表 (流域下水道事業特別会計)

固定資産(有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	1,860	736	736	1,860	1,860	—	0
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	21	21	—	—	—	—
工作物	1,860	716	716	1,860	1,860	—	0
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	1,903,979	36,093	25,629	1,914,444	943,950	38,571	970,494
土地	225,427	23,926	23,901	225,452	—	—	225,452
建物	51,733	94	43	51,784	30,029	1,294	21,755
工作物	1,626,819	12,073	1,685	1,637,208	913,921	37,278	723,287
重要物品	144	101	149	96	90	4	5
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	6,838	13	—	6,851	1,206	355	5,645
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	30,739	19,154	25,719	24,174	—	—	24,174
合 計	1,943,561	56,097	52,233	1,947,425	947,107	38,930	1,000,319

固定資産(無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	1,045	—	—	—	1,045
地上権	1,045	—	—	—	1,045
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	1,045	—	—	—	1,045

## 基金附属明細表

【公債管理特別会計】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	基金借入金	差引
流域下水道事業減債基金	0	21,440	0	21,440	—	21,440

## 法人等出資金明細表

【流域下水道事業特別会計】

(単位：百万円)

区 分	出 資 先	貸借対照表価額	評価減実施累計額	評価減実施年度
出資による権利	地方公共団体金融機構	13	—	
	合 計	13	—	

## 引当金明細表

【流域下水道事業特別会計】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	172	206	172	—	206
退職手当引当金	2,485	—	6	86	2,393

※注 退職手当引当金の当期減少額（その他）の主な要因は、要引当金額の見直しによる減

会 計：流域下水道事業特別会計

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【流域下水道事業特別会計】

(単位:百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	▲ 28,560
ア 固定資産の増減	38,935
減価償却費	38,930
固定資産売却益(損)	—
固定資産除却損	5
減損損失	—
出資金評価減	—
災害救助基金(物資)の増(減)	—
修学資金貸付金の償還免除	—
重要物品の受入	—
イ 流動資産・流動負債の増減	▲ 1,669
未収金の増加(減少)	▲ 1,702
還付未済金の減少	—
棚卸資産売却原価	—
棚卸資産評価損	—
不納欠損引当金繰入額	—
賞与等引当金繰入・取崩・戻入額	206
うち賞与・法定福利費支出時の引当金取崩額	▲ 172
ウ その他非現金取引項目	▲ 92
貸倒引当金繰入額	—
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	▲ 86
うち退職手当支出時の引当金取崩額	▲ 6
その他引当金繰入額	—
地方債発行差金	—
エ 投資的経費の財源	▲ 10,970
国庫支出金	▲ 7,623
分担金及び負担金	▲ 3,348
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	0
棚卸資産の原価に算入する支出額	—
カ 地方債利息の会計間の配賦	0
キ その他の取引項目	554
その他行政収入	—
その他の行政費用	—
その他特別収入	▲ 25
その他の特別費用	579
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	▲ 1,802



## 注記（流域下水道事業特別会計財務諸表）

### 1. 追加情報

#### （1）繰越事業に係る将来の支出予定額

区分	金額
繰越明許費	百万円 2,579

主なもの

流域下水道施設建設費 2,579百万円

#### （2）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

##### ①事業の概要

流域下水道事業は、府民の良好な生活環境を支え、河川や海の水質改善・保全に寄与するとともに、浸水から街を守るセーフティネットの構築を複数の市町村に跨り広域的に実施することを目的としています。

##### ②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○大阪府の新公会計制度における地方債残高については、毎年度の元金償還相当額を公債管理特別会計に移し替えて表示するなど、各会計別の実残高とは異なっています。

なお、本会計の実残高は183,622百万円です。詳しくは、公債管理特別会計の注記「地方債残高及び減債基金の表示」をご覧ください。

○流域下水道事業特別会計については、平成29年度末をもって閉鎖しました。また当該事業に係る会計は、平成30年4月1日より、「地方公営企業法」に基づく財務規定を適用しています。

会 計：流域下水道事業特別会計

## 都市整備部財務の概要【流域下水道事業特別会計】

### ●貸借対照表

#### （貸借対照表の構造）

- ・ 流域下水道事業は、府民の良好な生活環境を支え、河川や海の水質改善・保全に寄与するとともに、浸水から街を守るセーフティネットの構築を複数の市町村に跨り広域的に実施しており、平成 29 年度末現在、府内 14 処理場にて下水処理を実施している。このため、総資産額のうち、下水処理施設などのインフラ資産が約 93%を占めている。
- ・ 純資産比率は約 84%、インフラ資産の老朽化比率は約 56%となっている。
- ・ インフラ資産の取得財源としては、国庫支出金、分担金及び負担金、地方債及び一般財源等であり、特に負債総額の約 95%を地方債が占めている。

#### （当期の主な変化）

- ・ 当期は、インフラ資産が 273 億 84 百万円減少となった一方で、総資産が 25 億 70 百万円増加し、純資産が 98 億 64 百万円増加した。その理由は、インフラ資産の減価償却額が当期の取得原価を上回った一方で、企業会計移行に伴い特例的収入（未収金）32 億 51 百万円を計上し、公債管理特別会計に計上していた減債基金 214 億 40 百万円を流域下水道事業特別会計（その他の基金）へ移し替えたことによるものである。
- ・ 事業用資産やその他資産の建設仮勘定が増加した一方で、管渠の供用やポンプ設備・機械設備の改良工事の竣工等でインフラ資産の建設仮勘定が減少したため、建設仮勘定全体としては 65 億 65 百万円減少した。
- ・ 過去の地方債償還額が新規事業に係る借入額等を上回ったため、地方債が 69 億 23 百万円減少した。
- ・ 純資産額については、前年度より 98 億 64 百万円増加しているが、純資産比率については前年度とほぼ同水準（84%）となっている。

### ●行政コスト計算書

#### （行政コスト計算書の構造）

- ・ 行政収支の部の行政収入のうち、関係市町村などからの分担金及び負担金（行政費用充当）が約 42%、地方債償還のための減債基金の取崩し等による公債管理特別会計からの繰入金が約 53%を占めている。
- ・ 下水処理施設などのインフラ資産を多く保有しているため、行政収支の部の行政費用のうち、減価償却費が約 44%、地方債償還に係る公債管理特別会計への繰出金が約 34%を占めている。

#### （当期の主な変化）

- ・ 当期は、通常収支の部の行政収入が 211 億 63 百万円増加した。その主な理由は、企業会計移行に伴い、公債管理特別会計に計上していた減債基金を移し替えたことによるものである。
- ・ 当期は、通常収支の部の行政費用が 111 億 96 百万円減少した。その主な理由は、地方債償還のための繰出金や、打切決算に伴い下水道施設の維持補修費や物件費等の一部が、移行後の企業会計から 4 月以降に支払われたことによるものである。

2 財務諸表

(2) 会計別財務諸表 ・ 港湾整備事業特別会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>41,943</b>	<b>41,362</b>	<b>581</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>4,955</b>	<b>3,326</b>	<b>1,628</b>
現金預金	874	724	150	地方債	4,277	3,301	976
歳計現金等	874	724	150	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	35	43	▲ 8	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	30	25	5
その他未収金	35	43	▲ 8	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	648	—	648
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>15,831</b>	<b>17,697</b>	<b>▲ 1,866</b>
その他流動資産	41,034	40,595	439	地方債	15,454	17,309	▲ 1,855
<b>II 固定資産</b>	<b>113,627</b>	<b>113,762</b>	<b>▲ 135</b>	長期借入金	—	—	—
事業用資産	58,670	58,663	7	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	58,670	58,663	7	その他長期借入金	—	—	—
土地	58,665	58,658	7	退職手当引当金	377	389	▲ 11
建物	5	5	▲ 0	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>20,786</b>	<b>21,024</b>	<b>▲ 238</b>
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>134,784</b>	<b>134,101</b>	<b>684</b>
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	684	2,598	▲ 1,914
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	54,357	54,576	▲ 219				
有形固定資産	54,357	54,576	▲ 219				
土地	51,685	51,695	▲ 9				
建物	1,584	1,701	▲ 117				
工作物	1,088	1,180	▲ 92				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	98	21	77				
投資その他の資産	502	502	—				
出資金	502	502	—				
法人等出資金	502	502	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>155,570</b>	<b>155,125</b>	<b>445</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>134,784</b>	<b>134,101</b>	<b>684</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>155,570</b>	<b>155,125</b>	<b>445</b>

会 計：港湾整備事業特別会計

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>7,295</b>	<b>9,154</b>	<b>▲ 1,859</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	2,869	2,840	29
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	2,486	2,378	108
寄附金	—	—	—
繰入金	1,617	2,763	▲ 1,146
特別会計繰入金	1,617	2,763	▲ 1,146
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	318	1,150	▲ 831
その他行政収入	5	23	▲ 18
<b>2 行政費用</b>	<b>8,655</b>	<b>10,383</b>	<b>▲ 1,728</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	287	281	6
物件費	144	156	▲ 12
維持補修費	209	279	▲ 69
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	866	848	18
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	6,294	7,173	▲ 879
減価償却費	218	284	▲ 66
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	30	25	5
退職手当引当金繰入額	12	▲ 4	16
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	595	1,341	▲ 746
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 1,361</b>	<b>▲ 1,230</b>	<b>▲ 131</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>32</b>	<b>67</b>	<b>▲ 35</b>
地方債利息・手数料	32	67	▲ 35
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 32</b>	<b>▲ 67</b>	<b>35</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 1,393</b>	<b>▲ 1,297</b>	<b>▲ 96</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	<b>0</b>	—	<b>0</b>
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	0	—	0
<b>特別収支差額</b>	<b>▲ 0</b>	—	<b>▲ 0</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 1,393</b>	<b>▲ 1,297</b>	<b>▲ 96</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>500</b>	—	<b>500</b>
<b>再計</b>	<b>▲ 1,893</b>	<b>▲ 1,297</b>	<b>▲ 596</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	7,303	9,160	▲ 1,857
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)			
使用料及び手数料	2,876	2,847	29
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	2,486	2,378	108
寄附金	—	—	—
繰入金	1,617	2,763	▲ 1,146
特別会計繰入金	1,617	2,763	▲ 1,146
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	318	1,150	▲ 831
その他行政収入	6	23	▲ 17
行政支出	8,884	9,578	▲ 694
税運動支出	—	—	—
給与関係費	380	371	9
物件費	187	172	15
維持補修費	318	434	▲ 116
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,432	1,107	326
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	6,567	7,495	▲ 928
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	5	3	1
地方債利息・手数料	5	3	1
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
<b>行政サービス活動収支差額</b>	<b>▲ 1,586</b>	<b>▲ 422</b>	<b>▲ 1,165</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	648	—	648
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)			
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	648	—	648
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	83	20	63
公共施設等整備支出	83	20	63
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
<b>投資活動収支差額</b>	<b>564</b>	<b>▲ 20</b>	<b>585</b>
<b>行政活動キャッシュ・フロー収支差額</b>	<b>▲ 1,022</b>	<b>▲ 442</b>	<b>▲ 580</b>
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	1,674	994	680
地方債	1,674	994	680
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	2	—	2
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	2	—	2
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
<b>財務活動収支差額</b>	<b>1,672</b>	<b>994</b>	<b>678</b>
<b>収支差額合計</b>	<b>650</b>	<b>552</b>	<b>98</b>
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	500	—	500
前年度からの繰越金	724	173	552
形式収支	874	724	150
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
<b>再計</b>	<b>874</b>	<b>724</b>	<b>150</b>

会 計：港湾整備事業特別会計

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	120,006	▲ 6,955	37,445	—	4,572	20,967	134,101
当期変動額	—	▲ 1,393	2,576	—	—	500	684
当期末残高	120,006	▲ 8,348	40,022	—	4,572	21,467	134,784

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				134,101	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	7				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)	831				減価償却等による資産の減 -219 建設仮勘定の増 +77 地方債の償還等により +973
③その他		94			
小 計	837	94	743		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	11				
小 計	11		11		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	581				歳計現金等の増 +150 その他流動資産の増 +439
②その他の負債(資産を伴わないもの)		652			賞与等引当金の増 -5 その他流動負債の増 -647
小 計	581	652	▲ 71		
I～IIIの増減合計	1,430	746	684		
当期末純資産残高				134,784	

固定資産附属明細表 (港湾整備事業特別会計)

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	58,664	243	237	58,671	2	0	58,670
土地	58,658	243	237	58,665	—	—	58,665
建物	6	—	—	6	2	0	5
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	80,555	13	922	79,646	25,288	216	54,357
土地	51,695	—	9	51,685	—	—	51,685
建物	9,781	—	—	9,781	8,197	117	1,584
工作物	19,080	13	913	18,180	17,092	99	1,088
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	2	—	2	2	2	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	21	90	13	98	—	—	98
合 計	139,240	348	1,171	138,417	25,292	218	113,125

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

会 計 : 港湾整備事業特別会計

法人等出資金明細表

【港湾整備事業特別会計】 (単位：百万円)

区 分	出 資 先	貸借対照表価額	評価減実施累計額	評価減実施年度
出資による権利	(公財)大阪府漁業振興基金	500	—	
	地方公共団体金融機構	2	—	
合 計		502	—	

引当金明細表

【港湾整備事業特別会計】 (単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	25	30	25	—	30
退職手当引当金	389	12	24	—	377



行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【港湾整備事業特別会計】

(単位:百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	▲ 1,393
ア 固定資産の増減	218
減価償却費	218
固定資産売却益(損)	—
固定資産除却損	—
減損損失	—
出資金評価減	—
災害救助基金(物資)の増(減)	—
修学資金貸付金の償還免除	—
重要物品の受入	—
イ 流動資産・流動負債の増減	608
未収金の増加(減少)	8
還付未済金の減少	—
棚卸資産売却原価	595
棚卸資産評価損	—
不納欠損引当金繰入額	—
賞与等引当金繰入・取崩・戻入額	30
うち賞与・法定福利費支出時の引当金取崩額	▲ 25
ウ その他非現金取引項目	12
貸倒引当金繰入額	—
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	12
うち退職手当支出時の引当金取崩額	—
その他引当金繰入額	—
地方債発行差金	—
エ 投資的経費の財源	0
国庫支出金	—
分担金及び負担金	—
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	▲ 1,031
棚卸資産の原価に算入する支出額	▲ 1,031
カ 地方債利息の会計間の配賦	0
キ その他の取引項目	0
その他の行政収入	—
その他の行政費用	—
その他の特別収入	—
その他の特別費用	—
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	▲ 1,586

会 計：港湾整備事業特別会計

注記（港湾整備事業特別会計財務諸表）

1. 追加情報

（1）繰越事業に係る将来の支出予定額

区分	金額
繰越明許費	百万円 35.9

主なもの

港湾施設費 20百万円

（2）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

港湾の基本施設（岸壁、防波堤、航路等）に対し、港湾の機能を効率的に発揮させるために必要な碼頭用地、上屋、荷役機械などを整備する港湾機能施設整備事業と港湾物流の効率化に資するための流通施設用地や保管施設用地等の土地を臨海部に造成する臨海部土地造成事業を行っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○造成に要した資金の支払利息（事業実施中のものに限る）は、棚卸資産（未成土地）原価に算入しています。

○大阪府の新公会計制度における地方債残高については、毎年度の元金償還相当額を公債管理特別会計に移し替えて表示するなど、各会計別の実残高とは異なっています。なお、本会計の実残高は25,841百万円です。詳しくは、公債管理特別会計の注記「地方債残高及び減債基金の表示」をご覧ください。

## 都市整備部財務の概要【港湾整備事業特別会計】

### ●貸借対照表

#### (貸借対照表の構造)

- ・ 港湾整備事業特別会計では、港湾の基本施設（岸壁、防波堤、航路等）に対し、港湾の機能を効率的に発揮させるために必要なふ頭用地、上屋及び荷役機械などを整備する港湾機能施設整備事業と港湾物流の効率化に資するための流通施設用地や保管施設用地等の土地を臨海部に造成する臨海部土地造成事業を行っている。このため、総資産額のうち、港湾機能施設などの固定資産が約 73%を占めている。
- ・ 純資産比率は約 87%、インフラ資産の老朽化比率は約 90%となっている。
- ・ インフラ資産の取得財源としては地方債であり、負債総額の約 95%を占めている。

#### (当期の主な変化)

- ・ 当期は、資産の部の流動資産におけるその他流動資産が 4 億 39 百万円増加した。その理由は、棚卸資産（未成土地）が増加したことによるものである。

### ●行政コスト計算書

#### (行政コスト計算書の構造)

- ・ 行政収支の部の行政収入のうち、使用料及び手数料が約 39%、財産収入が約 34%、地方債の償還のための公債管理特別会計からの繰入金金が約 22%を占めている。
- ・ これまでにインフラ資産等の取得に要した地方債の償還費用である公債管理特別会計への繰出金等が、行政収支の部の行政費用のうち、約 73%を占めている。

#### (当期の主な変化)

- ・ 当期は、通常収支の部の行政収入のうち、繰入金金が 11 億 46 百万円減少しており、また、行政費用のうち、繰出金が 8 億 79 百万円減少している。その理由は地方債の償還額が減少したことにより、減債基金取崩額が減少し、地方債の償還財源となる公債管理特別会計への繰出金が減少したことによるものである。

2 財務諸表

(2) 会計別財務諸表 ・ 箕面北部丘陵整備事業特別会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>13,208</b>	<b>11,911</b>	<b>1,297</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>5,561</b>	<b>6,513</b>	<b>▲ 952</b>
現金預金	688	391	297	地方債	4,330	5,485	▲ 1,155
歳計現金等	688	391	297	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	17	15	2
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	1,214	1,014	201
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>14,443</b>	<b>12,469</b>	<b>1,974</b>
その他流動資産	12,520	11,519	1,000	地方債	7,478	5,398	2,081
<b>II 固定資産</b>	<b>16,058</b>	<b>13,645</b>	<b>2,413</b>	長期借入金	5,807	5,807	—
事業用資産	11,201	11,204	▲ 4	他会計借入金	5,807	5,807	—
有形固定資産	11,200	11,204	▲ 4	その他長期借入金	—	—	—
土地	11,155	11,155	—	退職手当引当金	206	208	▲ 2
建物	45	49	▲ 4	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	952	1,057	▲ 104
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>20,004</b>	<b>18,982</b>	<b>1,022</b>
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>9,261</b>	<b>6,573</b>	<b>2,688</b>
無形固定資産	0	0	0	(うち当期純資産増減額)	2,688	1,555	1,133
地上権	—	—	—				
特許権等	0	0	0				
インフラ資産	1,044	781	263				
有形固定資産	1,044	781	263				
土地	1,044	781	263				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	▲ 0				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	3,095	871	2,224				
投資その他の資産	719	788	▲ 70				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	719	788	▲ 70				
<b>資産の部合計</b>	<b>29,266</b>	<b>25,555</b>	<b>3,710</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>9,261</b>	<b>6,573</b>	<b>2,688</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>29,266</b>	<b>25,555</b>	<b>3,710</b>

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>2,142</b>	<b>357</b>	<b>1,786</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	8	7	1
寄附金	—	—	—
繰入金	0	0	▲ 0
特別会計繰入金	0	0	▲ 0
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	2,103	321	1,782
その他行政収入	31	28	3
<b>2 行政費用</b>	<b>4,240</b>	<b>2,243</b>	<b>1,997</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	120	125	▲ 5
物件費	85	151	▲ 66
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	23	54	▲ 31
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	1,881	435	1,446
減価償却費	5	7	▲ 2
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	17	15	2
退職手当引当金繰入額	11	31	▲ 21
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	2,099	1,424	675
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 2,098</b>	<b>▲ 1,887</b>	<b>▲ 212</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>87</b>	<b>91</b>	<b>▲ 4</b>
地方債利息・手数料	86	90	▲ 4
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	1	1	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 87</b>	<b>▲ 91</b>	<b>4</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 2,185</b>	<b>▲ 1,977</b>	<b>▲ 208</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>1,491</b>	<b>1,144</b>	<b>347</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	1,491	1,121	370
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	23	▲ 23
過年度修正益	0	—	0
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	<b>0</b>	<b>—</b>	<b>0</b>
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	0	—	0
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	0	—	0
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	<b>1,491</b>	<b>1,144</b>	<b>347</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 694</b>	<b>▲ 834</b>	<b>139</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>2,964</b>	<b>1,969</b>	<b>995</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>再計</b>	<b>2,270</b>	<b>1,136</b>	<b>1,134</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	2,346	380	1,966
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)			
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	8	7	1
寄附金	—	—	—
繰入金	0	0	▲ 0
特別会計繰入金	0	0	▲ 0
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	2,307	344	1,962
その他行政収入	31	28	3
行政支出	5,231	2,331	2,901
税運動支出	—	—	—
給与関係費	225	221	4
物件費	256	351	▲ 95
維持補修費	2,791	1,263	1,528
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	79	60	18
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	1,881	435	1,446
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	138	124	14
地方債利息・手数料	137	123	14
他会計借入金利息等	1	1	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
<b>行政サービス活動収支差額</b>	<b>▲ 3,023</b>	<b>▲ 2,074</b>	<b>▲ 949</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	1,560	1,262	298
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)			
国庫支出金(公共施設等整備)	1,491	1,121	370
財産収入	70	141	▲ 71
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	2,574	1,659	915
公共施設等整備支出	2,574	1,659	915
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
<b>投資活動収支差額</b>	<b>▲ 1,014</b>	<b>▲ 398</b>	<b>▲ 617</b>
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 4,037	▲ 2,472	▲ 1,566
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	6,396	894	5,502
地方債	6,396	894	5,502
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	5,026	0	5,026
地方債償還金	5,026	—	5,026
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	0	0	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
<b>財務活動収支差額</b>	<b>1,370</b>	<b>894</b>	<b>476</b>
<b>収支差額合計</b>	<b>▲ 2,668</b>	<b>▲ 1,578</b>	<b>▲ 1,090</b>
一般会計からの繰入金	2,964	1,969	995
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	391	—	391
形式収支	688	391	297
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	688	391	297

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 3,589	▲ 30,176	1,012	—	39,325	—	6,573
当期変動額	—	▲ 694	419	—	2,964	—	2,688
当期末残高	▲ 3,589	▲ 30,870	1,431	—	42,289	—	9,261

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				6,573	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	413				地方債の償還等により +416
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)	1,145				関連事業に伴う固定資産の増 +2,224 地方債の発行等により -1,301
③その他		70			
小 計	1,557	70	1,488		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	107				その他固定負債の減 +104
小 計	107		107		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	1,297				棚卸資産の増 +1,000 歳計現金の増 +297
②その他の負債(資産を伴わないもの)		203			前受金の増 -204
小 計	1,297	203	1,094		
I～IIIの増減合計	2,961	273	2,688		
当期末純資産残高				9,261	

固定資産附属明細表 (箕面北部丘陵整備事業特別会計)

固定資産 (有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	11,268	—	—	11,268	68	4	11,200
土地	11,155	—	—	11,155	—	—	11,155
建物	113	—	—	113	68	4	45
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	781	506	243	1,044	—	—	1,044
土地	781	506	243	1,044	—	—	1,044
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	15	—	1	14	14	0	0
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	0	0	0	0	0	0	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	871	3,588	1,365	3,095	—	—	3,095
合 計	12,936	4,095	1,609	15,421	82	5	15,339

固定資産 (無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	0	0	0	0
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	0	0	0	0
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	0	0	0	0



## 引当金明細表

【箕面北部丘陵整備事業特別会計】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	15	17	15	—	17
退職手当引当金	208	11	13	0	206

※注 退職手当引当金の当期減少額(その他)の主な要因は、要引当金額の見直しによる減

会 計：箕面北部丘陵整備事業特別会計

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【箕面北部丘陵整備事業特別会計】

(単位:百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	▲ 694
ア 固定資産の増減	5
減価償却費	5
固定資産売却益(損)	—
固定資産除却損	0
減損損失	—
出資金評価減	—
災害救助基金(物資)の増(減)	—
修学資金貸付金の償還免除	—
重要物品の受入	—
イ 流動資産・流動負債の増減	2,102
未収金の増加(減少)	—
還付未済金の減少	—
棚卸資産売却原価	2,099
棚卸資産評価損	—
不納欠損引当金繰入額	—
賞与等引当金繰入・取崩・戻入額	17
うち賞与・法定福利費支出時の引当金取崩額	▲ 15
ウ その他非現金取引項目	11
貸倒引当金繰入額	—
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	11
うち退職手当支出時の引当金取崩額	—
その他引当金繰入額	—
地方債発行差金	—
エ 投資的経費の財源	▲ 1,491
国庫支出金	▲ 1,491
分担金及び負担金	—
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	▲ 3,120
棚卸資産の原価に算入する支出額	▲ 3,120
カ 地方債利息の会計間の配賦	▲ 39
キ その他の取引項目	204
その他の行政収入	204
その他の行政費用	—
その他の特別収入	▲ 0
その他の特別費用	0
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	▲ 3,023

## 注記（箕面北部丘陵整備事業特別会計財務諸表）

### 1. 追加情報

#### （1）繰越事業に係る将来の支出予定額

区分	金額
繰越明許費	百万円 1,134.3

主なもの

関連事業費896百万円

#### （2）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

##### ①事業の概要

国道423号バイパス（箕面グリーンロード）の整備により大阪都心部へ直結される箕面北部地域において、世代間の共生・環境との共生・地域の共生の3共生をテーマとした土地区画整理事業等を実施しています。

土地区画整理事業とは、都市基盤が未整備な市街地や市街化の予想される地区を健全な市街地にするために、道路・公園・河川等の公共施設を整備・改善し、土地の区画を整え宅地の利用の増進を図る事業です。

##### ②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○本会計では、全体の事業費（関連事業含む）86,800百万円のうち府費負担額として60,300百万円を上限に、一般会計からの繰入れ等を行っています。なお、平成29年度末時点における一般会計からの繰入金の累計額は42,289百万円です。

○土地区画整理事業における保留地処分金を事業収入として計上する一方、公共施設整備等も含め造成に要した事業費すべてを、売却目的の保留地の原価に相当する棚卸資産（未成土地）原価として計上するとともに、これらの差額に相当する額を棚卸資産評価損として「その他行政費用」に計上しております。

○造成に要した資金の支払利息は、棚卸資産（未成土地）原価に算入しています。

○大阪府の新公会計制度における地方債残高については、毎年度の元金償還相当額を公債管理特別会計に移し替えて表示するなど、各会計別の実残高とは異なっています。なお、本会計の実残高は14,607百万円です。詳しくは、公債管理特別会計の注記「地方債残高及び減債基金の表示」をご覧ください。

会 計： 箕面北部丘陵整備事業特別会計

## 都市整備部財務の概要【箕面北部丘陵整備事業特別会計】

### ●貸借対照表

#### （貸借対照表の構造）

- ・ 土地区画整理事業の施行やその他関連する事業により北摂地域の交通網の整備と併せ、豊かな自然を享受できる居住空間を確保し、特色あるまちづくりを行っている。このため、総資産額のうち、土地区画整理事業の施行に係る保留地（棚卸資産）の資産額を示すその他流動資産が約43%を占めている。
- ・ 固定資産のうち事業用資産の土地は、土地区画整理事業地内の府有地であり、総資産の約38%を占めている。
- ・ 固定資産のその他債権は、箕面市立止々呂美小中学校校舎の立替施行に伴う箕面市に対する割賦債権である。
- ・ 負債の部のその他負債（流動負債のその他流動負債及び固定負債のその他固定負債）は、小中学校整備PFI事業の割賦債務及び保留地処分にかかる前受金である。

#### （当期の主な変化）

- ・ 当期は、資産が37億10百万円の増、負債が10億22百万円の増、純資産が26億88百万円の増となった。
- ・ 資産の増加は、インフラ資産が2億63百万円増加し、建設仮勘定も22億24百万円増加した。その主な理由は、関連府道である止々呂美吉川線の整備によるものである。また、一方で、固定資産のその他債権が70百万円減少した。これは、止々呂美小中学校校舎の立替施行に伴う箕面市に対する割賦債権の減によるものである。
- ・ 負債の増加は、主に地方債残高の増によるものである。

### ●行政コスト計算書

#### （行政コスト計算書の構造）

- ・ 行政収支の部の行政収入のうち、保留地の売却による事業収入が約98%を占めている。
- ・ 行政収支の部の行政費用のうち、棚卸資産売却原価や未成土地の評価に伴う棚卸資産評価損等のその他行政費用が約50%を占めている。
- ・ 本会計においては、公共施設整備等も含め造成に要した事業費すべてを、売却目的の保留地の原価に相当する棚卸資産（未成土地）原価として計上するとともに、売却見込額との差額に相当する額を棚卸資産評価損として「その他行政費用」に計上している。

#### （当期の主な変化）

- ・ 当期は、特別収支の部の特別収入が3億47百万円の増となっているが、その主な理由は、関連府道である止々呂美吉川線の整備のための国庫支出金（公共施設等整備）の額が3億70百万円増加していることによるものである。

2 財務諸表

(2) 会計別財務諸表 ・ 不動産調達特別会計（都市整備部所管分）財務諸表及びその概要

貸借対照表（平成30年3月31日現在）

（単位：百万円）

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>78</b>	<b>78</b>	<b>0</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>5,085</b>	<b>10,000</b>	<b>▲ 4,915</b>
現金預金	78	78	0	地方債	5,085	10,000	▲ 4,915
歳計現金等	78	78	0	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>4,429</b>	<b>9,514</b>	<b>▲ 5,085</b>
その他流動資産	—	—	—	地方債	4,429	9,514	▲ 5,085
<b>II 固定資産</b>	<b>19,052</b>	<b>29,052</b>	<b>▲ 10,000</b>	長期借入金	—	—	—
事業用資産	15,708	25,708	▲ 10,000	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	15,708	25,708	▲ 10,000	その他長期借入金	—	—	—
土地	15,708	25,708	▲ 10,000	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>9,514</b>	<b>19,514</b>	<b>▲ 10,000</b>
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>9,615</b>	<b>9,615</b>	<b>0</b>
無形固定資産	—	—	—	（うち当期純資産増減額）	0	0	0
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	3,344	3,344	—				
有形固定資産	3,344	3,344	—				
土地	3,344	3,344	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>19,129</b>	<b>29,129</b>	<b>▲ 10,000</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>9,615</b>	<b>9,615</b>	<b>0</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>19,129</b>	<b>29,129</b>	<b>▲ 10,000</b>

部 局：都市整備部 会 計：不動産調達特別会計

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金(行政費用充当)	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-
国庫支出金(行政費用充当)	-	-	-
財産収入	-	-	-
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	0	0	0
<b>2 行政費用</b>	<b>10,000</b>	<b>5,000</b>	<b>5,000</b>
税連動費用	-	-	-
給与関係費	-	-	-
物件費	-	-	-
維持補修費	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	-	-
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	10,000	5,000	5,000
減価償却費	-	-	-
債務保証費	-	-	-
不納欠損引当金繰入額	-	-	-
貸倒引当金繰入額	-	-	-
賞与等引当金繰入額	-	-	-
退職手当引当金繰入額	-	-	-
その他引当金繰入額	-	-	-
その他行政費用	-	-	-
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 10,000</b>	<b>▲ 5,000</b>	<b>▲ 5,000</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-
<b>2 金融費用</b>	<b>348</b>	<b>443</b>	<b>▲ 95</b>
地方債利息・手数料	348	443	▲ 95
地方債発行差金	-	-	-
他会計借入金利息等	-	-	-
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 348</b>	<b>▲ 443</b>	<b>95</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 10,348</b>	<b>▲ 5,443</b>	<b>▲ 4,905</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	-	-	-
分担金及び負担金(公共施設等整備)	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-
過年度修正益	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
<b>2 特別費用</b>	-	-	-
固定資産売却損	-	-	-
固定資産除却損	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
過年度修正損	-	-	-
その他特別費用	-	-	-
<b>特別収支差額</b>	-	-	-
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 10,348</b>	<b>▲ 5,443</b>	<b>▲ 4,905</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>348</b>	<b>443</b>	<b>▲ 95</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	-	-	-
<b>再計</b>	<b>▲ 10,000</b>	<b>▲ 5,000</b>	<b>▲ 5,000</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	10,348	5,443	4,905
税運動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	10,348	5,443	4,905
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
<b>行政サービス活動収支差額</b>	<b>▲ 10,348</b>	<b>▲ 5,443</b>	<b>▲ 4,905</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	10,000	5,000	5,000
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	10,000	5,000	5,000
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
<b>投資活動収支差額</b>	<b>10,000</b>	<b>5,000</b>	<b>5,000</b>
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 348	▲ 443	95
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
<b>財務活動収支差額</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>収支差額合計</b>	<b>▲ 348</b>	<b>▲ 443</b>	<b>95</b>
一般会計からの繰入金	348	443	▲ 95
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	78	78	0
形式収支	78	78	0
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	78	78	0

部 局：都市整備部 会 計：不動産調達特別会計

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	21,788	▲ 23,725	14,764	—	6,667	9,879	9,615
当期変動額	—	▲ 10,348	10,000	—	348	—	0
当期末残高	21,788	▲ 34,073	24,764	—	7,015	9,879	9,615

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				9,615	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	0				
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計	0		0		
I～IIIの増減合計	0		0		
当期末純資産残高				9,615	



固定資産附属明細表 (不動産調達特別会計)

【都市整備部】

固定資産 (有形)

(単位: 百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	25,708	10,112	20,112	15,708	—	—	15,708
土地	25,708	10,112	20,112	15,708	—	—	15,708
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	3,344	—	—	3,344	—	—	3,344
土地	3,344	—	—	3,344	—	—	3,344
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	29,052	10,112	20,112	19,052	—	—	19,052

固定資産 (無形)

(単位: 百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

部 局: 都市整備部 会 計: 不動産調達特別会計

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【不動産調達特別会計】

(単位：百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	▲ 10,348
ア 固定資産の増減	0
減価償却費	—
固定資産売却益(損)	—
固定資産除却損	—
減損損失	—
出資金評価減	—
災害救助基金(物資)の増(減)	—
修学資金貸付金の償還免除	—
重要物品の受入	—
イ 流動資産・流動負債の増減	0
未収金の増加(減少)	—
還付未済金の減少	—
棚卸資産売却原価	—
棚卸資産評価損	—
不納欠損引当金繰入額	—
賞与等引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち賞与・法定福利費支出時の引当金取崩額	—
ウ その他非現金取引項目	0
貸倒引当金繰入額	—
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち退職手当支出時の引当金取崩額	—
その他引当金繰入額	—
地方債発行差金	—
エ 投資的経費の財源	0
国庫支出金	—
分担金及び負担金	—
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	0
棚卸資産の原価に算入する支出額	—
カ 地方債利息の会計間の配賦	0
キ その他の取引項目	0
その他の行政収入	—
その他行政費用	—
その他特別収入	—
その他の特別費用	—
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	▲ 10,348

## 注記（不動産調達特別会計財務諸表）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

公共施設用地等の調達事業を行っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○大阪府の新公会計制度における地方債残高については、毎年度の元金償還相当額を公債管理特別会計に移し替えて表示するなど、各会計別の実残高とは異なっています。なお、本会計の実残高は9,514百万円です。詳しくは、公債管理特別会計の注記「地方債残高及び減債基金の表示」をご覧ください。

会 計：不動産調達特別会計（都市整備部）

## 都市整備部財務の概要【不動産調達特別会計】

### ●貸借対照表

(貸借対照表の構造)

- ・ 府営公園等の整備に必要となる用地については、都市開発資金等の活用により不動産調達特別会計において先行取得し元利償還を行っている。このため、総資産額のうち、事業用資産が約82%を占めている。

(当期の主な変化)

- ・ 当期は、資産の部の固定資産における事業用資産が100億円減少した。これは、事業用資産（りんくう公園事業土地）を売却したこと等が要因である。

### ●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 通常収支の部の行政費用としては、元金償還等に伴う繰出金が全てを占めている。
- ・ 金融収支の部の金融費用としては、元金償還等に伴う地方債利息・手数料が全てを占めている。

(当期の主な変化)

- ・ 当期は、通常収支の部の行政費用の繰出金が50億円増加した。その理由は、行政費用における府営公園の整備に必要となる用地の元金償還額に対する繰出金の年度差額によるものである。

## ○主要施策成果と事業別財務諸表

## (1)道路事業 (目) 道路橋りょう費

### 事業の概要

大阪の活力と豊かな生活を支える道路ネットワーク形成のため、府道等の整備や鉄道との立体交差化、高速道路整備のための出資等を行う。また、老朽化が進む橋りょう等の予防保全対策等、適切な維持管理を行う。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	75,008,205,855	26,237,885,000	30,775,000,000	12,656,244,000	5,339,076,855
決 算 額	62,726,850,730	20,789,862,920	27,535,000,000	11,160,896,720	3,241,091,090

### 事業の成果

#### ■施策目標

- ・大阪・関西の成長に必要なインフラの強化に向けて、選択と集中の下、重点投資により放射・環状方向の道路を整備し、広域拠点へのアクセス性の向上や、関西圏・地域間を結ぶ交通ネットワークの形成を図る。また、慢性的な交通渋滞を解消するため、鉄道、道路の立体交差化等、地域の交通事情に応じた渋滞対策を推進する。
- ・災害時においても安全で円滑な通行の確保及び利用者の安全を確保するため、広域緊急交通路の耐震対策等を着実に推進する。
- ・橋りょう等の道路施設の維持管理において、平成27年3月に策定した「道路施設長寿命化計画」に基づく、予防保全を中心とした計画的な補修を実施することにより施設の長寿命化を図る。
- ・歩行者の安全・安心を確保するため、通学路をはじめとした歩道等の安全対策を推進する。

#### ■施策成果

- ・淀川左岸線延伸部などの都市再生環状道路の整備促進や、新名神高速道路（神戸～高槻間）の整備に合わせたアクセス道路（写真1：高槻市）、府県間道路の整備（写真2：河内長野市）、さらに、南海本線・高師浜線等の連続立体交差事業（写真3：高石市）や、大阪モノレール延伸（門真市～瓜生堂）に向けた調査、設計等を実施した。
- ・広域緊急交通路の橋りょうの耐震補強工事を実施した。（写真4：岸和田市）（進捗率94%（グラフ1））
- ・橋りょうの長寿命化対策として、主要地方道八尾茨木線等橋りょう補修工事を実施した。
- ・歩道が未整備の通学路等において、歩行者の安全・安心を確保するため、歩道等の歩行空間整備を実施した。（写真5：大東市）



写真1：新名神高速道路高槻IC  
アクセス道路(高槻市)



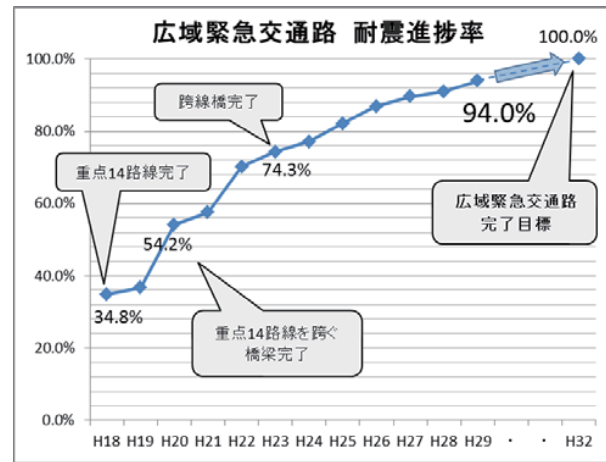
写真2：府県間道路 国道371号(河内長野市)



写真3：南海本線 連続立体交差事業(高石市)



写真4：国道170号 積川大橋(耐震補強)  
(岸和田市)



グラフ1：広域緊急交通路の橋りょうの耐震化の進捗率



写真5：主要地方道大阪生駒線(大東市)

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 道路橋りょう等調査費	24,222,000	24,221,840	交通インフラをめぐる現状・課題の整理、将来交通ネットワーク計画等について、分析を実施
2 道路監理費	101,809,000	99,949,167	道路占用料等を財源として、特殊車両通行の指導・取締りや不法投棄対策等の道路の監理を実施、道路法により義務付けられている国土交通省への報告を行うため、道路現況調査及び道路台帳の修正を実施
3 道路維持修繕費	4,403,838,000	4,194,299,368	既存の道路を常時良好な状態に保持するため、清掃、修繕等の維持管理を実施 ※翌年度繰越額 72,666,000 円
4 舗装道補修費	2,813,753,000	2,752,877,800	一般交通に影響を及ぼさないよう、舗装道の補修工事を行うとともに、環境基準超過地域において、騒音対策として低騒音舗装を実施 ※翌年度繰越額 60,351,000 円
5 道路防災費	1,454,312,000	681,963,428	災害を未然に防ぐため、崩壊の危険性のある法面において防災工事を実施 ※翌年度繰越額 699,081,000 円
6 道路改良費	21,988,690,000	19,717,137,349	新名神 IC アクセス道路や府県間道路の整備等、道路事業における現道拡幅事業及びバイパス事業を実施 ※翌年度繰越額 1,970,093,000 円
7 道路改良費（電線共同溝）	666,330,000	510,444,583	「大阪府電線類地中化マスタープラン」及び「無電柱化に係るガイドライン」に基づき、電線共同溝の整備を実施 ※翌年度繰越額 155,883,000 円
8 交通安全施設等整備費	3,211,966,000	2,841,786,127	通学路の安全対策をはじめ、歩道等の整備やバリアフリー化、交差点改良、道路照明、道路標識等の交通安全施設の整備を実施 ※翌年度繰越額 367,545,000 円



9	大阪府道路公社事業資金借入金利子補給金	114,284,000	114,283,749	府が施行する水と緑の健康都市事業（現：箕面森町）の事業規模見直しに伴い、大阪府道路公社が施行した箕面有料道路の開発者負担金が減額となったため、その相当分として、同公社が銀行より借入れた有料道路整備事業資金借入金の利子補給金
10	橋りょう補修費	4,354,716,000	3,746,212,137	橋りょうの耐震補強や補修を実施 ※翌年度繰越額 602,443,000 円
11	阪神高速道路建設費	585,000,000	585,000,000	府域の都市高速道路網（阪神高速道路）の整備を促進するため、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構に対して出資
12	街路費	20,135,318,000	13,028,495,274	大和川線及び関連道路の整備をはじめ、バイパス事業や現道拡幅事業（都市計画道路枚方藤阪線外）等の都市計画道路事業を実施 ※翌年度繰越額 4,370,867,000 円
13	連続立体交差費	10,763,755,855	10,205,609,851	平成30年2月に事業認可を取得した阪急電鉄京都線（摂津市）や、南海本線・高師浜線（高石市）等、5箇所の高架化事業を実施 ※翌年度繰越額 557,433,000 円
14	モノレール道整備費	848,484,000	687,615,637	大阪モノレール（L=28.6km）の予防保全対策工事等を実施するとともに、大阪モノレール延伸（門真市～瓜生堂）に向けた調査、設計等を実施 ※翌年度繰越額 160,464,000 円
15	国直轄事業負担金	2,702,782,000	2,702,377,254	道路法、交通安全施設等整備事業の推進に関する法律、共同溝の整備等に関する特別措置法、電線共同溝の整備等に関する特別措置法及び空港法の規定に基づき地方公共団体が負担する経費
16	府道緑化事業費	836,749,000	833,716,680	府が管理する136路線に整備した街路樹の維持管理及び計画的更新を実施

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>7,812</b>	<b>6,965</b>	<b>847</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>170,671</b>	<b>164,811</b>	<b>5,860</b>
現金預金	—	—	—	地方債	170,159	164,367	5,792
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	6,204	6,205	▲ 0	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	344	284	60
その他未収金	6,204	6,205	▲ 0	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 2,816	▲ 2,816	0	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	168	160	8
短期貸付金	461	461	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>738,498</b>	<b>778,253</b>	<b>▲ 39,755</b>
その他流動資産	3,963	3,115	847	地方債	733,587	773,025	▲ 39,438
<b>II 固定資産</b>	<b>2,423,441</b>	<b>2,408,663</b>	<b>14,778</b>	長期借入金	—	—	—
事業用資産	2,866	407	2,459	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	2,866	407	2,459	その他長期借入金	—	—	—
土地	2,834	388	2,446	退職手当引当金	4,301	4,503	▲ 202
建物	2	2	▲ 0	その他引当金	—	—	—
工作物	30	17	12	リース債務	610	726	▲ 115
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>909,169</b>	<b>943,064</b>	<b>▲ 33,895</b>
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>1,522,084</b>	<b>1,472,563</b>	<b>49,521</b>
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	49,521	24,852	24,669
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	2,038,711	2,038,200	511				
有形固定資産	2,038,691	2,038,180	511				
土地	1,333,705	1,333,980	▲ 275				
建物	12	13	▲ 1				
工作物	704,974	704,187	787				
無形固定資産	20	20	—				
地上権	20	20	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	11	9	2				
図書	—	—	—				
リース資産	776	874	▲ 97				
ソフトウェア	2	4	▲ 2				
建設仮勘定	154,319	142,537	11,782				
投資その他の資産	226,755	226,631	124				
出資金	224,415	223,830	585				
法人等出資金	224,415	223,830	585				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	2,281	2,742	▲ 461				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	60	60	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>2,431,253</b>	<b>2,415,627</b>	<b>15,625</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>1,522,084</b>	<b>1,472,563</b>	<b>49,521</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>2,431,253</b>	<b>2,415,627</b>	<b>15,625</b>

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>11,312</b>	<b>8,519</b>	<b>2,792</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	1,803	1,645	158
使用料及び手数料	2,557	2,513	44
国庫支出金(行政費用充当)	0	—	0
財産収入	206	4	203
寄附金	1	1	0
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	6,744	4,357	2,387
<b>2 行政費用</b>	<b>60,402</b>	<b>63,622</b>	<b>▲ 3,220</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	4,355	4,421	▲ 66
物件費	4,322	6,267	▲ 1,945
維持補修費	6,943	5,248	1,696
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	11,504	9,486	2,018
国直轄事業負担金	2,702	7,839	▲ 5,137
繰出金	—	—	—
減価償却費	30,166	29,803	362
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	▲ 0	▲ 0	0
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	344	284	60
退職手当引当金繰入額	66	273	▲ 207
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	0	1	▲ 1
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 49,090</b>	<b>▲ 55,103</b>	<b>6,012</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>7,055</b>	<b>8,658</b>	<b>▲ 1,603</b>
地方債利息・手数料	7,055	8,658	▲ 1,603
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 7,055</b>	<b>▲ 8,658</b>	<b>1,603</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 56,145</b>	<b>▲ 63,761</b>	<b>7,616</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>39,734</b>	<b>22,434</b>	<b>17,300</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	44	—	44
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	20,790	20,412	378
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	33	19	14
過年度修正益	623	2,002	▲ 1,379
その他特別収入	18,244	1	18,243
<b>2 特別費用</b>	<b>8,324</b>	<b>8,454</b>	<b>▲ 130</b>
固定資産売却損	19	144	▲ 125
固定資産除却損	304	246	58
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	3,364	421	2,943
その他特別費用	4,636	7,643	▲ 3,007
<b>特別収支差額</b>	<b>31,410</b>	<b>13,980</b>	<b>17,430</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 24,735</b>	<b>▲ 49,781</b>	<b>25,046</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>40,649</b>	<b>49,796</b>	<b>▲ 9,148</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>15,913</b>	<b>15</b>	<b>15,898</b>

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：道路事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	11,312	8,519	2,793
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	1,803	1,645	158
使用料及び手数料	2,557	2,513	44
国庫支出金(行政支出充当)	0	—	0
財産収入	206	4	203
寄附金	1	1	0
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	6,744	4,357	2,387
行政支出	30,378	33,952	▲ 3,574
税連動支出	—	—	—
給与関係費	4,907	5,112	▲ 205
物件費	4,322	6,267	▲ 1,945
維持補修費	6,943	5,248	1,696
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	11,504	9,486	2,018
国直轄事業負担金	2,702	7,839	▲ 5,137
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	7,055	8,658	▲ 1,603
地方債利息・手数料	7,055	8,658	▲ 1,603
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 26,122	▲ 34,092	7,970

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	21,444	21,251	193
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	44	—	44
国庫支出金(公共施設等整備)	20,790	20,412	378
財産収入	107	129	▲ 23
基金繰入金(取崩額)	43	134	▲ 92
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	43	134	▲ 92
貸付金元金回収収入	461	576	▲ 115
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	35,808	36,805	▲ 997
公共施設等整備支出	35,223	36,159	▲ 936
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	585	646	▲ 61
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 14,364	▲ 15,553	1,189
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 40,486	▲ 49,645	9,159
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	163	152	11
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	163	152	11
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 163	▲ 152	▲ 11
収支差額合計	▲ 40,649	▲ 49,796	9,148
一般財源等配分調整額	40,649	49,796	▲ 9,148
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	1,095,548	▲ 166,517	244,802	298,730	—	—	1,472,563
当期変動額	—	▲ 24,735	33,607	40,649	—	—	49,521
当期末残高	1,095,548	▲ 191,252	278,409	339,379	—	—	1,522,084

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				1,472,563	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	2,450				事業実施等による資産の増 +2,450 管理する資産の減価償却等 -1
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)	37,375				事業実施等による資産の増 +43,338 管理する資産の減価償却等 -31,036 地方債の償還等により +25,073
③その他	8,599				(独)日本高速道路保有・債務返済機構への 出資金の増 +585 渋滞対策特定都市高速道路整備事業 特別貸付金の減 -101 有料道路整備特別貸付金の減 -360 リース債務の減 -97 地方債の償還等により +8,573
小 計	48,424		48,424		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	317				退職手当引当金の減 +202 リース債務の減 +115
小 計	317		317		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	847				その他流動資産の増 +847
②その他の負債(資産を伴わないもの)		68			
小 計	847	68	779		
I～IIIの増減合計	49,589	68	49,521		
当期末純資産残高				1,522,084	

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：道路事業

固定資産附属明細表 (道路事業)

【都市整備部】

固定資産 (有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	407	33,974	31,514	2,867	1	1	2,866
土地	388	33,942	31,496	2,834	—	—	2,834
建物	2	—	—	2	0	0	2
工作物	17	32	19	31	1	1	30
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	2,961,196	125,881	94,189	2,992,889	954,198	30,151	2,038,691
土地	1,333,980	88,234	88,364	1,333,850	145	145	1,333,705
建物	55	—	—	55	43	1	12
工作物	1,627,162	37,647	5,824	1,658,984	954,010	30,005	704,974
重要物品	53	4	2	55	44	2	11
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	1,492	56	27	1,521	745	155	776
ソフトウェア	4	—	2	2	—	2	2
建設仮勘定	142,537	28,194	16,412	154,319	—	—	154,319
合 計	3,105,690	188,108	142,146	3,151,652	954,987	30,311	2,196,665

固定資産 (無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	20	—	—	—	20
地上権	20	—	—	—	20
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	20	—	—	—	20

注記（事業別財務諸表：道路事業）

1. 偶発債務

（1）債務保証または損失補償に係る債務負担行為のうち、履行すべき額が未確定なもの

主なもの

事項	期間	限度額
平成30年度大阪府道路公社事業資金借入金に対する債務保証【一般会計・都市整備部・道路事業】	平成30年度 ～ 平成33年度	50億円の借入金の元金及び 利子並びに清算金

2. 追加情報

（1）固定資産の減損の状況

（行政財産）

減損を認識したもの

用途	種類	場所	減損前の帳簿価額 (円)	減損に至った経緯	減損損失額(円)	減損後の帳簿価額 (円)	減損損失額の算出方法の概要	
							帳簿価額と比較する正味売却価額・使用価値相当額の別とその算出方法	摘要
牧野穂谷線	土地	枚方市招堤南町1丁目	85,456,450	都市計画廃止が告示されたため	0	85,456,450	正味売却価額（路線価を採用）	正味売却価額が帳簿価額を上回っているため減損損失額は0
(都)大阪岸和田南海線 (泉佐野市)	土地	泉佐野市泉ヶ丘	728,226,430	都市計画廃止が告示されたため	145,104,820	583,121,610	正味売却価額（路線価を採用）	帳簿価額を減額

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：道路事業

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：道路事業

(2) 利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額

主なもの

事項	期間	支出予定額
大阪府道路公社事業資金借入金に対する利子補給 【一般会計・都市整備部・道路事業】	平成30年度 ～ 平成42年度	24億74百万円

(3) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

大阪の活力と豊かな生活を支える道路ネットワーク形成のため、府道等の整備や鉄道との立体交差化、高速道路整備のための出資等を行っています。また、老朽化が進む橋りょう等の予防保全対策など適切な維持管理に取り組んでいます。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○大阪府道路公社に対する出資金及び債務保証について

同公社が平成29年5月時点で公表した、有料道路の通行料金徴収期間満了時の未償還額は、636億円と見込まれておりますが、同公社に対する債務保証損失引当金の計上は行っておりません。

大阪府道路公社の西日本高速道路株式会社への路線移管に関連し、同公社に対する出資金の額(91,115百万円)を、南阪奈有料道路移管時(平成30年4月1日)に21,520百万円減額し、第二阪奈有料道路移管時(平成31年4月1日)に19,578百万円減額して、50,017百万円とする見込みです。

○未収金について

未収金として計上しているものの内、6,189百万円は、都市計画道路大和川線「常磐東開削トンネル工事」の損害額について、建設コンサルタント会社を被告として提起している民事訴訟の損害賠償請求金額です。

○資産の部における法人等出資金の内訳のうち、地方自治法第238条第1項第6号に規定する有価証券は、阪神高速道路株式会社(2,877百万円)、本州四国連絡高速道路株式会社(109百万円)です。



## (2)河川砂防事業 (目) 河川砂防費

### 事業の概要

南海トラフ巨大地震に備え、津波・高潮ステーションの活用等防災・減災の啓発と併せて、防潮堤補強等の地震・津波対策を進める。

大雨等による洪水や土砂災害の被害を防止するため、治水施設・土砂災害防止施設の保全・整備を行うとともに住民の避難行動を支援するための防災情報の発信を行う。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	55,244,527,000	17,803,371,000	29,207,000,000	2,379,223,000	5,854,933,000
決 算 額	39,557,258,814	10,709,227,155	24,536,000,000	2,155,021,777	2,157,009,882

### 事業の成果

#### ■施策目標

- ・「大阪府都市整備部地震防災アクションプログラム」に基づき取り組んでいる河川の防潮堤液状化対策等を着実に推進し早期完了をめざす。
- ・「人命を守ることを最優先」とする基本理念に基づき、「逃げる」「凌ぐ」「防ぐ」施策を組み合わせた総合的な治水・土砂災害対策を推進する。
- ・治水対策では、人口・資産が集積し洪水リスクが高い河川から優先的に取り組み、寝屋川流域での地下河川や流域調節池等の整備、安威川ダム建設等を推進する。また、府民自らの判断による避難行動の実施につながるよう、府管理河川での河川カメラ設置による画像情報の提供等河川防災情報の拡充を推進する。
- ・土砂災害対策では、土砂災害の防災情報を提供するシステムの改修を行うとともに、現地の「災害発生の危険度」や「災害発生時の影響度」を考慮し、土砂災害防止施設の整備を推進する。
- ・水門や排水機場等の河川管理施設のインフラマネジメントとして、平成27年3月に策定した「河川管理施設長寿命化計画」に基づく、予防保全対策を中心とした計画的な補修を実施することにより、施設の長寿命化を図る。

#### ■施策成果

- ・南海トラフ巨大地震対策として、神崎川筋（神崎川、左門殿川）、正蓮寺川、安治川、木津川、西島川、六軒家川、石津川、大津川、春木川、津田川、佐野川、第二寝屋川において、防潮堤の液状化対策工事等を実施した。（写真1：大阪市住之江区）
- ・治水対策として、寝屋川北部地下河川守口調節池事業、安威川ダム建設事業（基礎掘削及び盛立て等）（写真2：平成30年3月時点）及びその他河川改修事業を実施した。また、河川防災情報の拡充として、河川カメラ25箇所を設置・画像情報の提供を実施した。（イメージ：河川カメラ提供画面）
- ・土砂災害対策として、気象庁が観測するレーダー雨量のデータを活用した、面的に雨量を捕捉できる新たな土砂災害の防災情報を提供するためのシステム改修を行った。また、谷川通常砂防事業（写真3：茨木市）を完了し、下河内（4）地区急傾斜地崩壊対策事業（平成28年4月施行の大阪府急傾斜地崩壊防止工事に係る負担金の徴収に関する条例）に基づき対策費用の一部を受益者が負担）に着手する等の対策を実施した。
- ・施設の長寿命化対策として、太間排水機場運転操作設備工事、芦田川排水機場主ポンプ補修工事等を実施した。



写真1：南海トラフ巨大地震対策（木津川：大阪市住之江区）



写真2：安威川ダム建設事業（平成30年3月時点）



写真3：谷川通常砂防事業（茨木市）



イメージ：河川カメラ提供画面（大阪府HP「大阪府河川カメラ」）

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 河川管理費	95,363,000	77,879,522	適正に河川等の管理を行うため府管理河川の監視等を行うとともに、府民の河川愛護精神を醸成し、住民と行政の協働を推進
2 河川維持費	7,468,508,000	6,914,801,679	河川の治水機能及び河川環境の保全を行うための維持管理を実施 ※翌年度繰越額 460,687,000 円
3 河川環境整備費	408,362,000	295,435,281	河川環境の整備、保全を図るため、良好な水辺空間の創造や汚濁の著しい河川の水質浄化を実施 ※翌年度繰越額 112,469,000 円
4 河川改良費	6,354,534,000	3,345,478,609	時間雨量 50mm 程度の降雨による床下浸水及び河川ごとに設定する治水目標である時間雨量 65mm 程度もしくは 80mm 程度の降雨による床上浸水を防ぐための河川改修事業とともに、水防法改正に伴う浸水想定区域図の作成に着手 ※翌年度繰越額 1,443,677,000 円
5 寝屋川水系改良費	10,049,371,000	6,678,001,315	寝屋川流域の治水対策として、河川改修とともに、遊水地や流域調節池等の貯留施設、地下河川等の放流施設の整備を実施 ※翌年度繰越額 2,339,492,000 円
6 都市小河川改良費	183,260,000	108,620,000	寝屋川流域の治水対策の一環として、大阪市及び東大阪市が本府と協議の上実施している河川改修事業に係る経費 ※翌年度繰越額 74,640,000 円
7 津波・高潮対策費	14,015,807,000	9,161,189,242	南海トラフ巨大地震等に対する防潮堤の液状化対策をはじめ、津波・高潮対策を実施 ※翌年度繰越額 4,584,392,000 円
8 ダム建設費	9,581,702,000	7,087,412,090	安威川ダム建設事業及び関連事業を実施 ※翌年度繰越額 2,491,700,000 円

9	通常砂防費	1,202,984,000	890,714,575	土石流の土砂災害から人命・財産を守るため、砂防施設の整備を実施 ※翌年度繰越額 311,100,000円
10	急傾斜地崩壊対策費	748,736,000	581,837,760	がけ崩れ災害から人命・財産を守るため、急傾斜地崩壊対策施設の整備を実施 ※翌年度繰越額 166,891,000円
11	砂防修繕費	332,773,000	312,342,992	土砂災害防止施設の管理・点検及び維持補修を実施 ※翌年度繰越額 5,183,000円
12	水防対策費	80,528,000	74,373,939	水害の警戒や防御及びこれによる被害を軽減するために必要な水防施設器材の調達及び維持修繕等を実施
13	国直轄事業負担金	2,901,727,000	2,853,972,000	河川法、砂防法、地すべり等防止法、水資源開発機構法、特定多目的ダム法及び公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法の規定に基づき地方公共団体が負担する経費
14	槇尾川治水対策（河川改修）事業費	228,600,000	228,600,000	「真に水害に強いまち」の実現に向け、付替道路整備等を実施
15	土砂災害対策費	338,064,000	215,884,120	土砂災害から人命を守るため、土砂災害の防災情報を提供するシステムの改修を実施するとともに、土砂災害特別警戒区域内の家屋の移転・補強に対する助成を実施 ※翌年度繰越額 119,900,000円
16	土砂崩落対策費	229,852,000	134,315,960	砂防指定地内で不法に積み上げられた土砂が崩落した現場において、撤去した土砂を仮置きしている農地の復旧工事等を実施 ※翌年度繰越額 95,528,000円
17	避難行動支援事業費	145,250,000	52,982,640	河川カメラ 25 箇所の設置・画像情報の提供 ※翌年度繰越額 88,000,000円
18	河川更新費	500,000,000	499,999,430	治水施設の経年劣化が著しく進行し、一定延長での護岸崩落が懸念される区間等において施設の更新を実施



貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>19</b>	<b>8</b>	<b>11</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>68,605</b>	<b>75,174</b>	<b>▲ 6,569</b>
現金預金	—	—	—	地方債	68,259	74,890	▲ 6,632
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	1,306	1,172	135	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	332	276	56
その他未収金	1,306	1,172	135	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 1,299	▲ 1,164	▲ 134	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	15	8	7
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>414,786</b>	<b>417,099</b>	<b>▲ 2,313</b>
その他流動資産	11	—	11	地方債	410,643	412,736	▲ 2,093
<b>II 固定資産</b>	<b>760,714</b>	<b>758,792</b>	<b>1,921</b>	長期借入金	—	—	—
事業用資産	4,345	4,613	▲ 268	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	4,345	4,613	▲ 268	その他長期借入金	—	—	—
土地	3,198	3,395	▲ 197	退職手当引当金	4,099	4,345	▲ 245
建物	1,095	1,149	▲ 54	その他引当金	—	—	—
工作物	52	69	▲ 16	リース債務	44	19	25
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>483,392</b>	<b>492,273</b>	<b>▲ 8,882</b>
浮標等	0	0	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>277,341</b>	<b>266,527</b>	<b>10,814</b>
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	10,814	15,743	▲ 4,929
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	662,238	679,828	▲ 17,590				
有形固定資産	662,236	679,826	▲ 17,590				
土地	371	657	▲ 286				
建物	4,504	4,709	▲ 206				
工作物	657,361	674,459	▲ 17,099				
無形固定資産	2	2	—				
地上権	2	2	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	63	63	—				
図書	—	—	—				
リース資産	58	26	32				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	93,957	74,209	19,747				
投資その他の資産	53	53	—				
出資金	53	53	—				
法人等出資金	53	53	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	0	0	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>760,732</b>	<b>758,800</b>	<b>1,932</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>277,341</b>	<b>266,527</b>	<b>10,814</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>760,732</b>	<b>758,800</b>	<b>1,932</b>

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：河川砂防事業

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>2,732</b>	<b>2,459</b>	<b>273</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	14	10	3
使用料及び手数料	1,165	1,161	4
国庫支出金(行政費用充当)	154	731	▲ 578
財産収入	4	6	▲ 3
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1,396	550	846
<b>2 行政費用</b>	<b>41,223</b>	<b>42,496</b>	<b>▲ 1,274</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	4,090	4,228	▲ 138
物件費	3,466	4,280	▲ 815
維持補修費	4,411	4,472	▲ 61
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,562	2,038	▲ 476
国直轄事業負担金	2,854	2,778	75
繰出金	—	—	—
減価償却費	24,364	24,191	173
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	135	78	56
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	332	276	56
退職手当引当金繰入額	9	155	▲ 146
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 38,490</b>	<b>▲ 40,037</b>	<b>1,546</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>3,927</b>	<b>4,934</b>	<b>▲ 1,008</b>
地方債利息・手数料	3,927	4,934	▲ 1,008
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 3,927</b>	<b>▲ 4,934</b>	<b>1,008</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 42,417</b>	<b>▲ 44,971</b>	<b>2,554</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>11,329</b>	<b>15,182</b>	<b>▲ 3,852</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	10	81	▲ 71
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	10,556	8,245	2,310
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	5	—	5
過年度修正益	756	81	676
その他特別収入	3	6,774	▲ 6,771
<b>2 特別費用</b>	<b>1,250</b>	<b>192</b>	<b>1,058</b>
固定資産売却損	4	39	▲ 35
固定資産除却損	1	39	▲ 38
災害復旧費	3	—	3
過年度修正損	1,094	114	980
その他特別費用	147	0	147
<b>特別収支差額</b>	<b>10,079</b>	<b>14,989</b>	<b>▲ 4,910</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 32,338</b>	<b>▲ 29,982</b>	<b>▲ 2,356</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>34,363</b>	<b>42,852</b>	<b>▲ 8,489</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>2,025</b>	<b>12,870</b>	<b>▲ 10,845</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
<b>行政収入</b>	<b>2,574</b>	<b>2,377</b>	<b>196</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	14	10	3
使用料及び手数料	1,166	1,157	8
国庫支出金(行政支出充当)	154	731	▲ 578
財産収入	4	6	▲ 3
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1,236	472	765
<b>行政支出</b>	<b>16,914</b>	<b>18,472</b>	<b>▲ 1,558</b>
税連動支出	—	—	—
給与関係費	4,621	4,904	▲ 283
物件費	3,466	4,280	▲ 815
維持補修費	4,411	4,472	▲ 61
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,563	2,038	▲ 475
国直轄事業負担金	2,854	2,778	75
繰出金	—	—	—
<b>金融収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>金融支出</b>	<b>3,927</b>	<b>4,934</b>	<b>▲ 1,008</b>
地方債利息・手数料	3,927	4,934	▲ 1,008
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>特別収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>特別支出</b>	<b>3</b>	<b>—</b>	<b>3</b>
災害復旧費	3	—	3
その他特別支出	—	—	—
<b>行政サービス活動収支差額</b>	<b>▲ 18,270</b>	<b>▲ 21,029</b>	<b>2,759</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
<b>投資活動収入</b>	<b>10,707</b>	<b>8,528</b>	<b>2,179</b>
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	10	81	▲ 71
国庫支出金(公共施設等整備)	10,556	8,245	2,310
財産収入	43	65	▲ 22
基金繰入金(取崩額)	98	136	▲ 38
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	98	136	▲ 38
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
<b>投資活動支出</b>	<b>26,790</b>	<b>30,343</b>	<b>▲ 3,554</b>
公共施設等整備支出	26,790	30,343	▲ 3,554
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
<b>投資活動収支差額</b>	<b>▲ 16,083</b>	<b>▲ 21,815</b>	<b>5,732</b>
<b>行政活動キャッシュ・フロー収支差額</b>	<b>▲ 34,354</b>	<b>▲ 42,844</b>	<b>8,491</b>
<b>III 財務活動</b>			
<b>財務活動収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
<b>財務活動支出</b>	<b>9</b>	<b>7</b>	<b>2</b>
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	9	7	2
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
<b>財務活動収支差額</b>	<b>▲ 9</b>	<b>▲ 7</b>	<b>▲ 2</b>
<b>収支差額合計</b>	<b>▲ 34,363</b>	<b>▲ 42,852</b>	<b>8,489</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>34,363</b>	<b>42,852</b>	<b>▲ 8,489</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>前年度からの繰越金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>形式収支</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>歳入歳出外現金受入額</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>歳入歳出外現金払出額</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>再計</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	190,811	▲ 246,663	98,386	223,992	—	—	266,527
当期変動額	—	▲ 32,338	8,789	34,363	—	—	10,814
当期末残高	190,811	▲ 279,000	107,175	258,354	—	—	277,341

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				266,527	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		179			土地の減損処理に伴う資産価値減 -141
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)	8,174				事業実施による資産増 +2,068 地方債の償還等により +6,106
③その他	2,651				リース資産等の取得による資産増 +32 地方債の償還等により +2,619
小 計	10,825	179	10,646		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	220				退職手当引当金の減 +245 リース債務の増 -25
小 計	220		220		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	11				
②その他の負債(資産を伴わないもの)		63			
小 計	11	63	▲ 52		
I～IIIの増減合計	11,056	242	10,814		
当期末純資産残高				277,341	



固定資産附属明細表 (河川砂防事業)

【都市整備部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	6,800	123	179	6,744	2,399	211	4,345
土地	3,395	122	179	3,339	141	141	3,198
建物	2,359	—	—	2,359	1,264	54	1,095
工作物	1,023	1	—	1,024	972	16	52
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	22	—	—	22	22	—	0
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	1,444,814	8,326	2,267	1,450,874	788,638	24,284	662,236
土地	657	22	308	371	—	—	371
建物	10,955	17	—	10,971	6,468	223	4,504
工作物	1,433,202	8,287	1,958	1,439,531	782,170	24,062	657,361
重要物品	206	2	7	201	139	—	63
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	48	42	—	89	31	10	58
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	74,209	30,076	10,329	93,957	—	—	93,957
合 計	1,526,077	38,569	12,781	1,551,865	791,207	24,505	760,659

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	2	—	—	—	2
地上権	2	—	—	—	2
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	2	—	—	—	2

事業類型: 社会資本整備型 部 局: 都市整備部  
事業名: 河川砂防事業

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部

事業名：河川砂防事業

注記（事業別財務諸表：河川砂防事業）

1. 追加情報

（1）固定資産の減損の状況

（普通財産）

減損を認識したもの

用途	種類	場所	減損前の帳簿価額 （円）	減損に至った経緯	減損損失額（円）	減損後の帳簿価 額（円）	減損損失額の算出方法の概要	
							帳簿価額と比較する 正味売却価額・使用 価値相当額の別とそ の算出方法	摘要
一級河川東除川区 域外用地	土地	羽曳野市檜山 13番3号	248,522,103	時価の下落	140,783,259	107,738,844	正味売却価額（公有 財産台帳上で把握し ている現在価額を採 用）	帳簿価額を減額

(2) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

大雨等による洪水や土砂災害の被害を防止するため、治水施設・土砂災害防止施設の保全・整備を行うとともに防災情報の発信を行っています。また、親しみやすい河川空間を構築するため水辺の環境整備を行っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○ 豊能町土砂崩落に係る未収金について

未収金として計上しているものの内、1,292百万円については、平成26年2月に豊能町木代地区で大阪府砂防指定地管理条例に違反して行われていた盛土行為地において、大規模な土砂崩落が発生し、府道余野茨木線が通行止め等になったことから、本府が行為者に代わり復旧工事等を行い、その費用を当該行為者に請求しているものです。

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：河川砂防事業

### (3) 海岸事業 (目) 海岸保全費

#### 事業の概要

海岸施設（防潮堤・海岸護岸・水門等）の適切な維持管理及び整備を行い、高潮災害、地震津波災害から府民の人命・財産を守る。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	2,526,188,000	289,160,000	1,657,000,000	50,941,000	529,087,000
決 算 額	1,925,192,727	196,010,000	1,584,000,000	50,863,446	94,319,281

#### 事業の成果

##### ■施策目標

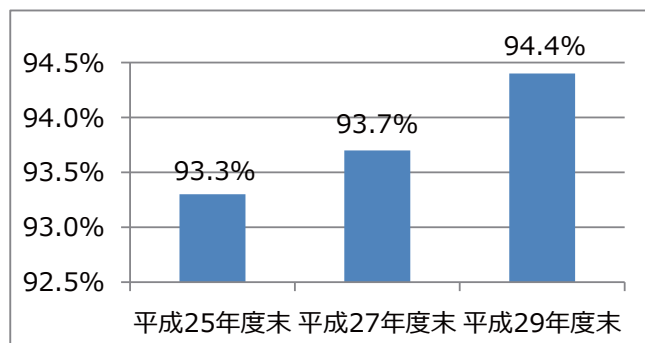
- ・「大阪府都市整備部地震防災アクションプログラム」に基づき取り組んでいる海岸の防潮堤液状化対策等について、対策工事を着実に推進し、早期完了をめざす。
- ・高潮対策のための防潮堤及び水門等の海岸施設の整備を推進する。
- ・平成27年3月に策定した「港湾・海岸施設長寿命化計画」に基づく、予防保全対策を中心とした計画的な補修を実施することにより、施設の長寿命化を図る。

##### ■施策成果

- ・南海トラフ巨大地震対策として、防潮堤液状化対策の設計を実施するとともに、堺泉北港海岸堺市堺港旧港地区等で液状化対策工事を実施した。(写真1：堺市)
- ・高潮対策として、防潮堤及び水門等の海岸施設を整備した。(対策延長 65.5kmのうち平成29年度末時点 61.8kmが完了) (グラフ1)
- ・長寿命化対策として、堺泉北港海岸大津南地区外 23 地区において海岸保全施設の機能診断、補修計画の策定を実施した。



写真1：堺泉北港海岸堺市堺港旧港地区  
南海トラフ巨大地震対策(堺市)



グラフ1：高潮対策整備率の推移（延長ベース）

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 海岸維持管理費	178,204,000	175,845,389	海岸施設の維持を行うにあたり、必要となる光熱水費の支払い、点検、清掃を行うとともに公共用地の管理等を実施
2 港湾防災費	1,653,820,000	1,166,070,520	防潮堤の液状化対策や老朽化の著しい水門の改良等を実施 ※翌年度繰越額 469,000,000 円
3 海岸施設改修費	694,164,000	583,276,818	海岸施設の高潮対策、老朽化対策を実施 ※翌年度繰越額 104,424,000 円

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
I 流動資産	—	0	▲ 0	I 流動負債	1,759	1,433	325
現金預金	—	—	—	地方債	1,727	1,406	321
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	0	▲ 0	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	32	28	4
その他未収金	—	0	▲ 0	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	10,221	9,511	710
その他流動資産	—	—	—	地方債	9,861	9,111	750
II 固定資産	45,731	48,199	▲ 2,468	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	360	401	▲ 40
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	11,980	10,945	1,035
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
無形固定資産	—	—	—	純資産	33,751	37,254	▲ 3,503
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 3,503	▲ 759	▲ 2,744
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	40,980	44,257	▲ 3,277				
有形固定資産	40,980	44,257	▲ 3,277				
土地	4,533	4,533	—				
建物	13	13	▲ 0				
工作物	36,434	39,711	▲ 3,276				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	▲ 0				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	4,751	3,942	809				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	45,731	48,199	▲ 2,468	純資産の部合計	33,751	37,254	▲ 3,503
				負債及び純資産の部合計	45,731	48,199	▲ 2,468

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>52</b>	<b>132</b>	<b>▲ 81</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	35	34	0
国庫支出金(行政費用充当)	17	98	▲ 81
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
<b>2 行政費用</b>	<b>3,814</b>	<b>3,747</b>	<b>67</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	403	419	▲ 16
物件費	239	154	86
維持補修費	81	51	30
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	19	1	18
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	3,058	3,068	▲ 10
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	32	28	4
退職手当引当金繰入額	▲ 18	26	▲ 44
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 3,763</b>	<b>▲ 3,615</b>	<b>▲ 148</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>70</b>	<b>84</b>	<b>▲ 14</b>
地方債利息・手数料	70	84	▲ 14
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 70</b>	<b>▲ 84</b>	<b>14</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 3,833</b>	<b>▲ 3,699</b>	<b>▲ 134</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>179</b>	<b>1,178</b>	<b>▲ 999</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	179	134	45
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	1,044	▲ 1,044
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	<b>991</b>	<b>9</b>	<b>983</b>
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	23	9	15
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	968	—	968
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	<b>▲ 812</b>	<b>1,169</b>	<b>▲ 1,981</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 4,645</b>	<b>▲ 2,530</b>	<b>▲ 2,115</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>2,198</b>	<b>2,468</b>	<b>▲ 270</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>▲ 2,447</b>	<b>▲ 62</b>	<b>▲ 2,385</b>

事業類型: 社会資本整備型 部 局: 都市整備部  
事業名: 海岸事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	52	132	▲ 81
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	35	34	0
国庫支出金(行政支出充当)	17	98	▲ 81
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	792	689	104
税連動支出	—	—	—
給与関係費	453	482	▲ 29
物件費	239	154	86
維持補修費	81	51	30
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	19	1	18
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	70	84	▲ 14
地方債利息・手数料	70	84	▲ 14
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 811	▲ 640	▲ 171

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	195	152	44
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	179	134	45
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	16	18	▲ 2
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	16	18	▲ 2
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	1,582	1,979	▲ 397
公共施設等整備支出	1,582	1,979	▲ 397
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 1,387	▲ 1,828	441
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 2,198	▲ 2,468	270
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 2,198	▲ 2,468	270
一般財源等配分調整額	2,198	2,468	▲ 270
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—



## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	45,023	▲ 18,788	1,569	9,450	—	—	37,254
当期変動額	—	▲ 4,645	▲ 1,055	2,198	—	—	▲ 3,503
当期末残高	45,023	▲ 23,434	514	11,648	—	—	33,751

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				37,254	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)		3,539			減価償却等による資産の減 -3,277 建設仮勘定の増 +809 地方債の発行により -1,071
③その他		0			
小 計		3,539	▲ 3,539		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	40				
小 計	40		40		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		4			
小 計		4	▲ 4		
I～IIIの増減合計	40	3,543	▲ 3,503		
当期末純資産残高				33,751	

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：海岸事業

固定資産附属明細表 (海岸事業)

【都市整備部】

固定資産(有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	124,111	791	642	124,260	83,280	3,058	40,980
土地	4,533	—	—	4,533	—	—	4,533
建物	14	—	—	14	1	0	13
工作物	119,564	791	642	119,713	83,279	3,058	36,434
重要物品	42	—	8	33	33	—	0
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	3,942	1,641	832	4,751	—	—	4,751
合 計	128,094	2,432	1,482	129,044	83,313	3,058	45,731

固定資産(無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

## 注記（事業別財務諸表：海岸事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 事業の概要

高潮、津波等による被害から海岸を防護するために海岸防潮堤の機能強化、海岸環境の整備を行うとともに、海岸施設の維持管理を行っています。

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：海岸事業

## (4) 港湾事業(一般会計) (目) 港湾費

### 事業の概要

国際競争力の強化に向けて、港湾物流機能の向上を図り、港湾施設の整備及び改良を行う。

また、所管区域の水域施設（航路・泊地）、係留施設（岸壁・物揚場等）などの港湾施設の維持管理や主要外貿埠頭における保安対策を図り、老朽化施設の計画的な補修を行う。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,863,023,000	269,071,000	763,000,000	1,052,027,000	▲221,075,000
決 算 額	1,517,835,508	124,071,000	616,000,000	994,607,264	▲216,842,756

### 事業の成果

#### ■施策目標

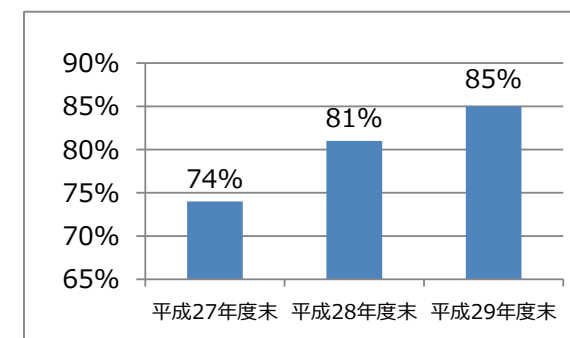
- ・中古車、合板を主要貨物とする拠点港として、物流機能の拡充に向けた港湾施設の整備及び改良（岸壁改修、航路浚渫等）を推進する。
- ・港湾施設の維持管理において、平成27年3月に策定した「港湾・海岸施設長寿命化計画」に基づき、港湾施設の維持管理計画を策定し、予防保全対策を中心とした計画的な補修を実施することにより、施設の長寿命化を図る。

#### ■施策成果

- ・物流機能の拡充に向けた港湾施設の整備及び改良として、堺泉北港汐見第3号岸壁上部工改良事業（写真1：泉大津市）や、助松地区国際物流ターミナル整備事業（航路浚渫事業）（グラフ1）を実施した。
- ・岸壁などの係留施設や防波堤などの外郭施設については、過年度より維持管理計画の策定を進めており、平成29年度は阪南港阪南4区護岸等について、維持管理計画の策定を行うとともに阪南港木材地区忠岡2号物揚場改良事業等を実施した。



写真1：堺泉北港汐見第3号岸壁  
(泉大津市)



グラフ1：助松地区国際物流ターミナル整備事業  
(航路浚渫事業) 完了率の推移

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 港湾維持管理費	310,967,000	297,877,809	府営 8 港湾の港湾施設等の維持管理、海難事故防止事業、港湾保安対策事業及び港湾統計業務を実施
2 港湾調査費	23,071,000	19,802,000	府営港湾の開発、利用及び管理に関する調査・検討を実施 ※翌年度繰越額 3,269,000 円
3 港湾環境整備費	188,986,000	185,854,691	府営 8 港湾の港湾施設等の植栽、除草及び清掃等を実施
4 港湾建設費	482,545,000	192,545,000	国際競争力強化のための港湾物流機能の向上に資する事業を実施 ※翌年度繰越額 290,000,000 円
5 港湾施設改修費	681,200,000	645,520,600	港湾の既存施設を有効活用し、施設の長寿命化を図るため、港湾施設の改修等を実施 ※翌年度繰越額 32,500,000 円
6 国直轄事業負担金	174,709,000	174,708,386	港湾法の規定に基づき、地方公共団体が負担する経費

貸借対照表（平成30年3月31日現在）

（単位：百万円）

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
I 流動資産	0	1	▲ 1	I 流動負債	2,386	2,893	▲ 507
現金預金	0	0	—	地方債	2,324	2,837	▲ 513
歳計現金等	0	0	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	1	▲ 1	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	36	29	7
その他未収金	—	1	▲ 1	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	26	27	▲ 1
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	17,237	17,784	▲ 548
その他流動資産	—	—	—	地方債	16,544	17,067	▲ 523
II 固定資産	159,644	162,295	▲ 2,652	長期借入金	—	—	—
事業用資産	281	303	▲ 22	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	281	303	▲ 22	その他長期借入金	—	—	—
土地	76	76	—	退職手当引当金	429	431	▲ 2
建物	129	135	▲ 6	その他引当金	—	—	—
工作物	0	0	▲ 0	リース債務	264	286	▲ 22
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	0	0	▲ 0	<b>負債の部合計</b>	<b>19,622</b>	<b>20,677</b>	<b>▲ 1,055</b>
浮標等	76	93	▲ 17	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	純資産	140,022	141,619	▲ 1,598
無形固定資産	—	—	—	（うち当期純資産増減額）	▲ 1,598	▲ 1,780	182
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	132,032	135,030	▲ 2,998				
有形固定資産	132,032	135,030	▲ 2,998				
土地	77,265	77,265	—				
建物	127	132	▲ 5				
工作物	54,641	57,633	▲ 2,992				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	—				
図書	—	—	—				
リース資産	290	313	▲ 23				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	26,969	26,578	392				
投資その他の資産	71	71	—				
出資金	71	71	—				
法人等出資金	71	71	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>159,644</b>	<b>162,297</b>	<b>▲ 2,653</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>140,022</b>	<b>141,619</b>	<b>▲ 1,598</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>159,644</b>	<b>162,297</b>	<b>▲ 2,653</b>

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>1,497</b>	<b>1,029</b>	<b>468</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	2	0	2
使用料及び手数料	934	966	▲ 31
国庫支出金(行政費用充当)	3	3	0
財産収入	58	58	0
寄附金	—	—	—
繰入金	500	—	500
特別会計繰入金	500	—	500
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	3	▲ 3
<b>2 行政費用</b>	<b>4,651</b>	<b>4,610</b>	<b>41</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	446	439	6
物件費	352	291	61
維持補修費	293	359	▲ 66
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	4	5	▲ 1
国直轄事業負担金	175	139	36
繰出金	—	—	—
減価償却費	3,323	3,342	▲ 20
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	36	29	7
退職手当引当金繰入額	24	6	18
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 3,154</b>	<b>▲ 3,580</b>	<b>426</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>182</b>	<b>232</b>	<b>▲ 49</b>
地方債利息・手数料	182	232	▲ 49
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 182</b>	<b>▲ 232</b>	<b>49</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 3,337</b>	<b>▲ 3,812</b>	<b>475</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>121</b>	<b>269</b>	<b>▲ 148</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	2	▲ 2
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	121	264	▲ 143
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	3	▲ 3
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	0	0	0
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	0	—	0
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	<b>121</b>	<b>269</b>	<b>▲ 148</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 3,216</b>	<b>▲ 3,543</b>	<b>328</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>581</b>	<b>1,100</b>	<b>▲ 519</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>▲ 2,634</b>	<b>▲ 2,443</b>	<b>▲ 191</b>

事業類型: 社会資本整備型 部 局: 都市整備部  
事業名: 港湾事業(一般会計)

キャッシュ・フロー計算書（自平成29年4月1日・至平成30年3月31日）（単位：百万円）

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	1,498	1,031	467
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	2	0	2
使用料及び手数料	935	967	▲ 32
国庫支出金(行政支出充当)	3	3	0
財産収入	58	58	0
寄附金	—	—	—
繰入金	500	—	500
特別会計繰入金	500	—	500
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	3	▲ 3
行政支出	1,324	1,301	23
税連動支出	—	—	—
給与関係費	501	508	▲ 7
物件費	352	291	61
維持補修費	293	359	▲ 66
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	4	5	▲ 1
国直轄事業負担金	175	139	36
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	182	232	▲ 49
地方債利息・手数料	182	232	▲ 49
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 8	▲ 502	494

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	121	266	▲ 145
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	2	▲ 2
国庫支出金(公共施設等整備)	121	264	▲ 143
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	669	857	▲ 188
公共施設等整備支出	669	857	▲ 188
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 548	▲ 591	44
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 556	▲ 1,093	537
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	25	7	19
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	25	7	19
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 25	▲ 7	▲ 19
収支差額合計	▲ 581	▲ 1,100	519
一般財源等配分調整額	581	1,100	▲ 519
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	0	—	0
形式収支	0	0	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	0	0	—



## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	116,200	24,670	▲ 6,239	6,988	—	—	141,619
当期変動額	—	▲ 3,216	1,036	581	—	—	▲ 1,598
当期末残高	116,200	21,454	▲ 5,202	7,570	—	—	140,022

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				141,619	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		22			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)		1,637			減価償却等による資産の減 -2,998 建設仮勘定の増 +392 地方債の償還により +969
③その他	44				
小 計	44	1,659	▲ 1,616		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	25				
小 計	25		25		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		1			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		6			
小 計		7	▲ 7		
I～IIIの増減合計	68	1,666	▲ 1,598		
当期末純資産残高				140,022	

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：港湾事業（一般会計）

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：港湾事業（一般会計）

固定資産附属明細表（港湾事業（一般会計））

【都市整備部】

固定資産（有形）

（単位：百万円）

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	950	0	65	885	604	23	281
土地	76	-	-	76	-	-	76
建物	378	0	-	378	250	6	129
工作物	4	-	-	4	4	0	0
立木竹	-	-	-	-	-	-	-
船舶	129	0	65	64	64	-	0
浮標等	363	-	-	363	287	17	76
航空機	-	-	-	-	-	-	-
インフラ資産	274,514	320	46	274,788	142,756	3,275	132,032
土地	77,265	-	-	77,265	-	-	77,265
建物	208	2	6	204	78	5	127
工作物	197,041	317	40	197,319	142,678	3,269	54,641
重要物品	137	2	2	137	137	-	0
図書	-	-	-	-	-	-	-
リース資産	331	4	2	333	43	25	290
ソフトウェア	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	26,578	708	317	26,969	-	-	26,969
合 計	302,509	1,034	431	303,113	143,540	3,323	159,572

固定資産（無形）

（単位：百万円）

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
合 計	-	-	-	-	-

## 注記（事業別財務諸表：港湾事業（一般会計））

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### ①事業の概要

府営港湾における物流の効率化とともに美しい水辺環境を創造するため、係留施設やふ頭用地、緑地などの整備を行うとともに、所管区域の水域施設（航路・泊地）、外郭施設（防潮堤・水門）、係留施設（岸壁・物揚場）等の管理運営を行っています。

#### ②当該事業に関し説明すべき固有の事項

資産の部における法人等出資金の内訳のうち、地方自治法第 238 条第 1 項第 6 号に規定する有価証券は、堺泉北埠頭株式会社（54 百万円）です。

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：港湾事業（一般会計）

## (5)交通対策事業 (目) 交通対策費

### 事業の概要

都市における大量輸送の基幹となる鉄軌道の整備促進を図るため事業者への出資等を行う。また、都市の成長・魅力向上や、府民の暮らしの充実を図るため公共交通に関する取組みの方向性を明示し、その実現に向けて取り組むとともに、交通安全の広報・啓発活動の推進を図る。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	5,264,808,000	1,700,000	3,362,000,000	300,000,000	1,601,108,000
決 算 額	3,943,177,660	1,659,600	3,348,000,000	300,000,000	293,518,060

### 事業の成果

#### ■施策目標

- ・大阪・関西の成長に必要なインフラの強化に向けて、公共交通に関する取組みの方向性を明示した公共交通戦略(平成26年1月策定)に基づき、鉄道ネットワークの充実等、具体的な取組みを進める。
- ・プラットホームからの転落を防止するために、可動式ホーム柵の整備を促進し、鉄道利用者の安全を確保する。
- ・鉄道施設の耐震補強を促進し、鉄道利用者の安全確保を図るとともに、鉄道と交差する広域緊急交通路等の機能を確保する。
- ・大阪府交通対策協議会関係機関及び交通安全推進団体との連携のもと、総合的な交通事故防止対策を推進する。
- ・平成28年に策定した大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例(以下、「自転車条例」)に基づき、自転車安全利用に関する周知・啓発を推進する。

#### ■施策成果

- ・なにお筋線の事業化に向けた検討や、乗継改善の検討等を実施するとともに、宿泊税を活用し、乗継案内の充実を図る鉄道事業者に対して補助を実施した(大阪市交通局、西日本旅客鉄道(株)、近畿日本鉄道(株))。
- ・北大阪急行延伸線の整備促進のため、補助を実施した(箕面市)。
- ・おおさか東線の平成30年度末全線開業に向けた整備促進のため、出資、補助、貸付を実施した(大阪外環状鉄道(株))。
- ・鉄道事業者が実施する可動式ホーム柵整備に対して補助を実施した(高槻駅(西日本旅客鉄道(株))、千里中央駅・桃山台駅・緑地公園駅(北大阪急行電鉄(株))、十三駅(阪急電鉄(株)))。
- ・鉄道事業者が実施する鉄道施設の耐震補強及び地下駅の浸水対策に対して補助を実施した(耐震補強：天満橋駅(京阪電気鉄道(株))や空港線(南海電気鉄道(株))等9箇所、浸水対策：福島駅(阪神電気鉄道(株)))。
- ・府民の交通安全意識の高揚を図るため各季の交通安全運動を実施するとともに、自転車条例に基づいた自転車利用者の安全利用対策(シミュレータを活用した交通安全教室等)及び自転車保険の加入義務化に関する普及・啓発などを実施した。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 交通安全普及費	21,407,000	20,384,614	府民の交通ルールの遵守徹底を図るため、各季の交通安全運動に伴うキャンペーンや広報啓発活動、交通安全教育指導員派遣事業等を実施するとともに、自転車条例制定に伴う交通安全教育の充実や保険加入義務化等の周知・啓発を図るため、自転車シミュレータを活用した交通安全事業や広報啓発活動等を実施
2 大阪市地下鉄建設費	177,882,000	177,881,968	府内の高速鉄道網整備の一環として、昭和47年度から大阪市営地下鉄の市域外延伸について建設費の一部を補助しており、地下鉄7号線(鶴見緑地～門真南間)建設工事の元利償還のため、補助金の交付等を実施
3 大阪圏鉄道網整備費	4,157,802,000	2,869,862,000	放射状鉄道を相互に結び、新たな鉄道ネットワークを形成する大阪外環状線鉄道の事業促進を図るため、同鉄道の建設主体である大阪外環状鉄道㈱に対し、出資、補助、貸付を実施 ※翌年度繰越額 1,287,940,000円
4 鉄道地震防災対策費	212,578,000	194,085,000	鉄道利用者の安全確保を図るため、鉄道施設における耐震補強及び南海トラフ巨大地震発生時に津波による浸水が想定される地下駅の浸水対策について、国・地元市とともに近畿日本鉄道㈱、阪神電気鉄道㈱、京阪電気鉄道㈱、北大阪急行電鉄㈱、阪急電鉄㈱、南海電気鉄道㈱及び新関西国際空港㈱に対して補助金の交付を実施
5 公共交通戦略推進費	38,778,000	38,777,278	なにわ筋線の事業化に向けた検討や、乗継改善の検討等を実施するとともに、宿泊税を活用し、乗継案内の充実を図る大阪市交通局、西日本旅客鉄道㈱及び近畿日本鉄道㈱に対して補助金の交付を実施
6 可動式ホーム柵整備費	350,874,000	336,897,000	障がい者や高齢者等の移動の円滑化を図るとともに、鉄道利用者の安全を確保するため、駅の可動式ホーム柵整備事業について、国・地元市とともに西日本旅客鉄道㈱、北大阪急行電鉄㈱及び阪急電鉄㈱に対して補助金の交付を実施
7 北大阪急行整備促進費	300,000,000	300,000,000	北大阪急行線延伸事業促進のため、事業主体である箕面市に対して補助金の交付を実施

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>181</b>	<b>181</b>	<b>-</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>11,132</b>	<b>8,212</b>	<b>2,920</b>
現金預金	-	-	-	地方債	11,117	8,202	2,915
歳計現金等	-	-	-	短期借入金	-	-	-
歳入歳出外現金	-	-	-	他会計借入金	-	-	-
未収金	-	-	-	その他短期借入金	-	-	-
税未収金	-	-	-	賞与等引当金	15	9	5
その他未収金	-	-	-	未払金	-	-	-
不納欠損引当金	-	-	-	支払保証債務	-	-	-
基金	-	-	-	その他未払金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	還付未済金	-	-	-
減債基金	-	-	-	リース債務	-	-	-
短期貸付金	181	181	-	その他流動負債	-	-	-
貸倒引当金	-	-	-	<b>II 固定負債</b>	<b>38,915</b>	<b>40,700</b>	<b>▲ 1,784</b>
その他流動資産	-	-	-	地方債	38,739	40,526	▲ 1,787
<b>II 固定資産</b>	<b>61,325</b>	<b>59,198</b>	<b>2,128</b>	長期借入金	-	-	-
事業用資産	-	-	-	他会計借入金	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他長期借入金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	176	173	3
建物	-	-	-	その他引当金	-	-	-
工作物	-	-	-	リース債務	-	-	-
立木竹	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
船舶	-	-	-	<b>負債の部合計</b>	<b>50,047</b>	<b>48,911</b>	<b>1,136</b>
浮標等	-	-	-	<b>純資産の部</b>			
航空機	-	-	-	<b>純資産</b>	<b>11,459</b>	<b>10,467</b>	<b>992</b>
無形固定資産	-	-	-	(うち当期純資産増減額)	992	▲ 152	1,144
地上権	-	-	-				
特許権等	-	-	-				
インフラ資産	-	-	-				
有形固定資産	-	-	-				
土地	-	-	-				
建物	-	-	-				
工作物	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
地上権	-	-	-				
特許権等	-	-	-				
重要物品	0	0	-				
図書	-	-	-				
リース資産	-	-	-				
ソフトウェア	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
投資その他の資産	61,325	59,198	2,128				
出資金	42,029	41,631	399				
法人等出資金	42,029	41,631	399				
公営企業会計出資金	-	-	-				
長期貸付金	19,296	17,567	1,729				
貸倒引当金	-	-	-				
基金	-	-	-				
減債基金	-	-	-				
減債基金借入金	-	-	-				
その他の基金	-	-	-				
その他基金借入金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
<b>資産の部合計</b>	<b>61,506</b>	<b>59,379</b>	<b>2,128</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>11,459</b>	<b>10,467</b>	<b>992</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>61,506</b>	<b>59,379</b>	<b>2,128</b>

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>640</b>	<b>680</b>	<b>▲ 41</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	41	▲ 41
国庫支出金(行政費用充当)	2	2	▲ 1
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	638	637	1
<b>2 行政費用</b>	<b>1,840</b>	<b>1,297</b>	<b>543</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	177	168	9
物件費	40	48	▲ 8
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,594	1,073	522
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	15	9	5
退職手当引当金繰入額	15	▲ 0	15
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 1,201</b>	<b>▲ 617</b>	<b>▲ 583</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	<b>38</b>	<b>38</b>	<b>—</b>
受取利息及び配当金	38	38	—
<b>2 金融費用</b>	<b>436</b>	<b>543</b>	<b>▲ 107</b>
地方債利息・手数料	436	543	▲ 107
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 398</b>	<b>▲ 505</b>	<b>107</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 1,599</b>	<b>▲ 1,122</b>	<b>▲ 477</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 1,599</b>	<b>▲ 1,122</b>	<b>▲ 477</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>3,418</b>	<b>556</b>	<b>2,863</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>再計</b>	<b>1,819</b>	<b>▲ 567</b>	<b>2,386</b>

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：交通対策事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	640	680	▲ 41
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	41	▲ 41
国庫支出金(行政支出充当)	2	2	▲ 1
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	638	637	1
行政支出	1,832	1,316	516
税連動支出	—	—	—
給与関係費	197	195	2
物件費	40	48	▲ 8
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,594	1,073	522
国直轄事業負担金	—	—	—
繰入金	—	—	—
金融収入	38	38	—
受取利息及び配当金	38	38	—
金融支出	436	543	▲ 107
地方債利息・手数料	436	543	▲ 107
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,591	▲ 1,140	▲ 450

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	481	2,299	▲ 1,818
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	300	300	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	300	300	—
貸付金元金回収収入	181	1,999	▲ 1,818
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	2,309	1,714	595
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	399	485	▲ 86
貸付金	1,910	1,229	681
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 1,828	585	▲ 2,413
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 3,418	▲ 556	▲ 2,863
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 3,418	▲ 556	▲ 2,863
一般財源等配分調整額	3,418	556	2,863
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—



## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	7,833	▲ 5,127	56	7,705	—	—	10,467
当期変動額	—	▲ 1,599	▲ 828	3,418	—	—	992
当期末残高	7,833	▲ 6,726	▲ 771	11,123	—	—	11,459

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				10,467	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)	48				
③その他	952				大阪外環状線鉄道(株)出資金の増 +399 地下鉄7号線貸付金の減 -181 大阪外環状線鉄道建設費貸付金の増 +1,910 地方債の発行等により -1,176
小 計	1,000		1,000		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		3			
小 計		3	▲ 3		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		5			
小 計		5	▲ 5		
I～IIIの増減合計	1,000	8	992		
当期末純資産残高				11,459	

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：交通対策事業

固定資産附属明細表 (交通対策事業)

【都市整備部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	-	-	-	-	-	-	-
土地	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	-	-	-	-	-	-
立木竹	-	-	-	-	-	-	-
船舶	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	-	-	-	-
土地	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	-	-	-	-	-	-
重要物品	61	-	-	61	61	-	0
図書	-	-	-	-	-	-	-
リース資産	-	-	-	-	-	-	-
ソフトウェア	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	-	10	10	-	-	-	-
合 計	61	10	10	61	61	-	0

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
合 計	-	-	-	-	-

## 注記（事業別財務諸表：交通対策事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### ①事業の概要

都市における大量輸送の基幹となる鉄軌道の整備促進を図るため事業者への出資等を行っています。さらに、公共交通の利用者の利便性向上に向けて取り組んでいます。また、交通安全の広報・啓発活動を推進しています。

#### ②当該事業に関し説明すべき固有の事項

資産の部における法人等出資金の内訳のうち、地方自治法第 238 条第 1 項第 6 号に規定する有価証券は、大阪高速鉄道(株)株式 9,463 百万円、大阪外環状鉄道(株)株式 6,869 百万円、関西高速鉄道(株)株式 18,000 百万円、西大阪高速鉄道(株)株式 2,967 百万円、中之島高速鉄道(株)株式 4,356 百万円、北大阪急行(株)株式 375 百万円です。

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：交通対策事業

## (6)公園事業 (目) 公園費

### 事業の概要

府営公園の整備や改修、管理（指定管理者制度を含む）に関することや、地域協働による「みどりづくり」の推進等を実施。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	16,237,607,000	825,000,000	9,299,000,000	570,975,000	5,542,632,000
決 算 額	15,207,057,574	377,000,000	8,850,000,000	502,758,461	5,477,299,113

### 事業の成果

#### ■施策目標

- ・身近な自然にふれあえる緑の空間やスポーツ・レクリエーションの場として、多くの府民に活用される公園をめざすとともに、災害時における防災機能を確保するための防災公園整備を行う。
- ・遊具等の公園施設の維持管理において、平成27年3月に策定した「公園施設長寿命化計画」に基づく、予防保全を中心とした計画的な補修を実施することにより施設の長寿命化を図る。
- ・公園の更なる魅力づくりに向けて民間の知恵とノウハウ、活力を導入し、利活用の促進に取り組む。
- ・みどりの風を感じる大都市・大阪の実現に向け地域協働による「みどりづくり」の推進を図る。

#### ■施策成果

- ・久宝寺緑地、蜻蛉池公園、山田池公園（写真1）等において、避難広場等の防災公園の整備を実施した。（⇒府営公園全体で開設面積が1.8ha増加（グラフ1））
- ・長寿命化対策として、服部緑地（写真2）等の遊具改修を実施するなど、施設・設備の点検、劣化状況の診断、健全度の評価、補修、更新を実施した。
- ・久宝寺緑地（写真3）において、民間事業者の公募によりインフォメーションスペースなどを備えたコンビニエンスストアを設置した。
- ・企業・団体等からの寄付金を集め、みどりの風促進区域における民有地緑化（グリーンストリート支援事業）（写真4）と府管理道路における街路樹の植樹（マイツリー事業）を実施した。

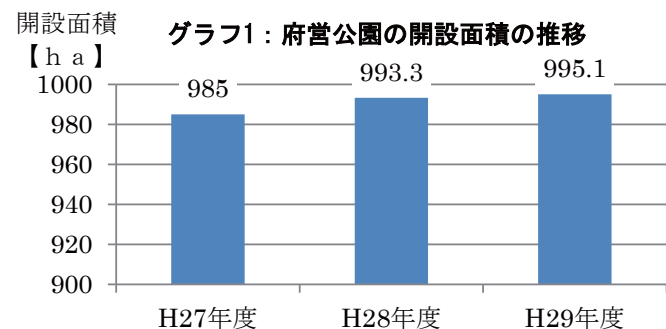


写真1：防災公園整備（山田池公園 川原広場）



写真2：遊具改修（服部緑地 いなり山児童遊戯場）



写真3：にぎわい施設の設置（久宝寺緑地）



写真4：みどりの風の道形成（グリーンストリート支援事業）（東大阪市）

（単位：円）

■主な個別事業

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 公園管理費	4,268,676,000	3,597,518,324	指定管理者への公園管理委託や未開設区域の維持管理及び計画的改修を実施 ※翌年度繰越額 365,952,000円
2 公園緑地整備費	11,464,379,000	11,108,378,040	久宝寺緑地等の防災公園整備及びバリアフリー対策等を実施 ※翌年度繰越額 207,000,000円
3 公園都市緑化振興費	4,994,000	3,253,204	企業・団体等からの寄付金を集め、みどりの風促進区域における民有地緑化（グリーンストリート支援事業）と府管理道路における街路樹の植樹（マイツリー事業）を実施
4 泉佐野丘陵緑地整備事業費	64,657,000	63,009,297	泉佐野丘陵緑地中地区の整備を実施
5 国直轄事業負担金	86,888,000	86,887,385	都市公園法の規定に基づき、地方公共団体が負担する経費
6 不動産調達特別会計繰出金	347,941,000	347,939,324	りんくう公園予定地等、不動産調達特別会計で先行取得した用地の元利償還に係る経費

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
I 流動資産	0	1	▲ 1	I 流動負債	8,198	17,893	▲ 9,695
現金預金	—	—	—	地方債	8,067	17,776	▲ 9,710
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	1	2	▲ 1	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	79	64	15
その他未収金	1	2	▲ 1	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 0	▲ 0	0	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	53	52	0
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	65,587	51,276	14,311
その他流動資産	—	—	—	地方債	64,524	50,163	14,361
II 固定資産	426,988	417,500	9,488	長期借入金	—	—	—
事業用資産	423,448	414,493	8,954	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	423,448	414,493	8,954	その他長期借入金	—	—	—
土地	392,567	382,491	10,075	退職手当引当金	979	1,008	▲ 30
建物	8,107	8,420	▲ 313	その他引当金	—	—	—
工作物	22,772	23,582	▲ 810	リース債務	84	104	▲ 20
立木竹	2	—	2	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	73,785	69,168	4,617
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	353,204	348,333	4,871
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	4,871	2,132	2,739
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	0	▲ 0				
有形固定資産	—	0	▲ 0				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	0	▲ 0				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	25	34	▲ 9				
図書	—	—	—				
リース資産	136	156	▲ 20				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	1,664	1,101	563				
投資その他の資産	1,716	1,716	—				
出資金	1,716	1,716	—				
法人等出資金	1,716	1,716	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	426,989	417,501	9,488	純資産の部合計	353,204	348,333	4,871
				負債及び純資産の部合計	426,989	417,501	9,488

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>496</b>	<b>380</b>	<b>117</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	31	2	28
使用料及び手数料	141	142	▲ 1
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	41	39	1
寄附金	4	4	0
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	279	192	88
<b>2 行政費用</b>	<b>5,810</b>	<b>5,733</b>	<b>77</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	975	990	▲ 15
物件費	2,407	2,046	361
維持補修費	154	370	▲ 216
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3	3	▲ 0
国直轄事業負担金	87	36	50
繰出金	348	443	▲ 95
減価償却費	1,728	1,697	31
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	0	0	▲ 0
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	79	64	15
退職手当引当金繰入額	31	84	▲ 53
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 5,314</b>	<b>▲ 5,354</b>	<b>40</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>528</b>	<b>687</b>	<b>▲ 158</b>
地方債利息・手数料	528	687	▲ 158
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 528</b>	<b>▲ 687</b>	<b>158</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 5,843</b>	<b>▲ 6,041</b>	<b>198</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>436</b>	<b>763</b>	<b>▲ 327</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	377	748	▲ 371
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	59	—	59
その他特別収入	—	15	▲ 15
<b>2 特別費用</b>	<b>270</b>	<b>69</b>	<b>200</b>
固定資産売却損	5	—	5
固定資産除却損	117	51	66
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	148	19	129
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	<b>167</b>	<b>694</b>	<b>▲ 527</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 5,676</b>	<b>▲ 5,347</b>	<b>▲ 329</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>15,899</b>	<b>11,458</b>	<b>4,441</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>10,223</b>	<b>6,111</b>	<b>4,112</b>

事業類型：施設運営型 部 局：都市整備部  
事業名：公園事業



キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	497	380	117
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	31	2	28
使用料及び手数料	141	142	▲ 1
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	42	39	2
寄附金	4	4	0
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	279	192	88
行政支出	4,098	4,043	55
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1,099	1,144	▲ 45
物件費	2,407	2,046	361
維持補修費	154	370	▲ 216
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3	3	▲ 0
国直轄事業負担金	87	36	50
繰入金	348	443	▲ 95
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	528	687	▲ 158
地方債利息・手数料	528	687	▲ 158
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 4,129	▲ 4,350	221

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	427	749	▲ 321
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	377	748	▲ 371
財産収入	50	—	50
基金繰入金(取崩額)	1	1	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	1	1	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	12,144	7,803	4,341
公共施設等整備支出	12,144	7,803	4,341
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 11,716	▲ 7,055	▲ 4,662
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 15,846	▲ 11,404	▲ 4,441
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	53	53	▲ 0
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	53	53	▲ 0
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 53	▲ 53	0
収支差額合計	▲ 15,899	▲ 11,458	▲ 4,441
一般財源等配分調整額	15,899	11,458	4,441
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—



## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	319,319	▲ 37,482	13,146	53,351	—	—	348,333
当期変動額	—	▲ 5,676	▲ 5,352	15,899	—	—	4,871
当期末残高	319,319	▲ 43,158	7,794	69,249	—	—	353,204

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				348,333	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	4,956				用地の買戻し等による資産の増 +10,075 地方債の発行等により -4,651
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)		54			
③その他		65			
小 計	4,956	119	4,837		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	50				
小 計	50		50		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		1			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		15			
小 計		16	▲ 16		
I～IIIの増減合計	5,006	135	4,871		
当期末純資産残高				353,204	

事業類型：施設運営型 部 局：都市整備部  
事業名：公園事業

固定資産附属明細表 (公園事業)

【都市整備部】

固定資産(有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	459,704	217,432	207,152	469,984	46,536	1,666	423,448
土地	382,491	216,727	206,652	392,567	—	—	392,567
建物	17,143	143	93	17,193	9,086	397	8,107
工作物	60,069	560	407	60,222	37,450	1,269	22,772
立木竹	—	2	—	2	—	—	2
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	0	33	33	—	—	—	—
土地	—	33	33	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	0	—	0	—	—	—	—
重要物品	256	—	1	255	230	9	25
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	324	33	24	334	198	53	136
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	1,101	1,479	916	1,664	—	—	1,664
合 計	461,385	218,978	208,127	472,237	46,964	1,728	425,273

固定資産(無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

## 注記（事業別財務諸表：公園事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 事業の概要

府営公園の管理を行うとともに、災害時の広域避難場所及び後方支援活動拠点となる防災公園の整備を進めています。また、市町村公園の整備に対する指導を行っています。

事業類型：施設運営型 部 局：都市整備部  
事業名：公園事業

## (7)流域下水道事業(特別会計) (目) 流域下水道費

### 事業の概要

寝屋川外6流域下水道の水みらいセンターやポンプ場の老朽化対策、下水道増補幹線の整備を推進するとともに、適正な維持管理を行う。  
(単位：円)

	金額	財 源 内 訳				
		国 庫	繰入金	繰越金	起 債	附帯歳入
予 算 現 額	98,527,297,000	8,945,697,000	42,566,753,000	2,521,807,000	17,172,000,000	27,321,040,000
決 算 額	78,986,006,244	7,622,695,000	42,565,570,473	2,521,806,514	16,717,000,000	24,256,075,730

※歳入歳出差引残額 14,697,141,473円は企業会計へ引継ぎ

### 事業の成果

#### ■施策目標

- ・平成27年3月に策定した「下水道施設長寿命化計画」に基づき、老朽化が進む下水道施設の改築・更新事業を計画的かつ着実に推進する。
- ・浸水対策事業として、局地的集中豪雨対策にも資する寝屋川流域下水道の増補幹線を整備する。
- ・水質保全対策として、下水処理施設の高度化及び合流式下水道の改善を図る。
- ・下水道経営の健全化・基盤強化を図ることを目的として、平成30年度から地方公営企業法の財務規定等の適用をめざす。
- ・安定的に下水道サービスを提供するため、中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」策定に取り組む。

#### ■施策成果

- ・原田水みらいセンター高圧配電設備、岸部ポンプ場雨水ポンプ設備（写真1：吹田市）の外、各水みらいセンター及び各ポンプ場施設の改築更新事業を実施した。
- ・北部地下河川につながる中央（一）増補幹線（写真2：門真市）他を供用開始したことにより、浸水被害軽減対象区域が約1,000ha拡大した。（区域計10,800ha）併せて、中央北増補幹線外の下水道増補幹線整備を推進した。
- ・なわて水みらいセンターにおいて水処理施設（38,000 m<sup>3</sup>/日）を増設し、高度処理水量が増加した。
- ・「大阪府流域下水道事業条例」を制定し、平成30年度から地方公営企業法の財務規定等を適用した。
- ・「大阪府流域下水道事業経営戦略審議会」を3回開催し、平成30年3月に「大阪府流域下水道事業経営戦略」（計画期間：平成30年～平成39年）を策定した。

〈改築更新事業〉



写真1：岸部ポンプ場 雨水ポンプ設備（吹田市）

〈浸水対策事業〉



写真2：中央（一）増補幹線（門真市）

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 職員費	2,975,881,000	2,637,506,353	職員の給料、職員手当等
2 総務費	1,680,184,000	158,498,375	下水道の維持管理、整備推進等運営に係る事務費
3 公債管理特別会計繰出金	31,737,851,000	31,737,798,009	府債の発行や償還等に要する費用に充てるため、流域下水道事業特別会計から公債管理特別会計に繰り出す経費
4 流域下水道施設維持管理費	19,830,113,000	14,346,715,119	複数の市町村からの下水を受け入れ、効率的に処理するとともに、発生する下水汚泥の安定した処分並びに、雨水の排除を実施 また、施設の点検等の適正な維持管理を実施
5 流域下水汚泥処理施設維持管理費	3,649,435,000	2,341,673,998	流域下水道及び公共下水道の処理場から発生する下水汚泥を集約して効率的に安定した処分を行うとともに、施設の適正な維持管理を実施
6 流域下水道施設建設費	14,897,751,000	5,054,918,434	汚水処理機能や雨水排除機能を安定的に確保するための改築更新事業を中心に整備を実施 ※翌年度繰越額 2,445,468,000円
7 流域下水汚泥処理施設建設費	1,380,871,000	414,830,605	下水汚泥処理施設の改築更新を中心に整備を実施 ※翌年度繰越額 133,284,000円
8 都市インフラを活用した新エネルギー政策の推進事業費	342,836,000	313,417,166	再生可能エネルギー買取制度を活用した「創電」による電力の社会還元を実施
9 地方公営企業法適用関連事業費	97,490,000	68,667,912	流域下水道の地方公営企業法適用に向けた資産評価の実施と、流域下水道企業会計システムの構築を実施
10 各種協会負担金	2,436,000	2,436,000	大阪府下水道事業の促進、良質で持続可能な維持管理の実現等のため、公益財団法人日本下水道協会へ加盟し、公益目的事業への協力を実施
11 PCB廃棄物適正処理対策事業費	34,320,000	12,415,273	流域下水道施設で保管しているPCB廃棄物について、計画的かつ適正な処理を実施

12 一般会計繰出金	456,793,000	456,793,000	流域下水道事業特別会計から一般会計に繰り出す経費
13 流域下水道事業減債基金積立金	21,440,336,000	21,440,336,000	府債の償還財源として公債管理特別会計に積立っていた減債基金を地方公営企業法の適用に伴い、流域下水道事業特別会計へ移行し、さらに流域下水道事業減債基金へ移管

貸借対照表（平成30年3月31日現在）

（単位：百万円）

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>17,949</b>	<b>2,522</b>	<b>15,427</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>22,225</b>	<b>24,164</b>	<b>▲ 1,938</b>
現金預金	14,697	2,522	12,175	地方債	21,634	23,637	▲ 2,003
歳計現金等	14,697	2,522	12,175	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	3,251	—	3,251	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	206	172	33
その他未収金	3,251	—	3,251	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	386	355	31
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>148,263</b>	<b>153,618</b>	<b>▲ 5,355</b>
その他流動資産	—	—	—	地方債	140,580	145,500	▲ 4,920
<b>II 固定資産</b>	<b>1,022,818</b>	<b>1,035,675</b>	<b>▲ 12,857</b>	長期借入金	—	—	—
事業用資産	0	0	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	0	0	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	2,393	2,485	▲ 92
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	0	0	—	リース債務	5,290	5,633	▲ 344
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>170,489</b>	<b>177,782</b>	<b>▲ 7,294</b>
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>870,278</b>	<b>860,414</b>	<b>9,864</b>
無形固定資産	—	—	—	（うち当期純資産増減額）	9,864	▲ 20,850	30,714
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	971,540	998,924	▲ 27,384				
有形固定資産	970,494	997,878	▲ 27,384				
土地	225,452	225,427	25				
建物	21,755	22,998	▲ 1,242				
工作物	723,287	749,454	▲ 26,167				
無形固定資産	1,045	1,045	—				
地上権	1,045	1,045	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	5	11	▲ 6				
図書	—	—	—				
リース資産	5,645	5,987	▲ 342				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	24,174	30,739	▲ 6,565				
投資その他の資産	21,454	14	21,440				
出資金	13	13	—				
法人等出資金	13	13	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	21,440	—	21,440				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	21,440	—	21,440				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	1	1	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>1,040,766</b>	<b>1,038,196</b>	<b>2,570</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>870,278</b>	<b>860,414</b>	<b>9,864</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,040,766</b>	<b>1,038,196</b>	<b>2,570</b>



行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>51,484</b>	<b>30,321</b>	<b>21,163</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	21,411	20,905	506
使用料及び手数料	101	116	▲ 14
国庫支出金(行政費用充当)	8	8	▲ 1
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	27,324	6,844	20,481
特別会計繰入金	27,324	6,844	20,481
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2,641	2,449	192
<b>2 行政費用</b>	<b>88,353</b>	<b>99,554</b>	<b>▲ 11,202</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	2,480	2,525	▲ 46
物件費	9,371	11,678	▲ 2,307
維持補修費	7,608	9,881	▲ 2,274
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	164	1,498	▲ 1,334
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	29,681	32,810	▲ 3,129
減価償却費	38,930	40,792	▲ 1,862
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	206	172	33
退職手当引当金繰入額	▲ 86	197	▲ 283
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 36,868</b>	<b>▲ 69,233</b>	<b>32,365</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>2,116</b>	<b>2,537</b>	<b>▲ 421</b>
地方債利息・手数料	2,116	2,537	▲ 421
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 2,116</b>	<b>▲ 2,537</b>	<b>421</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 38,985</b>	<b>▲ 71,771</b>	<b>32,786</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>10,995</b>	<b>11,631</b>	<b>▲ 635</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	3,348	3,359	▲ 12
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	7,623	8,265	▲ 642
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	25	6	19
<b>2 特別費用</b>	<b>584</b>	<b>873</b>	<b>▲ 289</b>
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	5	194	▲ 188
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	579	679	▲ 99
その他特別費用	—	1	▲ 1
<b>特別収支差額</b>	<b>10,411</b>	<b>10,758</b>	<b>▲ 347</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 28,574</b>	<b>▲ 61,013</b>	<b>32,440</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>13</b>	<b>19</b>	<b>▲ 6</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>15,241</b>	<b>15,174</b>	<b>68</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>457</b>	<b>329</b>	<b>127</b>
<b>再計</b>	<b>▲ 13,776</b>	<b>▲ 46,150</b>	<b>32,374</b>

キャッシュ・フロー計算書（自平成29年4月1日・至平成30年3月31日）（単位：百万円）

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	49,782	30,321	19,461
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	19,883	20,905	▲ 1,022
使用料及び手数料	60	116	▲ 55
国庫支出金(行政支出充当)	—	8	▲ 8
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	27,324	6,844	20,481
特別会計繰入金	27,324	6,844	20,481
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2,515	2,449	66
行政支出	51,538	61,213	▲ 9,674
税連動支出	—	—	—
給与関係費	2,658	2,873	▲ 215
物件費	9,371	11,678	▲ 2,307
維持補修費	7,608	9,881	▲ 2,274
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	164	1,498	▲ 1,334
国直轄事業負担金	—	—	—
繰入金	31,738	35,283	▲ 3,545
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	59	65	▲ 5
地方債利息・手数料	59	65	▲ 5
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,815	▲ 30,956	29,141

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	9,421	11,624	▲ 2,204
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	1,798	3,359	▲ 1,561
国庫支出金(公共施設等整備)	7,623	8,265	▲ 642
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	26,620	14,837	11,783
公共施設等整備支出	5,179	14,837	▲ 9,658
基金積立金	21,440	—	21,440
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	21,440	—	21,440
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 17,199	▲ 3,213	▲ 13,986
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 19,014	▲ 34,169	15,155
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	16,717	20,107	▲ 3,390
地方債	16,717	20,107	▲ 3,390
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	325	354	▲ 29
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	325	354	▲ 29
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	16,392	19,753	▲ 3,361
収支差額合計	▲ 2,623	▲ 14,417	11,794
一般財源等配分調整額	13	19	▲ 6
一般会計からの繰入金	15,241	15,174	68
一般会計への繰出金	457	329	127
前年度からの繰越金	2,522	2,075	447
形式収支	14,697	2,522	12,175
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	14,697	2,522	12,175

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	939,481	▲ 385,901	148,677	▲ 852	161,184	2,174	860,414
当期変動額	—	▲ 28,574	23,640	13	15,241	457	9,864
当期末残高	939,481	▲ 414,475	172,316	▲ 839	176,425	2,631	870,278

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加一減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				860,414	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	1				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)		27,009			資産の減価償却 -37,849 事業実施等による資産の増 +3,893 地方債の償還等により +6,947
③その他	21,073				基金の増 +21,440
小 計	21,075	27,009	▲ 5,934		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	435				リース債務の減 +343 退職手当引当金の減 +92
小 計	435		435		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	15,427				歳計現金等の増 +12,175 その他未収金の増 +3,251
②その他の負債(資産を伴わないもの)		64			
小 計	15,427	64	15,363		
I ~ IIIの増減合計	36,937	27,073	9,864		
当期末純資産残高				870,278	

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：流域下水道事業（特別会計）

固定資産附属明細表（流域下水道事業（特別会計））

【都市整備部】

固定資産（有形）

（単位：百万円）

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	1,860	736	736	1,860	1,860	—	0
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	21	21	—	—	—	—
工作物	1,860	716	716	1,860	1,860	—	0
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	1,903,979	47,752	37,287	1,914,444	943,950	38,571	970,494
土地	225,427	23,926	23,901	225,452	—	—	225,452
建物	51,733	382	331	51,784	30,029	1,294	21,755
工作物	1,626,819	23,443	13,055	1,637,208	913,921	37,278	723,287
重要物品	144	101	149	96	90	4	5
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	6,838	13	—	6,851	1,206	355	5,645
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	30,739	19,154	25,719	24,174	—	—	24,174
合 計	1,943,561	67,756	63,891	1,947,425	947,107	38,930	1,000,319

固定資産（無形）

（単位：百万円）

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	1,045	—	—	—	1,045
地上権	1,045	—	—	—	1,045
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	1,045	—	—	—	1,045

## 注記（事業別財務諸表：流域下水道事業（特別会計））

### 1. 追加情報

#### （1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

##### ①事業の概要

府民の良好な生活環境を支え、河川や海の水質改善・保全に寄与するとともに、浸水から街を守るセーフティネットの構築を複数の市町村に跨り広域的に実施することを目的としています。

##### ②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○大阪府の新公会計制度における地方債残高については、毎年度の元金償還相当額を公債管理特別会計に移し替えて表示するなど、各会計別の実残高とは異なっています。

なお、本会計の実残高は183,622百万円です。詳しくは、公債管理特別会計の注記「地方債残高及び減債基金の表示」をご覧ください。

○流域下水道事業特別会計については、平成29年度末をもって閉鎖しました。また当該事業に係る会計は、平成30年4月1日より、「地方公営企業法」に基づく財務規定を適用しています。

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：流域下水道事業（特別会計）

## (8)港湾整備事業(特別会計) (目) 港湾整備事業費

### 事業の概要

堺泉北港、阪南港等における上屋等港湾施設の整備及び維持管理ならびに港湾関連用地等の埋立造成及び基盤整備を実施する。  
(単位：円)

	金額	財 源 内 訳				
		国庫	繰入金	繰越金	起債	附帯歳入
予 算 現 額	9,775,719,000	0	1,616,860,000	724,409,000	1,790,000,000	5,644,450,000
決 算 額	9,474,540,332	0	1,616,860,000	724,409,071	1,674,000,000	6,333,273,109

※歳入歳出差引残額 874,001,848 円は翌年度へ繰越

### 事業の成果

#### ■施策目標

- ・府民のくらしや経済活動を支えるため、港湾機能の強化を進め、貨物・航路の誘致を図る。
- ・大阪経済の再生・活性化につながる使いやすのみなとづくりをめざし、港湾運営の効率化に取り組むとともに、物流・製造拠点の誘致を進める。
- ・府営港湾の振興や地域の魅力発信のため、クルーズ客船の誘致を推進する。

#### ■施策成果

- ・港湾運営会社と連携し、効率的な運営に取り組むとともに、ポートセールス・ポートセミナーによる新たな荷主の掘り起しや貨物・航路の誘致に努めた。
- ・阪南港阪南2区整備事業について、第1期保管施設用地4区画(約2.2ha)のうち、3区画(約1.6ha)について契約を締結した。また、第2期製造業用地12区画(約6.6ha)について平成30年3月に公募を行った。(写真1：岸和田市)
- ・クルーズ客船の誘致に取り組んだ結果、平成30年10月に堺泉北港へ「ぱしふいっくびいなす」の寄港が決定した。



写真1：阪南港阪南2区整備事業(岸和田市)

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 職員費	384,503,000	378,683,627	職員の給料、職員手当等
2 総務費	706,488,000	694,809,308	港湾整備事業特別会計の運営に係る事務費及び一般会計へ繰り出す経費
3 公債管理特別会計繰出金	6,567,446,000	6,567,431,088	府債の発行や償還等に要する費用に充てるため、港湾整備事業特別会計から公債管理特別会計に繰り出す経費
4 港湾経営費	1,043,169,000	976,952,406	府営港湾施設の健全な維持管理のため、施設の維持補修等を実施 ※翌年度繰越額 3,269,000円
5 港湾振興費	5,283,000	3,221,248	府営港湾の振興や地域の魅力発信のため、ポートセールス活動やクルーズ客船誘致活動等を実施
6 港湾整備費	854,074,000	703,508,035	臨海土地造成事業地内における埋立造成及び企業立地に伴うインフラ整備を実施 ※翌年度繰越額 12,664,960円
7 港湾施設費	213,756,000	149,934,620	港湾施設を良好な状態に保持するための施設更新及び補修を実施 ※翌年度繰越額 20,000,000円

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>41,943</b>	<b>41,362</b>	<b>581</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>4,955</b>	<b>3,326</b>	<b>1,628</b>
現金預金	874	724	150	地方債	4,277	3,301	976
歳計現金等	874	724	150	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	35	43	▲ 8	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	30	25	5
その他未収金	35	43	▲ 8	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	648	—	648
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>15,831</b>	<b>17,697</b>	<b>▲ 1,866</b>
その他流動資産	41,034	40,595	439	地方債	15,454	17,309	▲ 1,855
<b>II 固定資産</b>	<b>113,627</b>	<b>113,762</b>	<b>▲ 135</b>	長期借入金	—	—	—
事業用資産	58,670	58,663	7	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	58,670	58,663	7	その他長期借入金	—	—	—
土地	58,665	58,658	7	退職手当引当金	377	389	▲ 11
建物	5	5	▲ 0	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>20,786</b>	<b>21,024</b>	<b>▲ 238</b>
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>134,784</b>	<b>134,101</b>	<b>684</b>
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	684	2,598	▲ 1,914
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	54,357	54,576	▲ 219				
有形固定資産	54,357	54,576	▲ 219				
土地	51,685	51,695	▲ 9				
建物	1,584	1,701	▲ 117				
工作物	1,088	1,180	▲ 92				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	98	21	77				
投資その他の資産	502	502	—				
出資金	502	502	—				
法人等出資金	502	502	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>155,570</b>	<b>155,124</b>	<b>445</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>134,784</b>	<b>134,101</b>	<b>684</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>155,570</b>	<b>155,124</b>	<b>445</b>



行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>7,295</b>	<b>9,154</b>	<b>▲ 1,859</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	2,869	2,840	29
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	2,486	2,378	108
寄附金	—	—	—
繰入金	1,617	2,763	▲ 1,146
特別会計繰入金	1,617	2,763	▲ 1,146
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	318	1,150	▲ 831
その他行政収入	5	23	▲ 18
<b>2 行政費用</b>	<b>8,655</b>	<b>10,383</b>	<b>▲ 1,728</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	287	281	6
物件費	144	156	▲ 12
維持補修費	209	279	▲ 69
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	866	848	18
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	6,294	7,173	▲ 879
減価償却費	218	284	▲ 66
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	30	25	5
退職手当引当金繰入額	12	▲ 4	16
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	595	1,341	▲ 746
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 1,361</b>	<b>▲ 1,230</b>	<b>▲ 131</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>32</b>	<b>67</b>	<b>▲ 35</b>
地方債利息・手数料	32	67	▲ 35
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 32</b>	<b>▲ 67</b>	<b>35</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 1,393</b>	<b>▲ 1,297</b>	<b>▲ 96</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	<b>0</b>	—	<b>0</b>
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	0	—	0
<b>特別収支差額</b>	<b>▲ 0</b>	—	<b>▲ 0</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 1,393</b>	<b>▲ 1,297</b>	<b>▲ 96</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	—	—	—
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>500</b>	—	<b>500</b>
<b>再計</b>	<b>▲ 1,893</b>	<b>▲ 1,297</b>	<b>▲ 596</b>

事業類型: 社会資本整備型 部 局: 都市整備部  
事業名: 港湾整備事業(特別会計)

キャッシュ・フロー計算書（自平成29年4月1日・至平成30年3月31日）（単位：百万円）

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	7,303	9,160	▲ 1,857
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	2,876	2,847	29
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	2,486	2,378	108
寄附金	—	—	—
繰入金	1,617	2,763	▲ 1,146
特別会計繰入金	1,617	2,763	▲ 1,146
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	318	1,150	▲ 831
その他行政収入	6	23	▲ 17
行政支出	8,884	9,578	▲ 694
税連動支出	—	—	—
給与関係費	380	371	9
物件費	187	172	15
維持補修費	318	434	▲ 116
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,432	1,107	326
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	6,567	7,495	▲ 928
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	5	3	1
地方債利息・手数料	5	3	1
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,586	▲ 422	▲ 1,164

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	648	—	648
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	648	—	648
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	83	20	63
公共施設等整備支出	83	20	63
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	564	▲ 20	585
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,022	▲ 442	▲ 580
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	1,674	994	680
地方債	1,674	994	680
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	2	—	2
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	2	—	2
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	1,672	994	678
収支差額合計	650	552	98
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	500	—	500
前年度からの繰越金	724	173	552
形式収支	874	724	150
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	874	724	150

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	120,006	▲ 6,955	37,445	—	4,572	20,967	134,101
当期変動額	—	▲ 1,393	2,576	—	—	500	684
当期末残高	120,006	▲ 8,348	40,022	—	4,572	21,467	134,784

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				134,101	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	7				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)	831				減価償却等による資産の減 -219 建設仮勘定の増 +77 地方債の償還等により +973
③その他		94			
小 計	837	94	743		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	11				
小 計	11		11		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	581				歳計現金等の増 +150 その他流動資産の増 +439
②その他の負債(資産を伴わないもの)		652			賞与等引当金の増 -5 その他流動負債の増 -647
小 計	581	652	▲ 71		
I～IIIの増減合計	1,430	746	684		
当期末純資産残高				134,784	

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：港湾整備事業（特別会計）

固定資産附属明細表（港湾整備事業（特別会計））

【都市整備部】

固定資産（有形）

（単位：百万円）

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	58,664	243	237	58,671	2	0	58,670
土地	58,658	243	237	58,665	—	—	58,665
建物	6	—	—	6	2	0	5
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	80,555	13	922	79,646	25,288	216	54,357
土地	51,695	—	9	51,685	—	—	51,685
建物	9,781	—	—	9,781	8,197	117	1,584
工作物	19,080	13	913	18,180	17,092	99	1,088
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	2	—	2	2	2	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	21	90	13	98	—	—	98
合 計	139,240	348	1,171	138,417	25,292	218	113,125

固定資産（無形）

（単位：百万円）

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

## 注記（事業別財務諸表：港湾整備事業（特別会計））

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### ①事業の概要

港湾の基本施設（岸壁、防波堤、航路等）に対し、港湾の機能を効率的に発揮させるために必要なふ頭用地、上屋、荷役機械などを整備する港湾機能施設整備事業と港湾物流の効率化に資するための流通施設用地や保管施設用地等の土地を臨海部に造成する臨海部土地造成事業を行っています。

#### ②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○造成に要した資金の支払利息（事業実施中のものに限る）は、棚卸資産（未成土地）原価に算入しています。

○大阪府の新公会計制度における地方債残高については、毎年度の元金償還相当額を公債管理特別会計に移し替えて表示するなど、各会計別の実残高とは異なっています。なお、本会計の実残高は25,841百万円です。詳しくは、公債管理特別会計の注記「地方債残高及び減債基金の表示」をご覧ください。

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：港湾整備事業（特別会計）

## (9) 箕面北部丘陵整備事業(特別会計) (目) 土地区画整理事業費

### 事業の概要

国道 423 号バイパス(箕面グリーンロード)の整備により大阪都心部と直結する箕面北部地域において、多世代の共生・環境との共生・地域の共生の 3 共生をテーマとした土地区画整理事業等を実施する。(単位：円)

	金額	財 源 内 訳				
		国 庫	繰入金	繰越金	起 債	附帯歳入
予 算 現 額	10,623,431,000	243,683,000	2,818,145,000	218,974,000	5,026,000,000	2,316,629,000
決 算 額	9,887,553,332	243,683,000	2,229,738,688	218,974,000	5,026,000,000	2,409,267,356

※歳入歳出差引残額 240,109,712 円は翌年度へ繰越

### 事業の成果

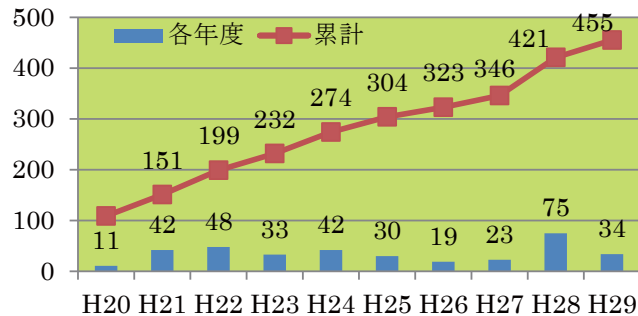
#### ■施策目標

- ・都市計画道路止々呂美吉川線の北側ルートを平成 29 年度末に供用開始をめざす。
- ・第 3 区域の一部造成工事を平成 29 年度末に完成をめざす。
- ・企業向け用地である第 3 区域の売却を進める。
- ・第 1 区域における保留地処分を推進し、収入の確保にあたる。

#### ■施策成果

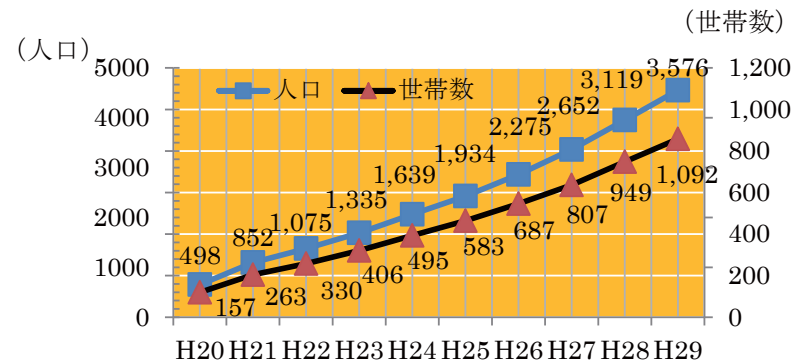
- ・都市計画道路止々呂美吉川線の北側ルートを平成 30 年 3 月 28 日に供用開始させた。
- ・第 3 区域の一部造成工事を平成 29 年度末に完成させた。
- ・第 3 区域については、平成 27 年 7 月から販売を開始し、平成 29 年度末時点で、18 区画のうち 17 区画の売買契約を締結した。
- ・第 1 区域については 34 区画の保留地売買契約を締結し(グラフ 1)、居住人口が 3,119 人(平成 28 年度末時点)から 3,576 人(平成 29 年度末時点)に増加した(グラフ 2)。

(件数)



【グラフ 1：箕面森町第 1 区域の保留地売買契約件数】

(人口)



【グラフ 2：箕面森町における世帯数及び人口の推移】

※箕面市ホームページより(数字は各年度末時点)

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 職員費	224,401,000	222,807,523	職員の給料、職員手当等
2 総務費	6,472,943,000	6,469,764,252	府債償還、庁舎の維持管理及び保留地処分価格審査会等の運営に係る経費
3 建設費	3,925,087,000	3,194,981,557	土地区画整理 PFI 事業等の割賦支払金の執行、里山 2 期地区の宅地工事及び都市計画道路止々呂美吉川線の道路築造工事等を実施 ※翌年度繰越額 238,534,000 円

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>12,714</b>	<b>11,718</b>	<b>996</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>1,222</b>	<b>6,047</b>	<b>▲ 4,825</b>
現金預金	194	219	▲ 25	地方債	—	5,026	▲ 5,026
歳計現金等	194	219	▲ 25	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	8	7	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	1,214	1,014	201
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>10,290</b>	<b>5,374</b>	<b>4,916</b>
その他流動資産	12,520	11,499	1,021	地方債	5,026	—	5,026
<b>II 固定資産</b>	<b>764</b>	<b>837</b>	<b>▲ 74</b>	長期借入金	4,218	4,218	—
事業用資産	45	49	▲ 4	他会計借入金	4,218	4,218	—
有形固定資産	45	49	▲ 4	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	93	99	▲ 6
建物	45	49	▲ 4	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	952	1,057	▲ 104
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>11,512</b>	<b>11,421</b>	<b>91</b>
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>1,966</b>	<b>1,134</b>	<b>832</b>
無形固定資産	0	—	0	(うち当期純資産増減額)	832	386	446
地上権	—	—	—				
特許権等	0	—	0				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	▲ 0				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	719	788	▲ 70				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	719	788	▲ 70				
<b>資産の部合計</b>	<b>13,478</b>	<b>12,555</b>	<b>923</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>1,966</b>	<b>1,134</b>	<b>832</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>13,478</b>	<b>12,555</b>	<b>923</b>



行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>2,136</b>	<b>356</b>	<b>1,779</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	8	7	1
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	2,103	321	1,782
その他行政収入	25	28	▲3
<b>2 行政費用</b>	<b>3,615</b>	<b>1,470</b>	<b>2,146</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	6	11	▲6
物件費	78	86	▲8
維持補修費	0	0	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	1,420	—	1,420
減価償却費	5	7	▲2
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	8	7	1
退職手当引当金繰入額	▲0	▲67	66
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	2,099	1,424	675
<b>行政収支差額</b>	<b>▲1,480</b>	<b>▲1,113</b>	<b>▲366</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>1</b>
地方債利息・手数料	1	0	1
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲1</b>	<b>▲0</b>	<b>▲1</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲1,480</b>	<b>▲1,113</b>	<b>▲367</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>198</b>	<b>313</b>	<b>▲115</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	198	290	▲92
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	23	▲23
過年度修正益	0	—	0
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	<b>0</b>	<b>—</b>	<b>0</b>
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	0	—	0
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	0	—	0
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	<b>198</b>	<b>313</b>	<b>▲115</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲1,282</b>	<b>▲800</b>	<b>▲482</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	—	—	—
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>2,108</b>	<b>1,177</b>	<b>931</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>826</b>	<b>377</b>	<b>449</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
<b>行政収入</b>	<b>2,340</b>	<b>380</b>	<b>1,960</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	8	7	1
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	2,307	344	1,962
その他行政収入	25	28	▲3
<b>行政支出</b>	<b>4,619</b>	<b>1,661</b>	<b>2,958</b>
税連動支出	—	—	—
給与関係費	103	106	▲3
物件費	249	287	▲37
維持補修費	2,791	1,263	1,528
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	56	6	50
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	1,420	—	1,420
<b>金融収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>金融支出</b>	<b>13</b>	<b>1</b>	<b>12</b>
地方債利息・手数料	13	1	12
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>特別収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>特別支出</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
<b>行政サービス活動収支差額</b>	<b>▲2,292</b>	<b>▲1,282</b>	<b>▲1,010</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
<b>投資活動収入</b>	<b>268</b>	<b>431</b>	<b>▲164</b>
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	198	290	▲92
財産収入	70	141	▲71
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
<b>投資活動支出</b>	<b>108</b>	<b>107</b>	<b>1</b>
公共施設等整備支出	108	107	1
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
<b>投資活動収支差額</b>	<b>160</b>	<b>324</b>	<b>▲165</b>
<b>行政活動キャッシュ・フロー収支差額</b>	<b>▲2,132</b>	<b>▲958</b>	<b>▲1,175</b>
<b>III 財務活動</b>			
<b>財務活動収入</b>	<b>5,026</b>	<b>—</b>	<b>5,026</b>
地方債	5,026	—	5,026
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
<b>財務活動支出</b>	<b>5,026</b>	<b>0</b>	<b>5,026</b>
地方債償還金	5,026	—	5,026
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	0	0	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
<b>財務活動収支差額</b>	<b>▲0</b>	<b>▲0</b>	<b>—</b>
<b>収支差額合計</b>	<b>▲2,133</b>	<b>▲958</b>	<b>▲1,175</b>
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	2,108	1,177	931
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	219	—	219
形式収支	194	219	▲25
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
<b>再計</b>	<b>194</b>	<b>219</b>	<b>▲25</b>

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	2,105	▲ 27,579	▲ 1,243	—	27,852	—	1,134
当期変動額	—	▲ 1,282	6	—	2,108	—	832
当期末残高	2,105	▲ 28,862	▲ 1,237	—	29,960	—	1,966

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				1,134	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		4			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		70			
小 計		74	▲ 74		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	110				その他固定負債の減 +104 退職手当引当金の減 +6
小 計	110		110		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	996				棚卸資産の増 +1,021 歳計現金の減 -25
②その他の負債(資産を伴わないもの)		201			前受金の増 -204
小 計	996	201	795		
I～IIIの増減合計	1,107	275	832		
当期末純資産残高				1,966	

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：箕面北部丘陵整備事業

固定資産附属明細表 (箕面北部丘陵整備事業)

【都市整備部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	113	—	—	113	68	4	45
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	113	—	—	113	68	4	45
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	15	—	1	14	14	0	0
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	0	0	0	0	0	0	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	128	0	2	127	82	5	45

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	0	0	0	0
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	0	0	0	0
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	0	0	0	0

## 注記（事業別財務諸表：箕面北部丘陵整備事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### ①事業の概要

国道423号バイパス（箕面グリーンロード）の整備により大阪都心部へ直結される箕面北部地域において、世代間の共生・環境との共生・地域の共生の3共生をテーマとした土地区画整理事業等を実施しています。

土地区画整理事業とは、都市基盤が未整備な市街地や市街化の予想される地区を健全な市街地にするために、道路・公園・河川等の公共施設を整備・改善し、土地の区画を整え宅地の利用の増進を図る事業です。

#### ②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○土地区画整理事業における保留地処分金を事業収入として計上する一方、公共施設整備等も含め造成に要した事業費すべてを、売却目的の保留地の原価に相当する棚卸資産（未成土地）原価として計上するとともに、これらの差額に相当する額を棚卸資産評価損として「その他行政費用」に計上しております。

○造成に要した資金の支払利息は、棚卸資産（未成土地）原価に算入しています。

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：箕面北部丘陵整備事業



## ○事業別財務諸表（その他）

**(10)都市整備総務事業** (目) 都市整備総務費

**事業の概要**

都市整備部の実施する道路・河川・下水・公園・港湾等の整備や維持管理等の事業を円滑に進めるため、総合的な企画調整、人事、予算及び決算等に関する事務を行う。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	14,497,422,960	23,045,000	25,000,000	76,074,000	14,373,303,960
決 算 額	14,300,362,026	30,868,000	25,000,000	75,902,064	14,168,591,962

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 職員費	13,059,230,000	13,003,654,770	職員の給料、職員手当等
2 建設事業事務費	517,224,000	473,100,600	建設事業に必要な事務費
3 非常勤職員費	251,495,000	203,346,682	非常勤職員の報酬等
4 都市整備行政情報システム管理費	290,253,000	287,685,861	都市整備行政情報システム（建設CALS、許認可システム、積算システム）の管理、改修を実施
5 庁舎営繕費	192,374,000	170,961,091	出先事務所の管理運営、維持補修等を実施



貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
I 流動資産	0	0	0	I 流動負債	225	281	▲ 56
現金預金	0	0	0	地方債	12	11	▲ 2
歳計現金等	0	0	0	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	80	68	▲ 12
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	133	202	▲ 69
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	1,363	1,501	▲ 139
その他流動資産	—	—	—	地方債	180	167	▲ 13
II 固定資産	4,313	4,472	▲ 159	長期借入金	—	—	—
事業用資産	3,855	3,903	▲ 48	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	1,226	1,274	▲ 48	その他長期借入金	—	—	—
土地	718	718	—	退職手当引当金	950	1,038	▲ 88
建物	429	466	▲ 37	その他引当金	—	—	—
工作物	79	90	▲ 11	リース債務	233	296	▲ 63
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	1,588	1,782	▲ 195
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
無形固定資産	2,629	2,629	—	純資産	2,726	2,690	▲ 36
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	36	23	▲ 13
特許権等	2,629	2,629	—				
インフラ資産	0	0	▲ 0				
有形固定資産	0	0	▲ 0				
土地	—	—	—				
建物	0	0	▲ 0				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	▲ 0				
図書	—	—	—				
リース資産	364	497	▲ 133				
ソフトウェア	—	11	▲ 11				
建設仮勘定	95	62	▲ 33				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	4,314	4,472	▲ 159	純資産の部合計	2,726	2,690	▲ 36
				負債及び純資産の部合計	4,314	4,472	▲ 159

事業類型：行政組織管理型 部 局：都市整備部  
事業名：都市整備総務事業

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>106</b>	<b>108</b>	<b>▲ 1</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	2	—	2
使用料及び手数料	5	11	▲ 6
国庫支出金(行政費用充当)	22	23	▲ 0
財産収入	5	2	3
寄附金	1	0	0
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	71	71	0
<b>2 行政費用</b>	<b>2,156</b>	<b>2,162</b>	<b>▲ 6</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	1,114	1,067	47
物件費	623	574	49
維持補修費	74	70	3
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	25	33	▲ 8
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	263	305	▲ 41
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	80	68	12
退職手当引当金繰入額	▲ 24	44	▲ 68
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 2,050</b>	<b>▲ 2,055</b>	<b>5</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	<b>8</b>	<b>7</b>	<b>2</b>
受取利息及び配当金	8	7	2
<b>2 金融費用</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>▲ 0</b>
地方債利息・手数料	1	1	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>7</b>	<b>6</b>	<b>2</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 2,042</b>	<b>▲ 2,049</b>	<b>6</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	0	1	▲ 1
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	1	0	1
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	<b>▲ 1</b>	<b>▲ 1</b>	<b>▲ 1</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 2,043</b>	<b>▲ 2,049</b>	<b>6</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>2,130</b>	<b>2,173</b>	<b>▲ 43</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>再計</b>	<b>87</b>	<b>124</b>	<b>▲ 37</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
<b>行政収入</b>	<b>106</b>	<b>112</b>	<b>▲ 6</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	2	—	2
使用料及び手数料	5	11	▲ 6
国庫支出金(行政支出充当)	22	23	▲ 0
財産収入	5	7	▲ 2
寄附金	1	1	▲ 0
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	71	71	0
<b>行政支出</b>	<b>2,005</b>	<b>1,968</b>	<b>37</b>
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1,282	1,290	▲ 8
物件費	623	574	49
維持補修費	74	70	3
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	25	33	▲ 8
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
<b>金融収入</b>	<b>8</b>	<b>7</b>	<b>2</b>
受取利息及び配当金	8	7	2
<b>金融支出</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>▲ 0</b>
地方債利息・手数料	1	1	▲ 0
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>特別収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>特別支出</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
<b>行政サービス活動収支差額</b>	<b>▲ 1,891</b>	<b>▲ 1,850</b>	<b>▲ 41</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
<b>投資活動収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
<b>投資活動支出</b>	<b>34</b>	<b>94</b>	<b>▲ 60</b>
公共施設等整備支出	34	94	▲ 60
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
<b>投資活動収支差額</b>	<b>▲ 34</b>	<b>▲ 94</b>	<b>60</b>
<b>行政活動キャッシュ・フロー収支差額</b>	<b>▲ 1,925</b>	<b>▲ 1,944</b>	<b>19</b>
<b>III 財務活動</b>			
<b>財務活動収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
<b>財務活動支出</b>	<b>205</b>	<b>229</b>	<b>▲ 24</b>
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	205	229	▲ 24
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
<b>財務活動収支差額</b>	<b>▲ 205</b>	<b>▲ 229</b>	<b>24</b>
<b>収支差額合計</b>	<b>▲ 2,130</b>	<b>▲ 2,173</b>	<b>43</b>
一般財源等配分調整額	2,130	2,173	▲ 43
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	0	0	—
形式収支	0	0	0
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	0	0	0

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	3,474	▲ 12,031	▲ 483	11,729	—	—	2,690
当期変動額	—	▲ 2,043	▲ 51	2,130	—	—	36
当期末残高	3,474	▲ 14,074	▲ 534	13,860	—	—	2,726

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				2,690	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		39			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)		1			
③その他		133			土木システムサーバーリースの資産償却による減 -127 地方債の発行等により -24
小 計		173	▲ 173		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	151				退職手当引当金の減 +88 リース債務の減 +63
小 計	151		151		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	0				
②その他の負債(資産を伴わないもの)	58				
小 計	58		58		
I～IIIの増減合計	209	173	36		
当期末純資産残高				2,726	

固定資産附属明細表 (都市整備総務事業)

【都市整備部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	2,811	—	—	2,811	1,586	48	1,226
土地	718	—	—	718	—	—	718
建物	1,815	—	—	1,815	1,386	37	429
工作物	278	—	—	278	199	11	79
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	0	4	4	0	0	0	0
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	0	4	4	0	0	0	0
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	42	—	2	40	40	—	0
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	1,176	72	—	1,248	884	205	364
ソフトウェア	11	—	11	—	—	11	—
建設仮勘定	62	45	12	95	—	—	95
合 計	4,103	121	29	4,195	2,510	263	1,685

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	2,629	—	—	—	2,629
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	2,629	—	—	—	2,629
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	2,629	—	—	—	2,629

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 都市整備部  
事業名: 都市整備総務事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：都市整備部  
事業名：都市整備総務事業

### 注記（事業別財務諸表：都市整備総務事業）

#### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

##### 事業の概要

都市整備部の実施する道路・河川・下水・公園・港湾等の整備や維持管理等の事業を円滑にすすめるため、総合的な企画調整や人事・予算及び決算等に関する事務を行っています。

## (11)収用委員会運営事業 (目) 都市整備総務費

### 事業の概要

公正中立な立場で権限を行使する行政委員会として、主に土地収用に伴う損失補償について審理や調査を行い、最終的に裁決という形で判断する役目を担う収用委員会の運営を行う。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	22,548,000	0	0	7,737,000	14,811,000
決 算 額	13,791,112	0	0	2,880,040	10,911,072

### ■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 収用委員会運営事業	22,548,000	13,791,112	収用委員会の運営に要した経費  <b>【平成 29 年度見込】</b> 収用事件取扱見込件数 50 件 (申請 26 件 繰越 24 件) 収用事件処理見込件数 34 件 (裁決 34 件) <b>【平成 29 年度実績】</b> 収用事件取扱件数 12 件 (申請 8 件 繰越 4 件) 収用事件処理件数 6 件 (裁決 4 件 和解 2 件)

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	9	8	2
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	9	8	2
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	94	99	▲ 5
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
<b>II 固定資産</b>	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	94	99	▲ 5
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	104	107	▲ 3
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	▲ 104	▲ 107	3
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	3	3	1
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	—	—	—	<b>純資産の部合計</b>	▲ 104	▲ 107	3
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	—	—	—



行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>3</b>	<b>13</b>	<b>▲ 10</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	1	11	▲ 10
使用料及び手数料	2	3	▲ 1
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
<b>2 行政費用</b>	<b>121</b>	<b>135</b>	<b>▲ 14</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	109	110	▲ 1
物件費	2	11	▲ 10
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	9	8	2
退職手当引当金繰入額	1	6	▲ 5
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 119</b>	<b>▲ 122</b>	<b>4</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 119</b>	<b>▲ 122</b>	<b>4</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 119</b>	<b>▲ 122</b>	<b>4</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>122</b>	<b>125</b>	<b>▲ 3</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>1</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	3	13	▲ 10
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	1	11	▲ 10
使用料及び手数料	2	3	▲ 1
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	125	138	▲ 13
税連動支出	—	—	—
給与関係費	123	126	▲ 3
物件費	2	11	▲ 10
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
<b>行政サービス活動収支差額</b>	<b>▲ 122</b>	<b>▲ 125</b>	<b>3</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
<b>投資活動収支差額</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>行政活動キャッシュ・フロー収支差額</b>	<b>▲ 122</b>	<b>▲ 125</b>	<b>3</b>
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
<b>財務活動収支差額</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>収支差額合計</b>	<b>▲ 122</b>	<b>▲ 125</b>	<b>3</b>
一般財源等配分調整額	122	125	▲ 3
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 138	▲ 749	—	779	—	—	▲ 107
当期変動額	—	▲ 119	—	122	—	—	3
当期末残高	▲ 138	▲ 867	—	901	—	—	▲ 104

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 107	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	5				
小 計	5		5		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2			
小 計		2	▲ 2		
I～IIIの増減合計	5	2	3		
当期末純資産残高				▲ 104	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：都市整備部  
事業名：収用委員会運営事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：都市整備部  
事業名：収用委員会運営事業

## 注記（事業別財務諸表：収用委員会運営事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 事業の概要

収用委員会は、公正中立な立場で権限を行使する行政委員会として、土地収用に伴う損失補償について審理や調査を行い、最終的に裁決という形で判断するのが主な役目であり、このための運営を行う。

## (12)用地事業 (目) 都市整備総務費

### 事業の概要

都市基盤整備に必要な公共事業用地の取得、一定期間事業着手が見込めない土地の貸付及び事業計画の変更などにより不要となった土地の処分を行っている。また、地価動向の把握等に努めている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	161,419,000	12,919,000	0	3,815,000	144,685,000
決 算 額	141,342,224	12,538,016	0	0	128,804,208

### ■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 土地利用対策費	66,124,000	62,939,383	府内各地域の標準的な地点（基準地）の1平方メートル当たりの正常な価格の判定・公表に要した経費並びに国土利用計画法及び公有地の拡大の推進に関する法律に基づく事務の移譲市町村に対する交付金等。 【平成29年度見込】 1 土地対策推進費 勧告0件、助言13件 2 地価調査費 基準地数689地点 3 公有地拡大推進費 買取協議成立10件 4 大阪版地方分権推進制度交付金 407件 【平成29年度実績】 1 土地対策推進費 勧告0件、助言17件 2 地価調査費 基準地数689地点 3 公有地拡大推進費 買取協議成立11件 4 大阪版地方分権推進制度交付金 293件
2 財産管理事業費	50,254,000	46,350,988	法定財産（道路・河川等）の地籍調査事業等による境界確定の実施及び財産管理台帳の整備に要した経費。 重点箇所境界確定の実施により、災害復興の迅速化等に貢献。

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	42	35	7
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	41	35	6
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	1	—	1
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	9,722	9,909	▲187
その他流動資産	—	—	—	地方債	9,198	9,347	▲149
<b>II 固定資産</b>	35	30	5	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	521	562	▲42
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	3	—	3
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	9,764	9,945	▲181
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	▲9,730	▲9,915	185
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	185	▲14	199
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	5	—	5				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	30	30	—				
出資金	30	30	—				
法人等出資金	30	30	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	35	30	5	<b>純資産の部合計</b>	▲9,730	▲9,915	185
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	35	30	5

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>13</b>	<b>14</b>	<b>▲ 0</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	13	14	▲ 1
財産収入	0	0	0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
<b>2 行政費用</b>	<b>671</b>	<b>758</b>	<b>▲ 87</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	500	512	▲ 12
物件費	114	121	▲ 7
維持補修費	14	10	3
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	11	15	▲ 4
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	1	—	1
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	41	35	6
退職手当引当金繰入額	▲ 9	65	▲ 74
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 658</b>	<b>▲ 745</b>	<b>86</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>14</b>	<b>14</b>	—
地方債利息・手数料	14	14	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 14</b>	<b>▲ 14</b>	—
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 672</b>	<b>▲ 759</b>	<b>86</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 672</b>	<b>▲ 759</b>	<b>86</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>708</b>	<b>742</b>	<b>▲ 34</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>36</b>	<b>▲ 17</b>	<b>53</b>

**キャッシュ・フロー計算書** (自 平成29年4月1日・至 平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	13	14	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	13	14	▲ 1
財産収入	0	0	0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	707	741	▲ 35
税連動支出	—	—	—
給与関係費	568	595	▲ 27
物件費	114	121	▲ 7
維持補修費	14	10	3
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	11	15	▲ 4
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	14	14	—
地方債利息・手数料	14	14	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
<b>行政サービス活動収支差額</b>	<b>▲ 707</b>	<b>▲ 742</b>	<b>34</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
<b>投資活動収支差額</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>行政活動キャッシュ・フロー収支差額</b>	<b>▲ 707</b>	<b>▲ 742</b>	<b>34</b>
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	1	—	1
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	1	—	1
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
<b>財務活動収支差額</b>	<b>▲ 1</b>	<b>—</b>	<b>▲ 1</b>
<b>収支差額合計</b>	<b>▲ 708</b>	<b>▲ 742</b>	<b>34</b>
一般財源等配分調整額	708	742	▲ 34
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—



## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 15,142	▲ 8,319	4,814	8,732	—	—	▲ 9,915
当期変動額	—	▲ 672	149	708	—	—	185
当期末残高	▲ 15,142	▲ 8,991	4,963	9,440	—	—	▲ 9,730

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 9,915	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	154				地方債の償還等により +154
小 計	154		154		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	38				
小 計	38		38		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		7			
小 計		7	▲ 7		
I～IIIの増減合計	192	7	185		
当期末純資産残高				▲ 9,730	

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：用地事業

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：用地事業

固定資産附属明細表 (用地事業)

【都市整備部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	5	—	5	1	1	5
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	0	0	—	—	—	—
合 計	—	6	0	5	1	1	5

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

## 注記（事業別財務諸表：用地事業）

### 1. 偶発債務

（1）債務保証または損失補償に係る債務負担行為のうち、履行すべき額が未確定なもの

主なもの

事項	期間	限度額
平成30年度大阪府土地開発公社公共用地取得事業 資金借入金に対する債務保証 【一般会計・都市整備部・用地事業】	平成30年度 ～ 平成34年度	71億85百万円
平成2年度から12年度の大阪府土地開発公社公共用地 取得事業資金借入金に対する債務保証 【一般会計・都市整備部・用地事業】	平成30年度	36億54百万円

### 2. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

都市基盤整備に必要な公共事業用地の取得、一定期間事業着手が見込めない土地の貸付及び事業計画の変更などにより不要となった土地の処分を行っています。また、地価動向の把握等に努めています。

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：用地事業

**(13) 狭山池博物館管理運営事業** (目) 河川砂防費

**事業の概要**

西暦 616 年に築造された狭山池の「平成の大改修」に伴う埋蔵文化財調査で発掘された土木遺産を保存、展示することにより、後世にわかりやすく親しみやすく紹介し、府民の土木文化の意識向上を図ることを目的とする施設「狭山池博物館」の管理運営を行う。

なお、平成 21 年度より狭山池博物館と大阪狭山市立郷土資料館を共同運営することにより運営の効率化を図っている。合わせて、地域との協働運営を行うことで、地域の実情に即したきめ細やかなサービスを図るとともに、地域に開かれた魅力的な博物館づくりに努めている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	106,140,000	0	0	9,259,000	96,881,000
決 算 額	105,461,784	0	0	9,868,182	95,593,602

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 運営費	106,140,000	105,461,784	狭山池博物館の展示物（堤体断面・土木遺産等）の保守点検及び良好な展示環境の維持等管理運営に要した経費  【来館者数（目標）】 99,000 人  【来館者数（実績）】 117,798 人

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	737	162	575
現金預金	—	—	—	地方債	736	162	575
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	1	1	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	848	1,561	▲ 713
その他流動資産	—	—	—	地方債	836	1,548	▲ 712
II 固定資産	2,543	2,620	▲ 77	長期借入金	—	—	—
事業用資産	2,538	2,615	▲ 77	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	2,538	2,615	▲ 77	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	12	13	▲ 1
建物	2,538	2,615	▲ 77	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	1,585	1,723	▲ 138
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	958	897	61
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	61	65	▲ 4
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	5	5	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	2,543	2,620	▲ 77	純資産の部合計	958	897	61
				負債及び純資産の部合計	2,543	2,620	▲ 77

事業類型：施設運営型 部 局：都市整備部  
事業名：狭山池博物館管理運営事業

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>10</b>	<b>9</b>	<b>1</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	8	8	▲ 0
使用料及び手数料	1	1	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	0	0	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	—
<b>2 行政費用</b>	<b>195</b>	<b>184</b>	<b>11</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	24	24	▲ 0
物件費	30	40	▲ 10
維持補修費	64	41	23
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	77	77	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	1	1	—
退職手当引当金繰入額	0	2	▲ 2
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 185</b>	<b>▲ 175</b>	<b>▲ 10</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>25</b>	<b>27</b>	<b>▲ 2</b>
地方債利息・手数料	25	27	▲ 2
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 25</b>	<b>▲ 27</b>	<b>2</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 210</b>	<b>▲ 202</b>	<b>▲ 8</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 210</b>	<b>▲ 202</b>	<b>▲ 8</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>134</b>	<b>126</b>	<b>7</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>再計</b>	<b>▲ 77</b>	<b>▲ 76</b>	<b>▲ 1</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
<b>行政収入</b>	<b>10</b>	<b>9</b>	<b>1</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	8	8	▲ 0
使用料及び手数料	1	1	1
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	0	0	0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
<b>行政支出</b>	<b>119</b>	<b>107</b>	<b>12</b>
税連動支出	—	—	—
給与関係費	25	26	▲ 0
物件費	30	40	▲ 10
維持補修費	64	41	23
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
<b>金融収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>金融支出</b>	<b>25</b>	<b>27</b>	<b>▲ 2</b>
地方債利息・手数料	25	27	▲ 2
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>特別収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>特別支出</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
<b>行政サービス活動収支差額</b>	<b>▲ 134</b>	<b>▲ 125</b>	<b>▲ 9</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
<b>投資活動収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
<b>投資活動支出</b>	<b>—</b>	<b>2</b>	<b>▲ 2</b>
公共施設等整備支出	—	2	▲ 2
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
<b>投資活動収支差額</b>	<b>—</b>	<b>▲ 2</b>	<b>2</b>
<b>行政活動キャッシュ・フロー収支差額</b>	<b>▲ 134</b>	<b>▲ 126</b>	<b>▲ 7</b>
<b>III 財務活動</b>			
<b>財務活動収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
<b>財務活動支出</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
<b>財務活動収支差額</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>収支差額合計</b>	<b>▲ 134</b>	<b>▲ 126</b>	<b>▲ 7</b>
一般財源等配分調整額	134	126	7
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	▲ 2,015	2,471	441	—	—	897
当期変動額	—	▲ 210	138	134	—	—	61
当期末残高	—	▲ 2,225	2,608	574	—	—	958

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				897	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	61				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計	61		61		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	1				
小 計	1		1		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	61	0	61		
当期末純資産残高				958	



固定資産附属明細表 (狭山池博物館管理運営事業)

【都市整備部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	3,845	—	—	3,845	1,307	77	2,538
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	3,845	—	—	3,845	1,307	77	2,538
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	327	—	—	327	323	—	5
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	1	1	—	—	—	—
合 計	4,172	1	1	4,172	1,630	77	2,543

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 施設運営型 部 局: 都市整備部  
事業名: 狭山池博物館管理運営事業

事業類型：施設運営型 部 局：都市整備部  
事業名：狭山池博物館管理運営事業

## 注記（事業別財務諸表：狭山池博物館管理運営事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 事業の概要

狭山池の「平成の大改修」に伴う埋蔵文化財調査で発掘された土木遺産を保存、展示し、後世にわかりやすく親しみやすく紹介し、府民の文化的向上を図るための施設「狭山池博物館」を管理運営しています。

## (14)津波・高潮ステーション管理運営事業 (目) 河川砂防費

### 事業の概要

津波・高潮が発生したときの西大阪地域の防災拠点及び津波・高潮災害に関する普及啓発、府民の防災意識の向上を目的とした施設「津波・高潮ステーション」の管理運営を行う。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	18,920,000	0	0	0	18,920,000
決 算 額	17,961,335	0	0	0	17,961,335

### ■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 運営費	18,920,000	17,961,335	津波・高潮ステーションの管理運営に要した経費  【来館者数（目標）】 30,000 人 【来館者数（実績）】 平成 29 年度 31,847 人

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	24	6	18
現金預金	—	—	—	地方債	23	5	18
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	1	1	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	88	111	▲ 23
その他流動資産	—	—	—	地方債	86	109	▲ 23
<b>II 固定資産</b>	540	554	▲ 13	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	2	2	▲ 0
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	112	117	▲ 5
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	429	437	▲ 8
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 8	▲ 8	0
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	540	554	▲ 13				
有形固定資産	540	554	▲ 13				
土地	—	—	—				
建物	278	285	▲ 7				
工作物	263	269	▲ 6				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	540	554	▲ 13	<b>純資産の部合計</b>	429	437	▲ 8
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	540	554	▲ 13

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
<b>2 行政費用</b>	52	62	▲ 10
税連動費用	—	—	—
給与関係費	24	21	2
物件費	7	14	▲ 8
維持補修費	7	12	▲ 5
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	13	13	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	1	1	0
退職手当引当金繰入額	0	0	▲ 0
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 52</b>	<b>▲ 62</b>	<b>10</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	2	2	▲ 0
地方債利息・手数料	2	2	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 2</b>	<b>▲ 2</b>	<b>0</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 54</b>	<b>▲ 64</b>	<b>10</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 54</b>	<b>▲ 64</b>	<b>10</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>41</b>	<b>51</b>	<b>▲ 10</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>再計</b>	<b>▲ 13</b>	<b>▲ 13</b>	<b>0</b>

事業類型：施設運営型 部 局：都市整備部  
事業名：津波・高潮ステーション管理運営事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	39	49	▲ 10
税連動支出	—	—	—
給与関係費	24	22	▲ 2
物件費	7	14	▲ 7
維持補修費	7	12	▲ 5
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	2	2	▲ 0
地方債利息・手数料	2	2	▲ 0
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 41	▲ 51	10

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 41	▲ 51	10
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 41	▲ 51	10
一般財源等配分調整額	41	51	▲ 10
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	▲ 261	465	233	—	—	437
当期変動額	—	▲ 54	5	41	—	—	▲ 8
当期末残高	—	▲ 315	470	273	—	—	429

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				437	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)		8			
③その他					
小 計		8	▲ 8		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	0				
小 計	0		0		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	0	8	▲ 8		
当期末純資産残高				429	

事業類型：施設運営型 部 局：都市整備部  
事業名：津波・高潮ステーション管理運営事業

事業類型：施設運営型 部 局：都市整備部  
事業名：津波・高潮ステーション管理運営事業

固定資産附属明細表 (津波・高潮ステーション管理運営事業)

【都市整備部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	648	—	—	648	108	13	540
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	339	—	—	339	61	7	278
工作物	310	—	—	310	47	6	263
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	648	—	—	648	108	13	540

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—



## 注記（事業別財務諸表：津波・高潮ステーション管理運営事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 事業の概要

津波・高潮が発生したときの西大阪地域の防災拠点及び津波・高潮災害に関する普及啓発、府民の防災意識の向上を目的とした施設「津波・高潮ステーション」を管理運営しています。

事業類型：施設運営型 部 局：都市整備部  
事業名：津波・高潮ステーション管理運営事業

**(15)川の駅はちけんや管理運営事業** (目) 河川砂防費

**事業の概要**

船着場や親水護岸、遊歩道などを整備した大川（旧淀川）左岸の八軒家浜において、船着場の管理、情報発信及び来訪者へのサービス提供機能を有した賑わい施設「川の駅はちけんや」の管理運営を行う。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	10,174,000	0	0	4,900,000	5,274,000
決 算 額	10,174,000	0	0	4,900,000	5,274,000

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 運営費	10,174,000	10,174,000	川の駅はちけんやの管理運営に要した経費  【来館者数（目標）】 225,000 人 【来館者数（実績）】 平成 29 年度 206,755 人

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	8	10	▲ 2
現金預金	—	—	—	地方債	8	8	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	0	2	▲ 2
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	177	185	▲ 8
その他流動資産	—	—	—	地方債	176	184	▲ 8
<b>II 固定資産</b>	327	335	▲ 9	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	1	1	▲ 0
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	185	195	▲ 10
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	142	140	2
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	2	▲ 2	3
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	327	335	▲ 9				
有形固定資産	327	335	▲ 9				
土地	—	—	—				
建物	327	335	▲ 9				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	327	335	▲ 9	<b>純資産の部合計</b>	142	140	2
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	327	335	▲ 9

事業類型：施設運営型 部 局：都市整備部  
事業名：川の駅はちけんや管理運営事業

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	5	5	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	2	2	▲ 0
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3	3	0
<b>2 行政費用</b>	18	21	▲ 3
税連動費用	—	—	—
給与関係費	1	1	▲ 0
物件費	11	10	1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	9	9	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	▲ 1	2	▲ 3
退職手当引当金繰入額	0	0	▲ 0
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 13</b>	<b>▲ 16</b>	<b>3</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	3	3	▲ 0
地方債利息・手数料	3	3	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 3</b>	<b>▲ 3</b>	<b>0</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 16</b>	<b>▲ 19</b>	<b>3</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 16</b>	<b>▲ 19</b>	<b>3</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>10</b>	<b>9</b>	<b>0</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>再計</b>	<b>▲ 7</b>	<b>▲ 10</b>	<b>3</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	5	5	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	2	2	▲ 0
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3	3	0
行政支出	11	11	1
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1	1	▲ 0
物件費	11	10	1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	3	3	▲ 0
地方債利息・手数料	3	3	▲ 0
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 10	▲ 9	▲ 0

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 10	▲ 9	▲ 0
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 10	▲ 9	▲ 0
一般財源等配分調整額	10	9	0
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	▲ 101	207	34	—	—	140
当期変動額	—	▲ 16	8	10	—	—	2
当期末残高	—	▲ 118	216	44	—	—	142

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				140	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)		0			
③その他					
小 計		0	▲ 0		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	0				
小 計	0		0		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	0				
②その他の負債(資産を伴わないもの)	2				
小 計	2		2		
I～IIIの増減合計	2	0	2		
当期末純資産残高				142	

固定資産附属明細表 (川の駅はちけんや管理運営事業)

【都市整備部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	400	—	—	400	73	9	327
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	400	—	—	400	73	9	327
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	400	—	—	400	73	9	327

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 施設運営型 部 局: 都市整備部  
事業名: 川の駅はちけんや管理運営事業

事業類型：施設運営型 部 局：都市整備部  
事業名：川の駅はちけんや管理運営事業

## 注記（事業別財務諸表：川の駅はちけんや管理運営事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 事業の概要

船着場や親水護岸、遊歩道などを整備した大川（旧淀川）左岸の八軒家浜において、船着場の管理、情報発信及び来訪者へのサービス提供機能を有した賑わい施設「川の駅はちけんや」を管理運営しています。



**(16)下水道事業(一般会計)** (目) 下水道費

**事業の概要**

流域下水道事業に要する費用に充てるため、一般会計から流域下水道事業特別会計へ繰出しを行う。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	15,242,426,000	0	0	0	15,242,426,000
決 算 額	15,241,426,000	0	0	0	15,241,426,000

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 流域下水道事業特別会計繰出金	15,242,426,000	15,241,426,000	一般会計から流域下水道事業特別会計への繰出金

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	68	1,710	▲ 1,642
現金預金	—	—	—	地方債	68	1,710	▲ 1,642
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	4,166	2,573	1,593
その他流動資産	—	—	—	地方債	4,166	2,573	1,593
<b>II 固定資産</b>	27	27	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	4,234	4,283	▲ 49
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	▲ 4,207	▲ 4,256	49
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	49	274	▲ 225
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	27	27	—				
出資金	27	27	—				
法人等出資金	27	27	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	27	27	—	<b>純資産の部合計</b>	▲ 4,207	▲ 4,256	49
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	27	27	—

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>464</b>	<b>329</b>	<b>135</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	8	—	8
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	457	329	127
特別会計繰入金	457	329	127
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
<b>2 行政費用</b>	<b>15,241</b>	<b>15,174</b>	<b>68</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	15,241	15,174	68
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 14,777</b>	<b>▲ 14,844</b>	<b>67</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>31</b>	<b>65</b>	<b>▲ 34</b>
地方債利息・手数料	31	65	▲ 34
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 31</b>	<b>▲ 65</b>	<b>34</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 14,808</b>	<b>▲ 14,910</b>	<b>102</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 14,808</b>	<b>▲ 14,910</b>	<b>102</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>14,808</b>	<b>14,910</b>	<b>▲ 102</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	—	—	—

キャッシュ・フロー計算書（自平成29年4月1日・至平成30年3月31日）（単位：百万円）

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	464	329	135
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	8	—	8
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	457	329	127
特別会計繰入金	457	329	127
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	15,241	15,174	68
税連動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	15,241	15,174	68
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	31	65	▲ 34
地方債利息・手数料	31	65	▲ 34
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 14,808	▲ 14,910	102

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 14,808	▲ 14,910	102
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 14,808	▲ 14,910	102
一般財源等配分調整額	14,808	14,910	▲ 102
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	27	▲ 103,901	▲ 4,283	103,901	—	—	▲ 4,256
当期変動額	—	▲ 14,808	49	14,808	—	—	49
当期末残高	27	▲ 118,709	▲ 4,234	118,709	—	—	▲ 4,207

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 4,256	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)	1				
③その他	48				
小 計	49		49		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計			—		
I～IIIの増減合計	49		49		
当期末純資産残高				▲ 4,207	

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：下水道事業（一般会計）

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：下水道事業（一般会計）

## 注記（事業別財務諸表：下水道事業（一般会計））

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 事業の概要

下水道整備等に要する費用に充てるため、一般会計から流域下水道事業特別会計へ繰出し等を行っています。

## (17)市街地整備事業 (目) 市街地整備費

### 事業の概要

組合等土地区画整理事業、組合等市街地再開発事業により、施行区域内において道路、公園などの公共施設等を適切に整備し、防災性向上や利用増進を図る。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	4,038,184,000	222,220,000	207,000,000	0	3,608,964,000
決 算 額	3,080,929,426	50,778,000	207,000,000	0	2,823,151,426

※翌年度繰越額 342,884,000 円

### ■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 市街地整備総合事業費	459,947,000	116,693,000	都市再開発法に基づく事業に対して、施行者（組合）に補助金を交付 【補助実績】 市街地再開発 1 地区
2 箕面北部丘陵整備事業特別会計繰出金	3,578,237,000	2,964,236,426	一般会計から箕面北部丘陵整備事業特別会計への繰出金

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	1,801	522	1,279
現金預金	—	—	—	地方債	1,787	511	1,276
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	14	11	3
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	6,784	8,300	▲ 1,516
その他流動資産	—	—	—	地方債	6,630	8,141	▲ 1,512
<b>II 固定資産</b>	120	120	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	154	158	▲ 4
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	8,585	8,822	▲ 237
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	▲ 8,465	▲ 8,702	237
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	237	▲ 1,455	1,692
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	120	120	—				
出資金	120	120	—				
法人等出資金	120	120	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	120	120	—	<b>純資産の部合計</b>	▲ 8,465	▲ 8,702	237
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	120	120	—



行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>51</b>	<b>261</b>	<b>▲ 210</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	51	261	▲ 210
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
<b>2 行政費用</b>	<b>3,256</b>	<b>2,627</b>	<b>630</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	156	160	▲ 4
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	117	500	▲ 383
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	2,964	1,969	995
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	14	11	3
退職手当引当金繰入額	6	▲ 14	20
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 3,206</b>	<b>▲ 2,366</b>	<b>▲ 840</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>59</b>	<b>72</b>	<b>▲ 13</b>
地方債利息・手数料	59	72	▲ 13
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 59</b>	<b>▲ 72</b>	<b>13</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 3,265</b>	<b>▲ 2,438</b>	<b>▲ 827</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 3,265</b>	<b>▲ 2,438</b>	<b>▲ 827</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>3,266</b>	<b>2,467</b>	<b>799</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>1</b>	<b>30</b>	<b>▲ 29</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	51	261	▲ 210
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	51	261	▲ 210
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	3,258	2,656	601
税連動支出	—	—	—
給与関係費	177	187	▲ 11
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	117	500	▲ 383
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	2,964	1,969	995
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	59	72	▲ 13
地方債利息・手数料	59	72	▲ 13
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 3,266	▲ 2,467	▲ 799

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 3,266	▲ 2,467	▲ 799
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 3,266	▲ 2,467	▲ 799
一般財源等配分調整額	3,266	2,467	799
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 753	▲ 23,706	▲ 8,078	23,834	—	—	▲ 8,702
当期変動額	—	▲ 3,265	236	3,266	—	—	237
当期末残高	▲ 753	▲ 26,971	▲ 7,842	27,100	—	—	▲ 8,465

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 8,702	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	236				地方債の償還等により +236
小 計	236		236		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	4				
小 計	4		4		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		3			
小 計		3	▲ 3		
I～IIIの増減合計	240	3	237		
当期末純資産残高				▲ 8,465	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：都市整備部  
事業名：市街地整備事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：都市整備部  
事業名：市街地整備事業

## 注記（事業別財務諸表：市街地整備事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

#### 事業の概要

組合等区画整理事業、組合等市街地再開発に関する事、及び都市再生整備計画事業に関し市町村の指導監督に関する事業を行っています。

**(18)建設災害復旧事業** (目) 建設災害復旧費

**事業の概要**

大雨等により被災した府管理の道路及び河川等の公共土木施設の復旧を行う。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	2,587,435,000	997,284,000	674,000,000	42,935,000	873,216,000
決 算 額	1,994,707,152	835,202,000	538,000,000	44,545,680	576,959,472

※翌年度繰越額 244,993,000円

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 現年災害復旧費	2,587,435,000	1,994,707,152	平成29年度の自然災害により被災した公共土木施設の復旧に要した経費。  【平成29年度実績】 ・国道173号（土砂崩落） 120,929,324円 ・二級河川 牛滝川（河道閉塞） 1,123,815,000円 他

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	—	—	—	<b>I 流動負債</b>	245	86	159
現金預金	—	—	—	地方債	245	86	159
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	1,102	808	293
その他流動資産	—	—	—	地方債	1,102	808	293
<b>II 固定資産</b>	7	—	7	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	1,346	894	452
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	▲ 1,340	▲ 894	▲ 446
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 446	147	▲ 593
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	7	—	7				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	7	—	7	<b>純資産の部合計</b>	▲ 1,340	▲ 894	▲ 446
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	7	—	7

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>0</b>	<b>—</b>	<b>0</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	0	—	0
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
<b>2 行政費用</b>	<b>430</b>	<b>61</b>	<b>369</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	34	—	34
維持補修費	395	61	335
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 430</b>	<b>▲ 61</b>	<b>▲ 369</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>▲ 0</b>
地方債利息・手数料	5	6	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 5</b>	<b>▲ 6</b>	<b>0</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 435</b>	<b>▲ 66</b>	<b>▲ 369</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>880</b>	<b>2</b>	<b>878</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	45	—	45
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	835	2	833
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	<b>1,559</b>	<b>18</b>	<b>1,540</b>
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	1,559	1	1,557
過年度修正損	—	17	▲ 17
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	<b>▲ 679</b>	<b>▲ 16</b>	<b>▲ 662</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 1,114</b>	<b>▲ 83</b>	<b>▲ 1,031</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>1,120</b>	<b>65</b>	<b>1,055</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>再計</b>	<b>7</b>	<b>▲ 17</b>	<b>24</b>

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：建設災害復旧事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	0	-	0
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金 (行政支出充当)	-	-	-
使用料及び手数料	0	-	0
国庫支出金(行政支出充当)	-	-	-
財産収入	-	-	-
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	-	-	-
行政支出	430	61	369
税連動支出	-	-	-
給与関係費	-	-	-
物件費	34	-	34
維持補修費	395	61	335
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	-	-
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	-	-	-
金融収入	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-
金融支出	5	6	▲ 0
地方債利息・手数料	5	6	▲ 0
他会計借入金利息等	-	-	-
特別収入	880	2	878
分担金及び負担金(災害復旧費)	45	-	45
国庫支出金(災害復旧費)	835	2	833
その他特別収入	-	-	-
特別支出	1,559	1	1,557
災害復旧費	1,559	1	1,557
その他特別支出	-	-	-
行政サービス活動収支差額	▲ 1,114	▲ 65	▲ 1,048

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	-	-	-
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
財産収入	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
貸付金元金回収収入	-	-	-
保証金等返還収入	-	-	-
その他投資活動収入	-	-	-
投資活動支出	7	-	7
公共施設等整備支出	7	-	7
基金積立金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
出資金	-	-	-
貸付金	-	-	-
保証金等支出	-	-	-
投資活動収支差額	▲ 7	-	▲ 7
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,120	▲ 65	▲ 1,055
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	-	-	-
地方債	-	-	-
他会計借入金等	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金	-	-	-
その他財務活動収入	-	-	-
財務活動支出	-	-	-
地方債償還金	-	-	-
他会計借入金等償還金	-	-	-
ファイナンス・リース債務返済支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金償還金	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-
収支差額合計	▲ 1,120	▲ 65	▲ 1,055
一般財源等配分調整額	1,120	65	1,055
一般会計からの繰入金	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-
形式収支	-	-	-
歳入歳出外現金受入額	-	-	-
歳入歳出外現金払出額	-	-	-
再計	-	-	-



## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 1,337	▲ 858	287	1,014	—	—	▲ 894
当期変動額	—	▲ 1,114	▲ 452	1,120	—	—	▲ 446
当期末残高	▲ 1,337	▲ 1,972	▲ 165	2,134	—	—	▲ 1,340

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 894	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	4				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)	3				
③その他		452			地方債の発行等により -452
小 計	7	452	▲ 446		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計			—		
I～IIIの増減合計	7	452	▲ 446		
当期末純資産残高				▲ 1,340	

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：建設災害復旧事業

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：建設災害復旧事業

固定資産附属明細表 (建設災害復旧事業)

【都市整備部】

固定資産(有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	30	23	7	—	—	7
合 計	—	30	23	7	—	—	7

固定資産(無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

## 注記（事業別財務諸表：建設災害復旧事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

大雨等により被災した府管理の道路・河川等の公共土木施設の復旧事業を行っています。

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：建設災害復旧事業

**(19) 箕面北部丘陵整備関連事業(特別会計)** (目) 関連事業費

**事業の概要**

国道 423 号バイパス (箕面グリーンロード) の整備により大阪都心部と直結する箕面北部地域において、北摂地域の交通網の整備と併せ、豊かな自然を享受できる居住空間を確保し、特色あるまちづくりに関連する事業を行う。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳				
		国庫	繰入金	繰越金	起債	附帯歳入
予 算 現 額	3,997,505,230	1,694,795,000	760,244,000	172,466,230	1,370,000,000	0
決 算 額	3,082,394,848	1,246,901,000	734,649,738	172,466,230	1,370,000,000	6,271,880

※歳入歳出差引残額 447,894,000 円は翌年度へ繰越

■ 主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 関連事業費	3,997,505,230	3,082,394,848	府債償還、都市計画道路止々呂美吉川線 (地区外) に係る用地買収及び道路設置工事等を実施 ※翌年度繰越額 895,788,000 円

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>494</b>	<b>193</b>	<b>301</b>	<b>I 流動負債</b>	<b>4,339</b>	<b>466</b>	<b>3,873</b>
現金預金	494	172	321	地方債	4,330	459	3,871
歳計現金等	494	172	321	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	9	8	2
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>4,153</b>	<b>7,095</b>	<b>▲ 2,942</b>
その他流動資産	—	20	▲ 20	地方債	2,452	5,398	▲ 2,945
<b>II 固定資産</b>	<b>15,294</b>	<b>12,808</b>	<b>2,487</b>	長期借入金	1,589	1,589	—
事業用資産	11,155	11,155	—	他会計借入金	1,589	1,589	—
有形固定資産	11,155	11,155	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	11,155	11,155	—	退職手当引当金	112	109	4
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>8,492</b>	<b>7,561</b>	<b>931</b>
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>7,296</b>	<b>5,439</b>	<b>1,857</b>
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	1,857	1,169	688
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	1,044	781	263				
有形固定資産	1,044	781	263				
土地	1,044	781	263				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	3,095	871	2,224				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>15,788</b>	<b>13,000</b>	<b>2,788</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>7,296</b>	<b>5,439</b>	<b>1,857</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>15,788</b>	<b>13,000</b>	<b>2,788</b>

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：箕面北部丘陵整備関連事業

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	<b>6</b>	<b>0</b>	<b>6</b>
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	0	0	▲ 0
特別会計繰入金	0	0	▲ 0
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	6	—	6
<b>2 行政費用</b>	<b>625</b>	<b>774</b>	<b>▲ 149</b>
税連動費用	—	—	—
給与関係費	114	114	0
物件費	7	64	▲ 58
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	23	54	▲ 32
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	462	435	26
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	9	8	2
退職手当引当金繰入額	11	98	▲ 87
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 619</b>	<b>▲ 773</b>	<b>155</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	<b>86</b>	<b>91</b>	<b>▲ 5</b>
地方債利息・手数料	86	90	▲ 5
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	1	1	—
<b>金融収支差額</b>	<b>▲ 86</b>	<b>▲ 91</b>	<b>5</b>
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 705</b>	<b>▲ 864</b>	<b>159</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	<b>1,293</b>	<b>831</b>	<b>462</b>
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	1,293	831	462
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	<b>1,293</b>	<b>831</b>	<b>462</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>588</b>	<b>▲ 34</b>	<b>621</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>一般会計からの繰入金</b>	<b>856</b>	<b>792</b>	<b>64</b>
<b>一般会計への繰出金</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>再計</b>	<b>1,444</b>	<b>759</b>	<b>685</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	6	0	6
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	0	0	▲ 0
特別会計繰入金	0	0	▲ 0
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	6	—	6
行政支出	613	670	▲ 57
税連動支出	—	—	—
給与関係費	122	115	6
物件費	7	64	▲ 58
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	23	54	▲ 32
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	462	435	26
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	125	122	2
地方債利息・手数料	124	122	2
他会計借入金利息等	1	1	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 731	▲ 792	61

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	1,293	831	462
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	1,293	831	462
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	2,467	1,552	914
公共施設等整備支出	2,467	1,552	914
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 1,174	▲ 722	▲ 452
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,905	▲ 1,514	▲ 391
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	1,370	894	476
地方債	1,370	894	476
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	1,370	894	476
収支差額合計	▲ 535	▲ 620	85
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	856	792	64
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	172	—	172
形式収支	494	172	321
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	494	172	321

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 5,693	▲ 2,596	2,256	—	11,473	—	5,439
当期変動額	—	588	413	—	856	—	1,857
当期末残高	▲ 5,693	▲ 2,009	2,668	—	12,329	—	7,296

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				5,439	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	416				地方債の償還等による増 +416
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)	1,145				関連事業に伴う固定資産の増 +2,224 地方債の発行等による減 -1,301
③その他					
小 計	1,561		1,561		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		4			
小 計		4	▲ 4		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	301				歳計現金の増 +321 前払金の減 -20
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2			
小 計	301	2	299		
I～IIIの増減合計	1,862	5	1,857		
当期末純資産残高				7,296	



固定資産附属明細表 (箕面北部丘陵整備関連事業)

【都市整備部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	11,155	—	—	11,155	—	—	11,155
土地	11,155	—	—	11,155	—	—	11,155
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	781	506	243	1,044	—	—	1,044
土地	781	506	243	1,044	—	—	1,044
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	871	3,588	1,365	3,095	—	—	3,095
合 計	12,808	4,095	1,608	15,294	—	—	15,294

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 社会資本整備型 部 局: 都市整備部  
事業名: 箕面北部丘陵整備関連事業

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：箕面北部丘陵整備関連事業

### 注記（事業別財務諸表：箕面北部丘陵整備関連事業）

#### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

##### 事業の概要

国道423号バイパスの整備により大阪都心部へ直結される箕面北部地域において、北摂地域の交通網の整備と併せ、豊かな自然を享受できる居住空間を確保し、特色あるまちづくりに関連する事業を行っています。

**(20)公共用地先行取得事業(特別会計)** (目) 公共用地先行取得費

**事業の概要**

公共用地先行取得債の活用により、不動産調達特別会計で先行取得したりんくう公園用地の元利償還に係る経費を公債管理特別会計へ繰出しを行う。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳				
		国庫	繰入金	繰越金	起債	附帯歳入
予 算 現 額	10,347,941,000	0	347,941,000	0	0	10,000,000,000
決 算 額	10,347,939,324	0	347,939,324	0	0	10,000,000,000

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 公共用地先行取得事業 (特別会計)	10,347,941,000	10,347,939,324	りんくう公園用地の買戻しに伴い、不動産調達特別会計から公債管理特別会計への繰出しを実施。

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
I 流動資産	▲ 4,999	▲ 4,999	0	I 流動負債	—	—	—
現金預金	▲ 4,999	▲ 4,999	0	地方債	—	—	—
歳計現金等	▲ 4,999	▲ 4,999	0	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	—	—	—
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	9,514	19,514	▲ 10,000	長期借入金	—	—	—
事業用資産	9,514	19,514	▲ 10,000	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	9,514	19,514	▲ 10,000	その他長期借入金	—	—	—
土地	9,514	19,514	▲ 10,000	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	—	—	—
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	4,515	14,515	▲ 10,000
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 10,000	19,514	▲ 29,514
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	4,515	14,515	▲ 10,000	純資産の部合計	4,515	14,515	▲ 10,000
				負債及び純資産の部合計	4,515	14,515	▲ 10,000

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
<b>2 行政費用</b>	10,000	5,000	5,000
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	10,000	5,000	5,000
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	<b>▲ 10,000</b>	<b>▲ 5,000</b>	<b>▲ 5,000</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	—	—	—
<b>通常収支差額</b>	<b>▲ 10,000</b>	<b>▲ 5,000</b>	<b>▲ 5,000</b>
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
<b>2 特別費用</b>	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
<b>特別収支差額</b>	—	—	—
<b>当期収支差額</b>	<b>▲ 10,000</b>	<b>▲ 5,000</b>	<b>▲ 5,000</b>
<b>一般財源等配分調整額</b>	—	—	—
<b>一般会計からの繰入金</b>	348	443	▲ 95
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	<b>▲ 9,652</b>	<b>▲ 4,557</b>	<b>▲ 5,095</b>

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	0	0	0
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金 (行政支出充当)	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-
国庫支出金(行政支出充当)	-	-	-
財産収入	-	-	-
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	0	0	0
行政支出	10,348	5,443	4,905
税連動支出	-	-	-
給与関係費	-	-	-
物件費	-	-	-
維持補修費	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	-	-
国直轄事業負担金	-	-	-
繰入金	10,348	5,443	4,905
金融収入	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-
金融支出	-	-	-
地方債利息・手数料	-	-	-
他会計借入金利息等	-	-	-
特別収入	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
特別支出	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
その他特別支出	-	-	-
<b>行政サービス活動収支差額</b>	<b>▲ 10,348</b>	<b>▲ 5,443</b>	<b>▲ 4,905</b>

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	10,000	5,000	5,000
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
財産収入	10,000	5,000	5,000
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
貸付金元金回収収入	-	-	-
保証金等返還収入	-	-	-
その他投資活動収入	-	-	-
投資活動支出	-	-	-
公共施設等整備支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
出資金	-	-	-
貸付金	-	-	-
保証金等支出	-	-	-
<b>投資活動収支差額</b>	<b>10,000</b>	<b>5,000</b>	<b>5,000</b>
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 348	▲ 443	95
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	-	-	-
地方債	-	-	-
他会計借入金等	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金	-	-	-
その他財務活動収入	-	-	-
財務活動支出	-	-	-
地方債償還金	-	-	-
他会計借入金等償還金	-	-	-
ファイナンス・リース債務返済支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金償還金	-	-	-
<b>財務活動収支差額</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>収支差額合計</b>	<b>▲ 348</b>	<b>▲ 443</b>	<b>95</b>
一般財源等配分調整額	-	-	-
一般会計からの繰入金	348	443	▲ 95
一般会計への繰出金	-	-	-
前年度からの繰越金	▲ 4,999	▲ 4,999	0
形式収支	▲ 4,999	▲ 4,999	0
歳入歳出外現金受入額	-	-	-
歳入歳出外現金払出額	-	-	-
<b>再計</b>	<b>▲ 4,999</b>	<b>▲ 4,999</b>	<b>0</b>

## 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	▲ 15,970	27,573	—	2,911	—	14,515
当期変動額	—	▲ 10,000	▲ 348	—	348	—	▲ 10,000
当期末残高	—	▲ 25,970	27,226	—	3,259	—	4,515

## 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				14,515	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		10,000			用地取得の元金償還のための支出による減 -10,000
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計		10,000	▲ 10,000		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計				—	
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	0				
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計	0		0		
I ~ IIIの増減合計	0	10,000	▲ 10,000		
当期末純資産残高				4,515	

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：公共用地先行取得事業

固定資産附属明細表 (公共用地先行取得事業)

【都市整備部】

固定資産 (有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	19,514	10,112	20,112	9,514	—	—	9,514
土地	19,514	10,112	20,112	9,514	—	—	9,514
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	19,514	10,112	20,112	9,514	—	—	9,514

固定資産 (無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—



## 注記（事業別財務諸表：公共用地先行取得事業）

### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

公共用地先行取得債に係るものについて、不動産調達特別会計から公債管理特別会計へ繰出を行っています。

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：公共用地先行取得事業

**(21)不動産調達事業(特別会計)** (目) 不動産調達費

**事業の概要**

公共施設用地の調達事業を行う。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳				
		国庫	繰入金	繰越金	起債	附帯歳入
予 算 現 額	0	0	0	0	0	0
決 算 額	0	0	0	77,685,217	0	900

※歳入歳出差引残額 77,686,117 円は翌年度へ繰越

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>5,078</b>	<b>5,078</b>	—	<b>I 流動負債</b>	<b>5,085</b>	<b>10,000</b>	<b>▲ 4,915</b>
現金預金	5,078	5,078	—	地方債	5,085	10,000	▲ 4,915
歳計現金等	5,078	5,078	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	<b>II 固定負債</b>	<b>4,429</b>	<b>9,514</b>	<b>▲ 5,085</b>
その他流動資産	—	—	—	地方債	4,429	9,514	▲ 5,085
<b>II 固定資産</b>	<b>9,587</b>	<b>9,538</b>	<b>49</b>	長期借入金	—	—	—
事業用資産	6,194	6,194	0	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	6,194	6,194	0	その他長期借入金	—	—	—
土地	6,194	6,194	0	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	<b>負債の部合計</b>	<b>9,514</b>	<b>19,514</b>	<b>▲ 10,000</b>
浮標等	—	—	—	<b>純資産の部</b>			
航空機	—	—	—	<b>純資産</b>	<b>5,150</b>	<b>▲ 4,899</b>	<b>10,049</b>
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	10,049	▲ 19,514	29,563
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	3,393	3,344	49				
有形固定資産	3,393	3,344	49				
土地	3,393	3,344	49				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
<b>資産の部合計</b>	<b>14,664</b>	<b>14,615</b>	<b>49</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>5,150</b>	<b>▲ 4,899</b>	<b>10,049</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>14,664</b>	<b>14,615</b>	<b>49</b>

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：不動産調達事業

行政コスト計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>通常収支の部</b>			
<b>I 行政収支の部</b>			
<b>1 行政収入</b>	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
<b>2 行政費用</b>	—	—	—
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
<b>行政収支差額</b>	—	—	—

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 金融収支の部</b>			
<b>1 金融収入</b>	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
<b>2 金融費用</b>	348	443	▲ 95
地方債利息・手数料	348	443	▲ 95
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
<b>金融収支差額</b>	▲ 348	▲ 443	95
<b>通常収支差額</b>	▲ 348	▲ 443	95
<b>特別収支の部</b>			
<b>1 特別収入</b>	43	—	43
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	42	—	42
その他特別収入	0	—	0
<b>2 特別費用</b>	36	—	36
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	36	—	36
<b>特別収支差額</b>	7	—	7
<b>当期収支差額</b>	▲ 341	▲ 443	102
<b>一般財源等配分調整額</b>	—	—	—
<b>一般会計からの繰入金</b>	—	—	—
<b>一般会計への繰出金</b>	—	—	—
<b>再計</b>	▲ 341	▲ 443	102

キャッシュ・フロー計算書 (自平成29年4月1日・至平成30年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>I 行政サービス活動</b>			
行政収入	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	—	—	—
税連動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	—	—	—

科 目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	差 (A-B)
<b>II 投資活動</b>			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	—	—	—
<b>III 財務活動</b>			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	—	—	—
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	5,078	5,078	—
形式収支	5,078	5,078	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	5,078	5,078	—

### 純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	21,788	▲ 7,429	▲ 12,809	—	3,430	9,879	▲ 4,899
当期変動額	—	▲ 341	10,390	—	—	—	10,049
当期末残高	21,788	▲ 7,769	▲ 2,419	—	3,430	9,879	5,150

### 純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 4,899	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	10,000				地方債の償還等により +10,000
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)	49				
③その他					
小 計	10,049		10,049		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計			—		
I～IIIの増減合計	10,049		10,049		
当期末純資産残高				5,150	

固定資産附属明細表 (不動産調達事業)

【都市整備部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	6,194	1	0	6,194	—	—	6,194
土地	6,194	1	0	6,194	—	—	6,194
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	3,344	134	85	3,393	—	—	3,393
土地	3,344	134	85	3,393	—	—	3,393
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	9,538	134	85	9,587	—	—	9,587

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 社会資本整備型 部 局: 都市整備部  
事業名: 不動産調達事業

事業類型：社会資本整備型 部 局：都市整備部  
事業名：不動産調達事業

### 注記（事業別財務諸表：不動産調達事業）

#### 1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

##### ①事業の概要

公共施設用地等の調達事業を行っています。